

デジタルセットトップボックス

BD-V301J

取扱説明書

目次

ご使用の前に ご使用の前に必ず確認しましょう

安全上のご注意	4	リモコンに電池を入れる	11
使用上のご注意	7	各部の名称と働き	12
デジタル放送について	9	テレビのメーカーを設定してください	16
付属品の確認	11		

まず番組を見る まず番組を見ることから始めましょう

まず番組を見てみましょう	17	視聴中の番組情報を 見てみましょう (CH 表示)	18
--------------	----	------------------------------	----

好きな番組を選んで見る (番組選局) 次は好きな番組を選んでみましょう

チャンネル番号で選ぶ		チャンネルブラウズ	28
		ジャンル検索	30
		有料番組を見る（番組購入）	
チャンネル一覧	19	有料番組を見る（番組購入）	32
ダイレクト選局	21	有料番組の購入履歴を見る	34
ワンタッチ選局	22	データ放送を視聴する	
お好みチャンネル	24	データ放送を見る	36
ケーブルテレビ局推奨チャンネル（1）	24		
番組で選ぶ			
ケーブルテレビ局推奨チャンネル（2）	25		
番組表	26		

視聴中の機能 番組視聴中でもいろいろな機能が簡単に選択できます

映像を切り換える	40	スリープタイマーを設定する	43
ズーム機能	41	番組情報を見る	44
音声を切り換える	42	お知らせメッセージを見る	46
字幕を切り換える	42		

こんな画面が表示されたら 番組選局時や視聴中に表示されることがあります

暗証番号入力画面	48	ご案内チャンネル切り換えメッセージ	51
録画予約実行中メッセージ	49	イベントリレーメッセージ	52
チャンネル未契約メッセージ	50	緊急放送	52

番組を録画予約 / 視聴予約する 番組を予約してみましょう

番組を選んで予約する		チャンネル、日付、時間を指定して予約する	
無料または契約済みの番組を予約する	53	マニュアル予約	59
有料 (ペイ・パー・ビュー) 番組を予約する	56	こんな画面が表示されたら	63
		予約の確認 / 取り消し / 修正	64

Web ページを見る 本機に搭載しているブラウザで Web ページを見ることができます

Web ページの基本操作	68	お好みページを編集 / 削除する	74
お好みページを登録する	73	お好みページを表示する	77

番組視聴設定

番組をより快適に視聴いただくための設定です

視聴モードや放送品質を設定する……………	78	チャンネルバナーの表示・非表示を設定する……………	83
チャンネル選局できるメディアを限定する……………	80	ワンタッチ選局の番号登録を変更する……………	84
ダイレクト選局について設定する……………	81	お好みチャンネルを登録する……………	86
		未契約チャンネルを選局できないようにする（チャンネルマスキング）……………	88

視聴制限設定

番組選局や番組表示などを制限したり、暗証番号を設定します

暗証番号を変更する……………	90	番組名を表示しないようにする……………	100
視聴年齢を設定する……………	92	有料番組購入履歴の表示を制限する……………	102
チャンネルの視聴を制限する（チャンネルロック）……………	94	Web ページの表示を制限する……………	104
チャンネルを選局できないようにする（選局制限）……………	96	暗証番号入力状態を維持する期間を設定する……………	106
有料番組の購入を制限する……………	98	暗証番号と視聴制限を解除する……………	108
		個人情報进行削除する……………	110

機器の接続

テレビや録画機器などを買い替えや追加接続などをしたときにご覧ください

テレビにつなぐ……………	112	テレビと録画機器につなぐ……………	116
デジタル音声入力端子付きオーディオ機器につなぐ……………	115	電話回線につなぐ……………	118

接続確認

機器の接続が正常に行われたか確認します

放送受信状態を表示する……………	120	CAS カード（IC カード）の情報を表示する……………	121
------------------	-----	------------------------------	-----

設置設定

本機を使用するための設定です

接続機器設定……………	122	自動チャンネル設定……………	130
VTR コントローラ設定……………	126	ダウンロード選択設定……………	132
郵便番号設定……………	128	スタンバイ設定……………	134

通信設定

通信機能を使用するための設定です

電話回線設定……………	136	プロキシ設定……………	144
ネットワーク接続設定……………	140	通信テスト……………	146

本機の確認

本機のバージョンなどを確認します

本機のバージョンと STB ID の確認……………	148
---------------------------	-----

付録

ワイドテレビの縦横比が不自然なときは……………	149	仕様……………	159
故障かな？と思ったら……………	150	How to Use BD-V301J……………	168
エラーメッセージ一覧……………	152	用語の説明……………	169
地上デジタル放送チャンネル一覧表……………	156	索引……………	171
主なアイコン一覧表……………	158		

ご使用の前に

まず番組を見る

好きな番組を選んで見る

視聴中の機能

こんな画面が表示されたら

番組予約

Web ページ

番組視聴設定

視聴制限設定

機器の接続

接続確認

設置設定

通信設定

本機の確認

付録

ご使用の前に

安全上のご注意

この取扱説明書をよくお読みのうえ、本機を正しくお使いください。なお、お読みいただいたあとは、いつでも見られるよう大切に保管してください。

■「警告」、「注意」、「記号」の意味

⚠ 警告：この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意：この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



：この記号は禁止（やってはいけないこと）を示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています。（左図は「分解禁止」の記号です。）



：この記号は行動を強制したり指示したりする内容を示しています。図の中に具体的な指示内容が描かれています。（左図は「電源プラグをコンセントから抜く」の記号です。）

⚠ 警告

異常があるときは電源プラグをコンセントから抜いてください。



画面が映らない・音が出ない・煙が出る・変なにおいがするなどのときや、本機を落としたりカバーを破損したりしたときは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、モジュラーケーブルをモジュラーコンセントから抜いて、ケーブルテレビ局へ連絡してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

内部に水などが入ったら電源プラグをコンセントから抜いてください。



万一、内部に水や異物などが入った場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、モジュラーケーブルをモジュラーコンセントから抜いて、ケーブルテレビ局へ連絡してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

雷が鳴り出したら本体・アンテナ線・モジュラーケーブルや電源プラグには触れないでください。



感電の原因となります。

ホームテレホン・ビジネスホン用の回線にそのまま接続しない。



本機をホームテレホン・ビジネスホン用の回線にそのまま接続すると、必要以上の電流が流れ、故障・発熱・火災の原因となることがあります。接続の際には、ホームテレホン・ビジネスホンのメーカーまたは、工事店にお問い合わせください。

風通しの悪い所に置かないでください。



次のような使い方をしないでください。内部に熱がこもり、火災や故障の原因となるばかりか、周囲の器物に変形・変色・故障などの影響を与えることがあります。

- ・押し入れや通気の悪いラックの中に設置する
- ・テーブルクロスを掛ける
- ・じゅうたんや布団の上に置く
- ・ビデオやオーディオ機器に直接重ねる
- ・上に物をのせる

本機は使用していると上面が熱く感じられますが、異常ではありません。使用環境温度範囲は5℃～40℃です。40℃以上の高温になる環境では使用しないでください。

警告

電源コードを傷つけないでください。



電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷きになったりしないようにしてください。また、コードをねじったり、引っ張ったり、加熱したり、熱器具に近づけたりしないでください。コードが傷んだらケーブルテレビ局に交換を依頼してください。そのまま使用すると破損して火災・感電の原因となります。

キャビネット（カバー）を開けないでください。



カバーを外したり、改造したりしないでください。内部には電圧の高い部分があり感電の原因となります。内部の点検・調整修理はケーブルテレビ局へご依頼ください。

風呂、シャワー室では使用しないでください。



風呂、シャワー室では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

防水処理のない機器を水がかかる場所で使用しないでください。



この機器に水が入ったり、濡れたりしないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

付属の電源コードはこの機器のみで使用することを目的とした専用品です。他の電気製品ではご使用になれません。



他の電気製品で使用した場合、発熱により火災・感電の原因となることがあります。また電源コードは本製品に付属したもの以外は使用しないでください。他の電源コードを使用した場合、この機器の本来の性能が出ないことや、電流容量不足による発熱により火災・感電の原因となることがあります。

異物を入れないでください。



金属類や燃えやすいものを通風孔などから入れないでください。万一、異物が入った場合は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、ケーブルテレビ局へ連絡してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

交流 100 V 以外では使用しないでください。



この機器を使用できるのは日本国内のみです。クーラー用などの 200 V コンセントには接続しないでください。また、船舶などの直流 (DC) 電源にも接続できません。火災の原因となります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。



感電の原因となることがあります。

本機の上に花瓶、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。



こぼれたり、中に入ったりした場合、火災・感電の原因となることがあります。

⚠ 注意

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。



コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

濡れた手で本体および電源プラグを触らないでください。



濡れた手で触ると感電の原因となることがあります。

不安定な所は避けてください。



ぐらついた台の上など不安定な場所に置かないでください。また、本機に乗ったりしないでください。落ちたり、倒れたりして危険です。けがの原因となることがあります。

湿気、ほこりに注意してください。



調理台や加湿器のそばなど油煙、湿気、ほこりの多い場所に置かないでください。火災・漏電の原因となることがあります。

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。



差し込みが不完全ですと、発熱したりほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

お手入れの際は安全のために電源プラグをコンセントから抜いてください。



定期的に電源プラグのほこりを取り除いてください。通電している電源プラグにほこりが積もると絶縁不良となり、火災の原因になります。お手入れの際には電源プラグを抜き、乾いた布などで拭いてください。

直射日光や暖房器具の熱気は避けてください。



直射日光が当たる場所や熱器具の近くに置くと、火災・感電の原因となることがあります。

乾電池の誤った使い方をしないでください。



- ・指定以外の電池は使わないでください。また、新しい電池と古い電池および種類の違う乾電池を混ぜて使わないでください。電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- ・長期間（1カ月以上）リモコンを使わないときは電池を取り出しておいてください。電池から液がもれて、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- ・電池を機器内に挿入する場合、⊕と⊖の向きに注意し、表示どおりに入れてください。間違えると、電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- ・もし、液もれが起こったときは、ケース内の液を完全に拭き取ってから、新しい電池を入れてください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。
- ・不要となった電池を廃棄する場合は、各自治体の指示（条例）に従って処理をしてください。

電源プラグは、根元まで差し込んでみがあるコンセントに接続しないでください。



発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

機器に乗らないでください。



倒れたり、壊れたりしてけがの原因となることがあります。特に小さなお子様にはご注意ください。

本機の上に火がついたろうそくなどの裸火を置かないでください。



火災の原因となります。

● 本機の修理および内部の点検・調整はご加入のケーブルテレビ局にご依頼ください。

● 万一、故障した場合は廃棄せずに、ケーブルテレビ局の指示に従ってください。

● お引っ越しなどの製品の移動、設置場所の変更は、ケーブルテレビ局へご連絡ください。

本文中の「ケーブルテレビ局」という表記は、お客様が契約しているケーブルテレビ局またはケーブルテレビセンターを示しています。

使用上のご注意

■ 電話回線の接続について

- 視聴者参加番組への参加、有料番組（ペイ・パー・ビュー）の視聴者情報の回収のために電話回線を使用する場合があります。これらのサービスをご利用になる場合は、常時、本機を電話回線（ブッシュ式、ダイヤル式のいずれか）につないでおく必要があります。詳しくは、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。
- 本機は視聴記録データを定期的に電話回線より自動送信することがあります。接続料金は無料ですが、この間は電話をご使用になれません。
- データ放送のアンケート回収などでは、本機から電話回線を通じて通信を行う場合があります。フリーダイヤルを除き、この場合の電話料金はおお客様の負担になりますので、あらかじめご了承ください。

■ 電源プラグはなるべく抜かないでください

本機はスタンバイ中でも必要な情報を送受信することがあります。長時間使用しない場合やトラブル発生時、お手入れのとき以外は、なるべく電源プラグをコンセントから抜かないでください。

■ 動かない画像を長時間映さないでください。

本機に接続されたテレビやプラズマディスプレイに動かない画像を長時間映していると、画面に映像が焼き付いて影のように画面に残る恐れがあります。動かない画像を長時間映さないでください。

■ 時刻設定について

本機では放送局から送られてくる時刻データに基づいて内部の時刻を設定しています。常に正しい時刻が設定されていますので、お客様に設定していただく必要はありません。

■ 降雨対応放送

激しい降雨などによりケーブルセンターでの衛星放送の受信状況が悪くなり、番組が視聴しにくくなる場合があります。BS デジタル放送には、視聴に必要な最低限の情報を降雨に強い方式で送る降雨対応放送が用意されています。映像・音声かとぎれるような場合は、降雨対応放送を選択することによって、番組をとぎれることなく視聴していただくことができます。（降雨対応放送を行っていないチャンネルでは、選択できません。）

■ CASカード（ICカード）について

- CASカードは放送をお楽しみいただくための大切なカードです。CASカードを挿入しないと有料放送を視聴することができません。CASカードは常時、挿入口に入れておいてください。
- 破損や紛失などの場合は、ただちにご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。
- 本機において、CASカードは「ICカード」と表示されることがあります。

■ CASカード取り扱い上の注意

- CASカードを折り曲げたり、傷をつけたり、変形させたりしないでください。
- CASカードの上に重いものを置いたり踏みつけたりしないでください。
- CASカードに水をかけたり、濡れた手で触ったりしないでください。
- CASカードのIC（集積回路）部には手を触れないでください。
- CASカードの分解加工は行わないでください。
- ご使用中にCASカードの抜き差しはしないでください。視聴できなくなる場合があります。
- 本機にCASカード以外のカードを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違えるとCASカードは機能しません。

■ Webアクセスについて

- Webアクセス機能をご使用になるためには、別途、インターネット利用サービスに加入していただく必要があります。
- Webアクセス中にリモコンまたは本体ボタンが長時間動作しなくなった場合には、本機前面パネルのリセットボタンを押してください。
- Webページの構成によっては、文字が正しく表示されない場合があります。
- 本機には、インターネットを見る際に、お子様などが保護者の監督なくWebページを見ることができないように制限するための機能が組み込まれています。
お子様などが本機を使ってインターネットをご覧になる家庭では、この制限機能の利用をお勧めします。

■ 設置について

- 接続機器を近づけ過ぎると、相互干渉により映像や音声に乱れが出ることがあります。これらの機器は適度に離して設置してください。
- 使用環境温度範囲は5℃～40℃です。40℃以上の高温になる環境では使用しないでください。

■ お手入れについて

ベンジン、シンナーなどで拭いたり、殺虫剤などの揮発性のものをかけたりしますと、変質したり、塗料がはげたりすることがありますのでおやめください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に浸した布をよく絞って拭き取り、乾いた布で仕上げてください。

■ その他

持ち運ぶときは、衝撃を与えないようにしてください。故障の原因となります。

ご注意！

この取扱説明書に記載の画面イラストは、実際に表示される画面と異なる場合があります。

本機は、ロヴィコーポレーションの米国特許および他の知的所有権によって保護された、著作権保護技術を搭載しています。解析や改造は禁止されていますので行わないでください。
本機を用いた有料サービスを国外で受けることは、有料サービス契約上禁止されていますのでおやめください。
本機の不具合で録画を正常に行えなかったときの責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
データ放送の双方向サービスなどで本機に記憶されたお客様の情報の一部、またはすべてが変化したり消失した場合の損害や不利益についての責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。

デジタル放送について

■ デジタル放送について

デジタル放送には、従来の放送と比べて次のような特長があります。

● デジタルハイビジョン

高精細なデジタルハイビジョン放送があります。デジタルハイビジョン放送の画質をお楽しみいただくときは、ハイビジョン対応のテレビに接続してください。

通常のテレビでも、そのテレビに応じた画質でデジタルハイビジョン放送をお楽しみいただけます。

また、現行のテレビ放送とほぼ同等の画質のデジタル標準テレビ放送もあります。

● 多チャンネル放送

デジタル信号圧縮技術により、より多くのチャンネルがお楽しみいただけます。

テレビ放送、ラジオ放送、データ放送などが放送されています。

● データ放送

データ放送では、必要な情報を選んで表示させることができます。

たとえば、最新のニュースやお住まいの地域の天気予報をいつでもご覧いただけます。

独立したデータ放送番組のほかに、ご覧になっているテレビ放送、ラジオ放送と一緒に放送されるデータ放送があります。

テレビ放送、ラジオ放送と一緒に放送されるデータ放送では、ニュースや天気予報といった情報のほか、番組と連動して番組内容の補足情報が放送され、テレビ画面と一緒に表示してお楽しみいただけます。

● サラウンド・ステレオ

最大5.1チャンネルのサラウンド・ステレオ放送も放送されています。HDMI端子、またはデジタル音声入力端子のあるAAC方式対応のオーディオ機器に接続していただくと、臨場感のある放送をお楽しみいただけます。

■ BS デジタル放送、地上デジタル放送について

●BS デジタル放送

放送衛星（BS）を利用したデジタル放送です。
デジタルハイビジョン放送を中心とした放送を行っています。

●地上デジタル放送

地上に設置された放送電波塔から電波を送る「地上波」を利用したデジタル放送です。

■ デジタル放送の画質の種類

●480iの標準テレビ放送（SD）

現行の標準テレビの画質

525本（有効走査線480本）の走査線を、約1/60秒ごとに奇数ラインと偶数ラインを交互に流す画像方式（インターレース方式）

●480pの標準テレビ放送（SD）

ハイビジョンと現行の標準テレビの中間の画質

525本（有効走査線数480本）の走査線を、順番どおりに描く画像方式（プログレッシブ方式）

●720pのデジタルハイビジョン放送（HD）

デジタルハイビジョン画質

750本（有効走査線数720本）の走査線を、順番どおりに描く画像方式（プログレッシブ方式）
画面や文字のチラツキが少なく静止画像放送に適しています。

●1080iのデジタルハイビジョン放送（HD）

デジタルハイビジョン画質（現行のハイビジョンと同等）

1125本（有効走査線数1080本）の走査線を、約1/60秒ごとに奇数ラインと偶数ラインを交互に流す画像方式（インターレース方式）

付属品の確認

確認できましたら、□に✓を付けてください。

□ リモコン × 1

□ 電源コード × 1

□ 取扱説明書（本書）



リモコンに電池を入れる

■ 電池の入れ方

1. つめを押しながら、手前に引いてカバーを開ける。
2. 単3形乾電池2本を入れる。
3. カバー下側の突起をリモコンの突起穴にはめ込み、“カチッ”と音がするまでつめを押してカバーを閉じる。



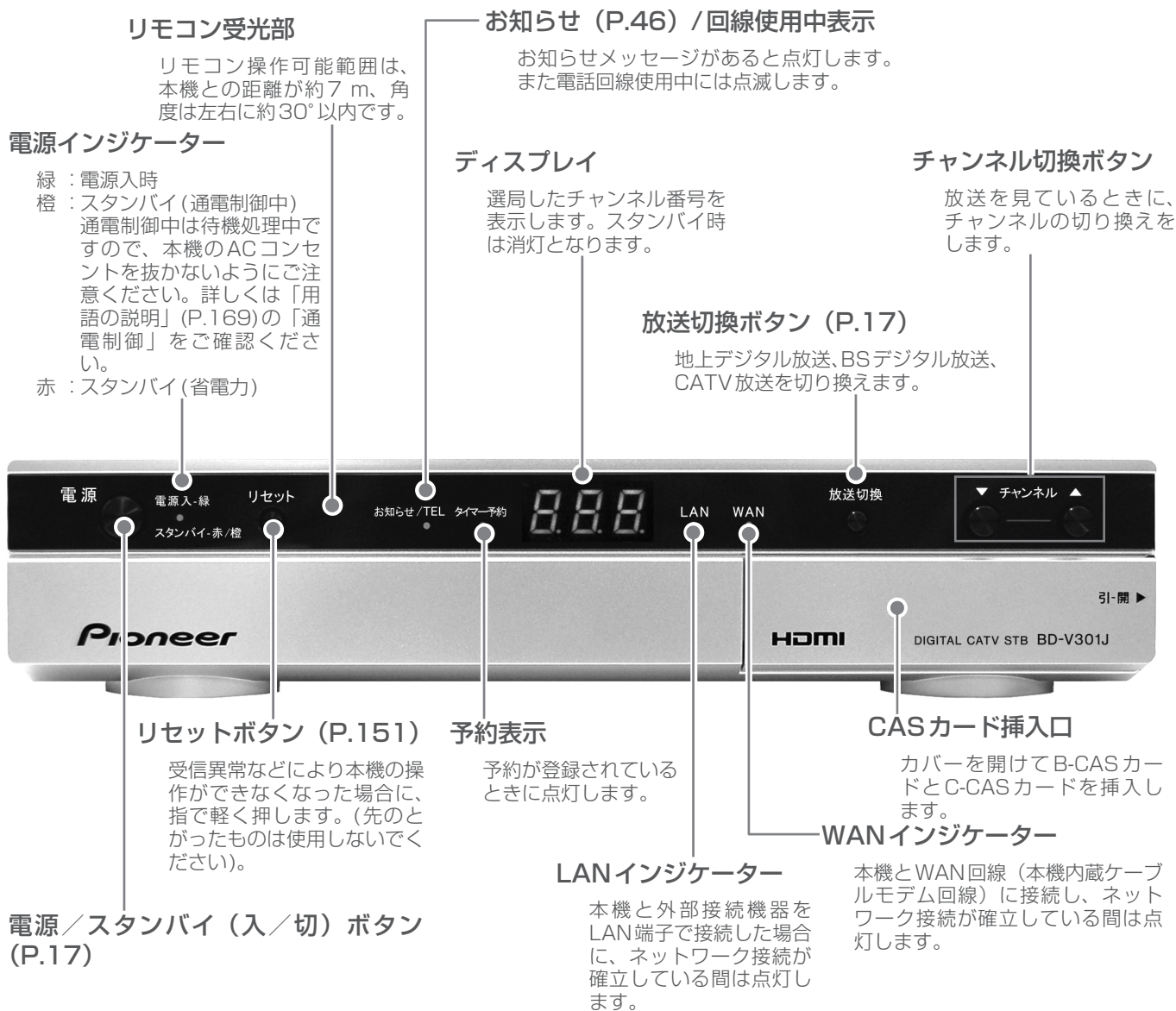
■ 乾電池に関する注意

⚠ 注意

- 新しい電池と古い電池および種類の違う乾電池を混ぜて使わないでください。電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- 長期間（1カ月以上）リモコンを使わないときは電池を取り出しておいてください。電池から液が漏れて、火災・けが、周囲を汚損する原因となることがあります。
- 電池を機器内に挿入する場合、⊕と⊖の向きに注意し、表示どおり入れてください。間違えると、電池の破裂、液漏れにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
- もし、液漏れが起こったときは、ケース内の液を完全に拭き取ってから、新しい電池を入れてください。万一、漏れた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。
- 不要になった電池を廃棄する場合は、各自治体の指示（条例）に従って処理をしてください。
- 電池は加熱したり、分解したり、火や水の中に入れたりしないでください。電池の破裂、液漏れにより、火災やけがの原因となることがあります。

各部の名称と働き

■ 本機前面



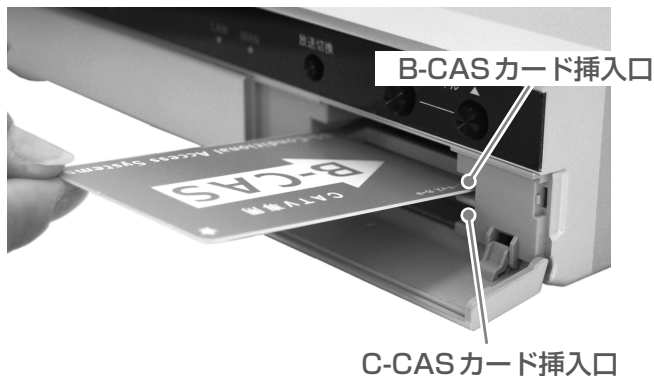
CASカード（B-CASカード、C-CASカード）の挿入

CASカード挿入扉を手前に引いて開けます。絵柄表示面を上にし、CASカードの矢印を挿入口方向へ合わせて、挿入が止まるまでゆっくりと押し込んでください。

ご注意！

- CASカードは根元まで確実に押し込んでください。
- CASカードの運用はケーブルテレビ局によって異なります。
- 指定されたカード以外は挿入しないでください。

B-CASカード挿入例



■ 本機背面

D映像出力端子 (P.113)

D1/D2/D3/D4映像信号の出力端子です。

TV出力端子 (P.113、P.114)

AVケーブルを使ってテレビの入力端子と接続します。モノラルテレビに接続する場合は、音声出力端子の左のみ接続してご使用ください。

ケーブル入力端子

VTRコントローラ端子 (P.116)

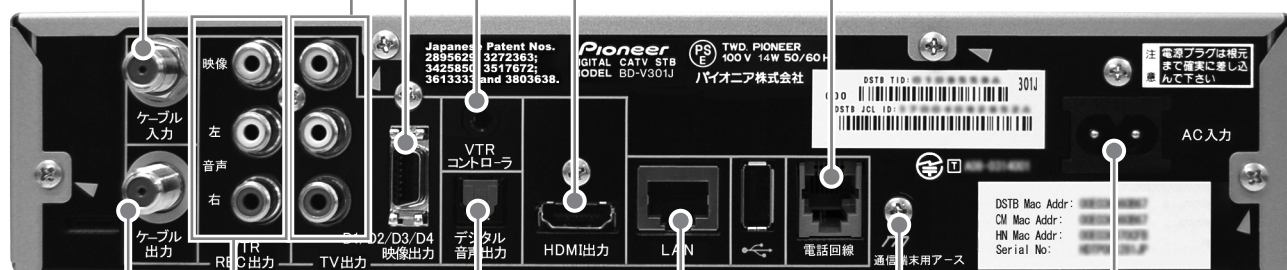
市販のVTRコントローラを接続することにより、録画機器を操作することができます。

HDMI出力端子 (P.114)

HDMI (High-Definition Multimedia Interface) 対応テレビなどのHDMI端子と接続します。

電話回線接続端子 (P.118、P.119)

電話回線を接続する端子です。



デジタル音声出力端子 (P.115)

デジタル音声の光出力端子です。使用する場合は光角型端子用ケーブルを接続してください。

通信端末用アース端子

VTR REC出力端子 (P.116)

VTR REC端子は録画専用出力端子です。VTR REC端子にはグラフィック(番組表、チャンネル番号、ナビ画面)が出ません。必ず録画機器に接続してください。

LAN端子

本機と接続する外部接続機器などの10BASE-T/100BASE-TX共用端子に接続します。

AC入力

付属の電源コードを差し込み、ご家庭のAC100 Vの電源コンセントに接続します。

ケーブル出力端子 (P.116)

ビデオのアンテナ入力端子と同軸ケーブル(75 Ω)で接続します。VHF帯域およびUHF帯域のチャンネルを出力します。あるいは、FMチューナーに同軸ケーブルで接続します。

ご注意！

本機の映像出力端子とテレビとの接続のしかたによって、映像が出力される端子が異なりますので、ご注意ください。詳しくは「テレビにつなぐ」(P.112)をご覧ください。

⚠ 注意

- 本機は日本国内専用仕様(交流100 V)です。クーラー用などの200 Vコンセントには接続しないでください。また、船舶などの直流(DC)電源にも使用できません。
- 本機をホームテレホン・ビジネスホン用の回線にそのまま接続しないでください。(P.4)

■ リモコン

リモコン操作表示ランプ

リモコンボタンを押している間、点滅します。乾電池が消耗すると表示ランプは暗くなりますので、乾電池を交換してください。さらに消耗が進むと表示ランプは点滅しなくなり、リモコンが動作しなくなります。

電源ボタン (P.17)

電源の「入/スタンバイ」を切り換えます。

スリープボタン (P.43)

スリープ設定をします。

地デジボタン (P.19)

地上デジタル放送に切り換えます。

BSボタン (P.19)

BSデジタル放送に切り換えます。

チャンネルアップ/ダウンボタン (P.17)

チャンネルを切り換えます。

VODボタン

VOD（ビデオオンデマンド）サービスが行われている場合、VODメニューを表示します。

ブラウザボタン (P.68)

Webページを表示します。

ページ切り換えボタン

画面のページを切り換えます。

番組表ボタン (P.26)

番組表を表示します。

色ボタン

画面上に各色ボタンの表示があるときに使用できます。また、データ放送、Webアクセスで使用する場合があります。

お好みボタン (P.24)

お好みチャンネルのみをチャンネルアップします。

CH表示ボタン (P.18)

チャンネル表示を表示します。

映像ボタン (P.40、41)

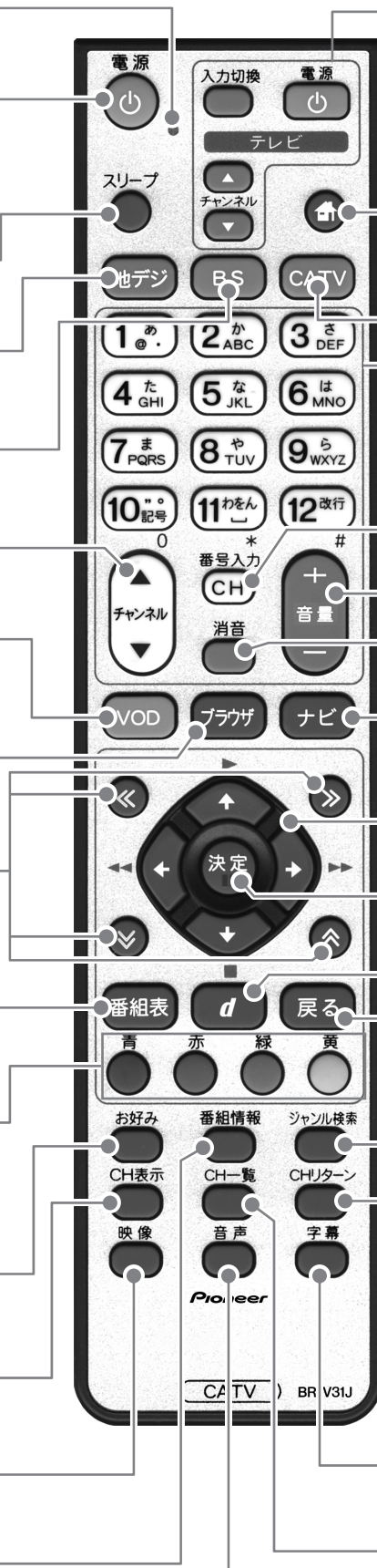
映像を切り換えます。

番組情報ボタン (P.19、29、44)

番組情報を表示します。

音声ボタン (P.42)

音声を切り換えます。



テレビ操作ボタン (P.16)

リモコンにテレビのメーカーを設定すれば、設定したメーカーのテレビの主な操作ができます。

将来対応

CATV ボタン (P.19)

CATV 放送に切り換えます。

数字ボタン

チャンネル選択に使用します。数字入力用の画面などで、数字入力ができます。文字入力用の画面などで、文字入力ができます。

番号入力 (CH) ボタン (P.21、22)

ワンタッチ選局画面を表示し、放送サービスを切り換えます。

テレビ音量ボタン (P.16)

リモコンにテレビのメーカーを設定すれば、テレビ音量の調整ができます。

テレビ消音ボタン (P.16)

リモコンにテレビのメーカーを設定すれば、テレビの音を消すことができます。

ナビボタン (P.24、25、34、46、59)

ナビゲーション画面に切り換えます。
ナビッシュル設定をオンにしているときは、ナビボタンを押すとコミュニティチャンネルが受信されます。
詳しくは 151 ページをご覧ください。

上下左右カーソルボタン

画面上での項目選択や設定切り換えができます。

決定ボタン

項目の設定や実行ができます。

d (データ) ボタン (P.36)

BS デジタル放送、地上デジタル放送の番組でデータ放送画面を表示します。

戻るボタン

各種の選択や設定画面で 1 つ前の画面に戻します。

ジャンル検索ボタン (P.30)

ご希望のメインジャンル、サブジャンルから見たい番組を選びたいときに使います。

CH リターンボタン

前に見ていたチャンネルを交互に切り換えます。

字幕ボタン (P.42)

字幕を切り換えます。

CH 一覧ボタン (P.19)

チャンネル一覧を表示します。

リモコン操作に関する注意

- 赤外線を発する機器の近くで本機を使用したり、赤外線を利用した機器のリモコン装置を使用すると、本機が誤動作することがあります。逆に、赤外線によってコントロールさせる他の機器を使用時に本機のリモコンを操作すると、その機器を誤動作させることがあります。
- 本機との間に障害物があつたり、本機前面との角度が不適切だとリモコン操作ができない場合があります。
- リモコンの操作可能範囲が極端に狭くなってきたら、電池を交換してください。
- リモコンのキー接点は、油脂の浸透や操作による摩擦で劣化します。特に食品や化粧品などの油分のついた手で操作しますと、寿命が短くなりますのでご注意ください。

テレビのメーカーを設定してください

この設定を行うと、お使いのテレビの主な操作（電源入/切、入力切替、音量調整、消音、チャンネルアップ・ダウン）ができるようになります。



1. [テレビ電源] ボタンを押したまま、数字ボタンで使用するテレビのメーカー番号を押す。

● テレビのメーカー番号は下記の表を参照してください。

設定番号	テレビメーカー	設定番号	テレビメーカー
011	パイオニア	093	アイワ 3
021	ソニー 1	101	シャープ 1
022	ソニー 2	102	シャープ 2
023	ソニー 3	103	シャープ 3
031	パナソニック 1	111	フナイ 1
032	パナソニック 2	112	フナイ 2
033	パナソニック 3	113	フナイ 3
041	東芝	114	フナイ 4
051	日立 1	115	フナイ 5
052	日立 2	121	NEC1
053	日立 3	122	NEC2
061	三菱 1	131	富士通ゼネラル
062	三菱 2	141	フィリップス 1
071	日本ビクター 1	142	フィリップス 2
072	日本ビクター 2	151	LG
073	日本ビクター 3	161	サムスン
081	三洋 1	171	オリオン
082	三洋 2	181	ユニデン
091	アイワ 1	191	バイ・デザイン
092	アイワ 2		

ご注意！

- 同一メーカーで設定ボタンが 2 種類以上ある場合は、動作する方に設定してください。（一部、動作しないテレビもあります。）
- リモコンの乾電池を交換したときには、この設定が解除される場合があります。
- 接続したテレビにリモコン機能がない場合は、この設定をしてもテレビは動作しません。

まず番組を見る

まず番組を見てみましょう



1. [電源] ボタンを押して電源を入れる。

- 本機とテレビの電源を入れ、テレビ側で本機を接続した入力に切り換えます。

2. [チャンネルアップ/ダウン] ボタンでチャンネルを選ぶ。

- [チャンネルアップ/ダウン] ボタンを押して見たい番組を探します。
- 番組を表示するとき、1～2秒間画面に何も映らない（黒画面のままの状態）場合がありますが、そのままお待ちください。
- 番組を表示するとき、チャンネルバーナー表示をします。チャンネルバーナー表示は数秒で自動的に消えます。

■ 操作に慣れたら・・・

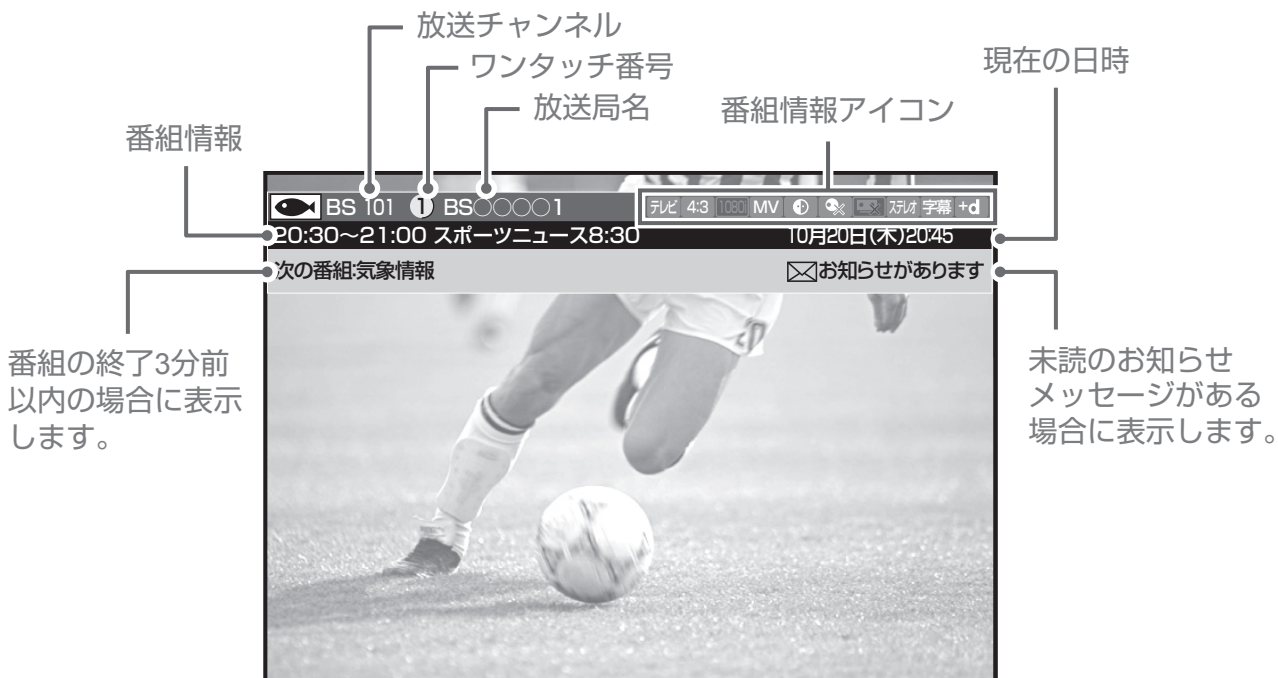
[チャンネルアップ/ダウン]ボタンでの選局のほかにも、このような選局のしかたがあります。ぜひお試しください。

チャンネル一覧 ……P.19
ダイレクト選局 ……P.21
ワンタッチ選局 ……P.22
お好みチャンネル ……P.24

番組表 ……P.26
チャンネルブラウズ…P.28
ジャンル検索 ……P.30

チャンネルバナー表示ってなに？

選局時に数秒間表示される、選局した番組の情報です。表示しないように設定することもできます。(P.83 参照)



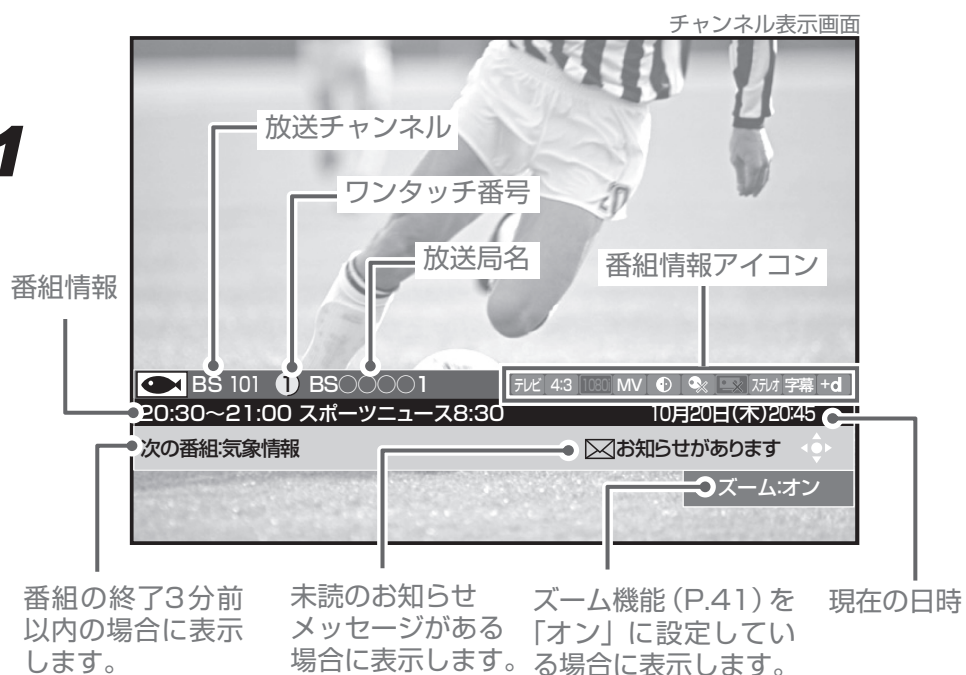
視聴中の番組情報を見てみましょう (CH 表示)

画面に「チャンネル表示」を表示して、現在見ている番組の情報を見てみましょう。



1. [CH 表示] ボタンを押す。

- [チャンネル表示] が表示されます。
- [戻る] ボタン、またはもう一度 [CH 表示] ボタンを押すと消えます。



好きな番組を選んで見る（番組選局）

チャンネル一覧

見たい番組をチャンネル一覧から選んでみましょう。
視聴中の放送サービスのチャンネルを一覧で表示します。



1. 番組視聴中に、[CH 一覧] ボタンを押す。

- チャンネル一覧を表示します。
- [戻る] ボタン、またはもう一度 [CH 一覧] ボタンを押すと消えます。
- このまま何もしないで一定時間が経過すると表示は消えます。

2. 放送サービス切換ボタンを押す。

- 見たい番組の放送サービスに切り換えます。

3. カーソルボタンでチャンネルを選択して、[決定] ボタンを押す。

- 選択したチャンネルに切り換わります。
- ページ切り換えボタンを押すたびに、次のページを表示していきます。
- [番組情報] ボタンで選択した番組情報を表示します。

好きな番組を選んで見る（番組選局）

チャンネル一覧

選択中の番組の番組情報

選択中の放送チャンネル

選択中の番組の情報アイコン

①	魚	BS 101	⑤	♥	BS 151	⑦	●	BS 171	⑨	◎	BS 191
②	魚	BS 102		♥	BS 152		●	BS 172		◎	BS 192
③	魚	BS 103		♥	BS 153		●	BS 173		◎	BS 193
④	☾	BS 141	⑥	◆	BS 161	⑧	⊕	BS 181	⑩	★	BS 201
	☾	BS 142		◆	BS 162		⊕	BS 182		★	BS 202
	☾	BS 143		◆	BS 163		⊕	BS 183		★	BS 203

テレビ 緑 メディア

決定 選局

20:45

選択中のメディア (放送タイプ)

チャンネルを選局します。
[番組情報] ボタンで選択した番組情報を表示します。

現在の時間

リモコンの「緑」ボタンでメディア（放送タイプ）を切り換えることができます。

- 表示できる番組情報が取得できていない場合には「番組情報なし」と表示されます。
 - 録画予約実行中で番組情報が取得できない場合は、「録画予約実行中のためこの操作はできません。」と表示されます。（このメッセージは録画されません。）
- また、番組情報が取得できてチャンネル一覧が表示されても、録画を中止しなければ番組は選局できません。
- ケーブルテレビ局の運用により、リモコンの「[地デジ]」、「[BS]」、「[CATV]」ボタン、または本体の放送切換ボタンによる放送サービスの切り換えができない場合があります。

ダイレクト選局

見たい番組をダイレクト選局で選んでみましょう。
チャンネル番号を直接入力して選局します。



1. 番組視聴中に、数字ボタンで3桁のチャンネル番号を押す。

- 枝番号がない場合は、入力したチャンネルに切り換わります。
- 枝番号がある場合は、枝番号メニューを表示します。
- チャンネル番号が複数の放送サービスで重複している場合は、放送サービスを選ぶメニューが表示されます。
- 枝番号メニューまたは放送サービスメニューが表示された場合は、**手順2**に進んでください。



ご注意！

- 視聴中の番組がデータ放送の場合、数字ボタンを押しても動作しないことがあります。この場合は他の方法で選局してください。

2. 上下カーソルボタンで枝番号または放送サービスを選択して、[決定] ボタンを押す。

- 選択したチャンネルに切り換わります。
- 放送サービス名左の数字を数字ボタンで押しても選択できます。

<枝番号メニュー表示例>



<放送サービスメニュー表示例>



枝番号ってなに？

地上デジタル放送サービスで受信可能チャンネル番号が重複した場合に、識別のため本機が自動的に付加する番号のことです。

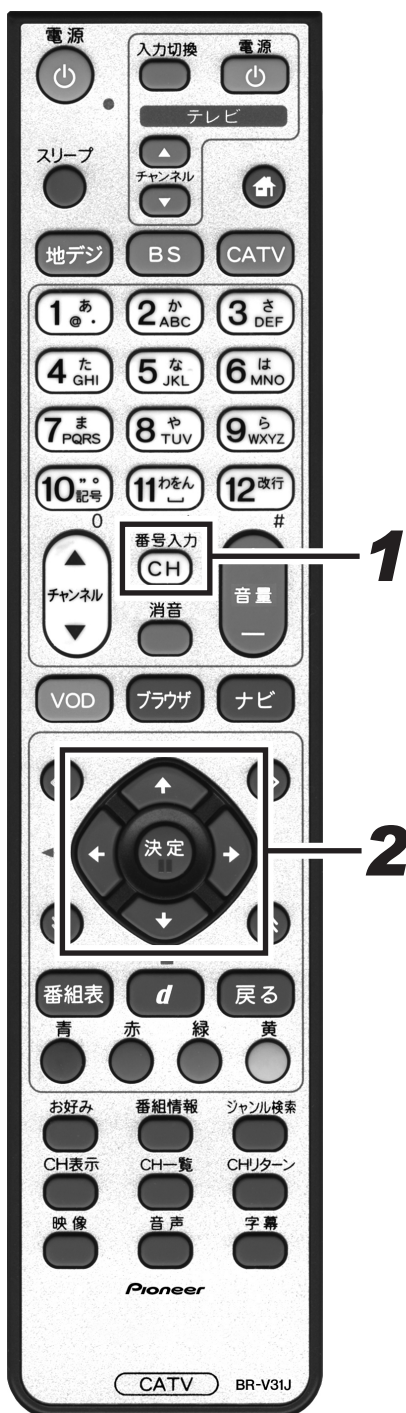
枝番号が付加される放送局は、ケーブルテレビ局の運用状態によって変わります。

● 録画予約実行中は、録画を中止しなければ番組は選局できません。

好きな番組を選んで見る

ワンタッチ選局

見たい番組をワンタッチ選局で選んでみましょう。



1. 番組視聴中に、[番号入力] ボタンを押す。

- ワンタッチ選局一覧を表示します。

2. カーソルボタンでチャンネルを選んで、[決定] ボタンで押す。

- 数字ボタンでワンタッチ番号を押しても選局できます。
- [番号入力] ボタンを押すたびに放送サービスが切り換わり、ひととおり切り換わるとワンタッチ選局一覧表示は消えます。
- このまま何もしないで一定時間が経過すると表示は消えます。

ワンタッチ選局一覧表示画面



《チャンネル番号、ワンタッチ番号一覧》

2011 年 6 月現在

放送サービス	放送局名（チャンネル名）	チャンネル番号	ワンタッチ番号
BS デジタル	NHK BS1	101	1
	—	—	2
	NHK BS プレミアム	103	3
	BS 日テレ	141	4
	BS 朝日	151	5
	BS-TBS	161	6
	BS ジャパン	171	7
	BS フジ	181	8
	WOWOW	191	9
	スター・チャンネル	200	10
	BS11 デジタル（日本 BS 放送）	211	11
	TwellV（ワールド・ハイビジョン・チャンネル）	222	12

- 地上デジタル放送の場合、チャンネル番号やワンタッチ番号として登録されている番号は、ケーブルテレビ局によって異なります。(P.156 ～ P.157 参照)
- CATV 放送については、チャンネル番号 1 から 12 まだが、リモコンの数字ボタンの 1 から 12 に設定されています。また選局できるチャンネル番号はケーブルテレビ局によって異なります。
- ワンタッチ選局番号は、変更することができます。(P.84 参照)

お好みチャンネル

見たい番組をお好みチャンネルで選んでみましょう。
お好みチャンネルが登録してあれば、[お好み] ボタンを押すだけで選局できます。



ご注意！

- お好みチャンネルは、工場出荷時には登録されていません。先に登録を行ってからご使用ください。（登録方法 P.86 参照）

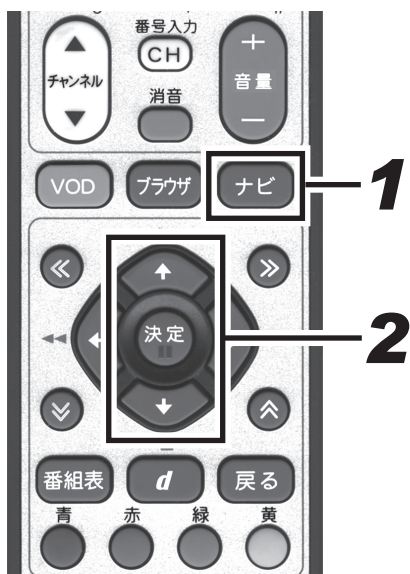
1. 番組視聴中に、[お好み] ボタンを押す。

- ボタンを押すたびに、全放送サービスに登録されているチャンネルを順に選局していきます。

- 録画予約実行中は、録画を中止しなければ番組は選局できません。

ケーブルテレビ局推奨チャンネル（1）

ケーブルテレビ局の推奨するチャンネルを選局します。



1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。



2. 上下カーソルボタンで「地域情報」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- ケーブルテレビ局の推奨するチャンネルを選局します。

ケーブルテレビ局推奨チャンネル（2）

ケーブルテレビ局の推奨するチャンネルを選局します。



1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。



2. 上下カーソルボタンで「ショップチャンネル」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- ショップチャンネルを選局します。



好きな番組を
選んで見る

番組表

見たい番組を番組表から選んでみましょう。
当日から最大 8 日分までの番組表（電子番組ガイド）を表示します。



1. 番組視聴中に、[番組表] ボタンを押す。

- 番組表を表示します。
- [戻る] ボタン、またはもう一度 [番組表] ボタンを押すと消えます。
- このまま何もしないで一定時間が経過すると表示は消えます。

2. 放送サービス切換ボタンを押す。

- 見たい番組の放送サービスに切り換えます。

3. カーソルボタンで番組を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 番組表を表示したままでダイレクト選局操作（P.21）を行うと、入力されたチャンネル番号の番組が選択されます。
- ページ切り換えボタンを押すたびに次のページを表示していきます。
- 放送開始前の番組を選んで [決定] ボタンを押すと、視聴・録画予約画面を表示します。

- 電源プラグを差し込んだあとや本体のリセットボタンを押したあと、しばらくの間は [番組表] ボタンを押しても、「番組情報取得中」と表示され、番組表の内容が表示されるまでに時間がかかることがあります。
- 録画予約実行中で番組情報が取得できない場合は、「録画予約実行中のためこの操作はできません。」と表示されます。（このメッセージは録画されません。）
また、番組情報が取得できて番組表が表示されても録画を中止しなければ番組は選局できません。
- ケーブルテレビ局からの情報配信がない場合は、CATV 放送の番組内容は表示されません。
- 番組が予告なく変更され、番組表の内容と実際の放送が異なることがあります。
- ケーブルテレビ局の運用により、リモコンの [地デジ]、[BS]、[CATV] ボタン、または本体の放送切換ボタンによる放送サービスの切り換えができない場合があります。

チャンネルブラウズ

見たい番組をチャンネルブラウズで選んでみましょう。
番組を見ながら、別の番組の情報を見たり選局したりすることができます。



1. 番組視聴中に、[CH 表示] ボタンを押す。

- 現在視聴中の番組情報を表示します。
- [戻る] ボタン、またはもう一度 [CH 表示] ボタンを押すと消えます。
- このまま何も表示しないで一定時間が経過すると表示は消えます。

チャンネル表示画面



2. カーソルボタンで番組を選択して、[決定] ボタンを押す。

- チャンネル表示がチャンネルブラウズ表示に変わります。
- [戻る] ボタンを押すと消えます。
- 放送開始前の番組を選んで [決定] ボタンを押すと、視聴・録画予約画面を表示します。
- 青ボタンを押して、見たい番組の放送サービスに切り換えます。

チャンネルブラウズ

現在視聴中の番組の情報

現在視聴中の番組の映像



選択している番組の放送サービス名、チャンネル番号、ワンタッチ番号

選択している番組の情報
[番組情報] ボタンを押すと番組の詳細を表示します。(P.44 参照)

選択している番組の情報アイコン

選択している番組の放送局
のロゴマークと放送局名

好きな番組を選んで見る

- アイコンについての詳細は、「主なアイコン一覧表」(P.158) を参照してください。
- 表示できる番組情報が取得できていない場合は、「番組情報未取得」と表示します。そのまま「決定」ボタンを押すと、チャンネルブラウズを消してチャンネルを切り換えて、番組情報の取得を開始します。
- 選択した番組が「番組情報取得中」、「番組情報なし」と表示されている場合は、この番組を選択（視聴）することはできません。
- 録画予約実行中で番組情報が取得できない場合は、「録画予約実行中のためこの操作はできません。」と表示されます。(このメッセージは録画されません。)
また、番組情報が取得できてチャンネルブラウズが表示されても、録画を中止しなければ番組は選局できません。
- ケーブルテレビ局の運用により、リモコンの「[地デジ]」、「[BS]」、「[CATV]」ボタン、または本体の放送切換ボタンによる放送サービスの切り換えができない場合があります。

ジャンル検索

見たい番組をジャンル検索で選んでみましょう。
メインジャンル、サブジャンルをそれぞれ指定して番組を絞り込んで選択します。

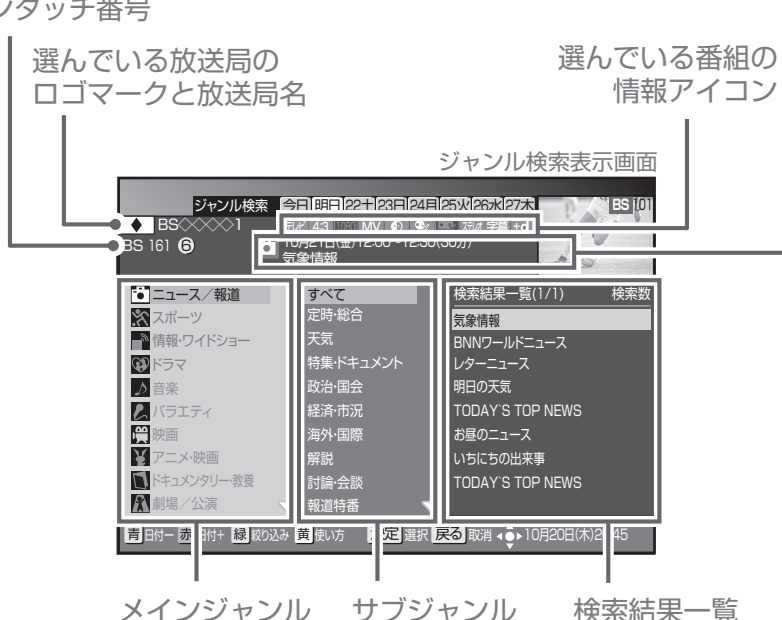


1. 番組視聴中に、[ジャンル検索] ボタンを押す。

- ジャンル検索画面を表示します。
- 上下ページ切り換えボタンを押すたびに、次のページを表示していきます。
- [赤] ボタン、[青] ボタンで日付を切り換えることができます。
- [戻る] ボタン、またはもう一度 [ジャンル検索] ボタンを押すと消えます。
- このまま何もしないで一定時間が経過すると表示は消えます。

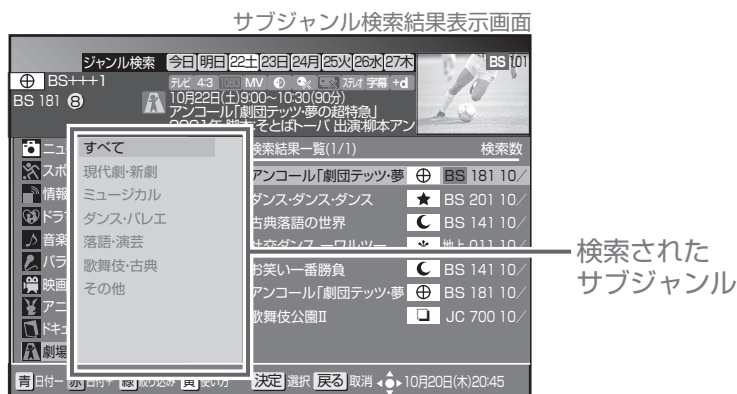
選んでいる放送チャンネルと
ワンタッチ番号

選んでいる番組の情報



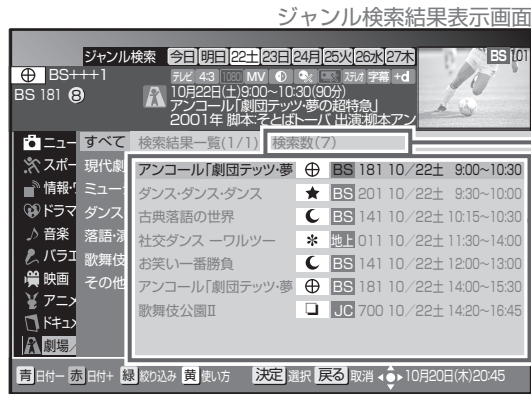
2. 上下カーソルボタンでメインジャンルを選択して、右カーソルボタンを押す。

- メインジャンルの選択を受けて、サブジャンルに検索結果を表示します。
- 上下ページ切り換えボタンを押すたびに、次のページを表示していきます。



3. 上下カーソルボタンでサブジャンルを選択して、右カーソルボタンを押す。

- 検索結果一覧は、メインジャンルとサブジャンルで絞り込んだ全放送サービスの番組を、放送時間の早い順に表示します。
- 上下ページ切り換えボタンを押すたびに、次のページを表示していきます。



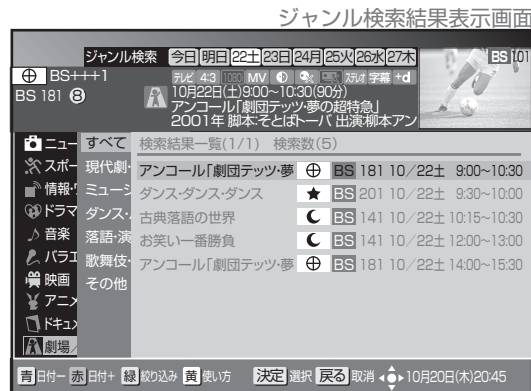
総検索数

ジャンルに絞られた全放送サービスの番組（番組名に○が付いているのは、現在放送中の番組）

好きな番組を選んで見る

4. [緑] ボタンを押す。

- 全放送サービスで表示されている検索結果を、放送サービスごとの表示に絞り込みます。
- [緑] ボタンを押すたびに放送サービスを切り換えます。



5. 上下カーソルボタンで番組を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 放送開始前の番組を選んで [決定] ボタンを押すと、視聴・録画予約画面を表示します。
- 番組を選択した状態で [番組情報] ボタンを押すと、番組の詳細を表示します。(P.44 参照)

- 本機の電源を入れた直後で、番組内容を取得中の場合は、検索しても番組が表示されないことがあります。
 - 検索は、最大 60 番組までです。
 - 録画予約実行中で番組情報が取得できない場合は、「録画予約実行中のためこの操作はできません。」と表示されます。(このメッセージは録画されません。)
- また、番組情報が取得できてジャンル検索画面が表示されても、録画を中止しなければ番組は選局できません。
- ケーブルテレビ局の運用により、リモコンの [地デジ]、[BS]、[CATV] ボタン、または本体の放送切換ボタンによる放送サービスの切り換えができない場合があります。

有料番組を見る（番組購入）

有料（ペイ・パー・ビュー）番組を視聴または録画するには、番組ごとに購入する必要があります。

1. 有料（ペイ・パー・ビュー）番組を選局する。

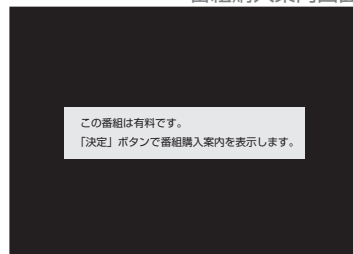
- 番組表・チャンネルブラウズ・ジャンル検索などから選局します。
- 有料番組を選局すると番組購入案内画面を表示します。
- 番組によっては、数分間プレビュー（お試し視聴）できる場合があります。
- この場合、プレビューが終了したら、番組購入案内画面になります。
- 番組を購入しない場合は、[チャンネルアップ/ダウン] ボタン、[番組表] ボタン、[CH 一覧] ボタンなどで他のチャンネルを選局します。



プレビュー中画面



番組購入案内画面



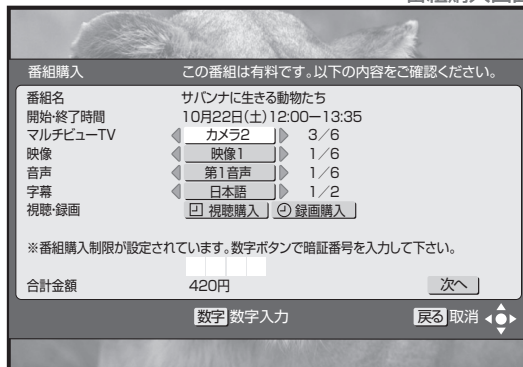
2. [決定] ボタンを押す。

- プレビュー中またはプレビュー終了後に [決定] ボタンを押すと、番組購入画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

3. 上下カーソルボタンで各項目を選択して、左右カーソルボタンで設定する。

- 暗証番号入力欄が表示されている場合は**手順 4** に、表示されていない場合は**手順 5** に進んでください。

番組購入画面



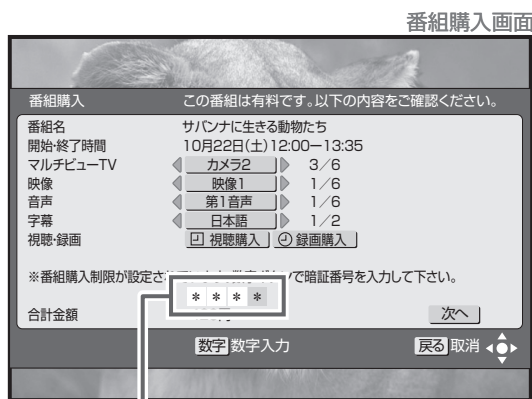
ペイ・パー・ビュー番組ってなに？

ペイ・パー・ビューまたはペイ・パー・ビュー番組とは、番組単位で購入する有料番組のことです。

- 放送には無料のものと有料のものがあります。無料チャンネルと加入契約済みの有料チャンネルについてはそのまま視聴できますが、ペイ・パー・ビュー番組を視聴・録画したいときは、そのつど購入する必要があります。
- ペイ・パー・ビュー番組を購入すると、購入履歴がデータとして蓄積されます。このデータは必要に応じて自動的に送信されることになっています。ペイ・パー・ビュー番組をご購入される場合は、電話回線接続、あるいはネットワーク接続の設定が行われていることをご確認ください。

4. 上下カーソルボタンで暗証番号入力欄を選択して、数字ボタンで暗証番号を入力する。

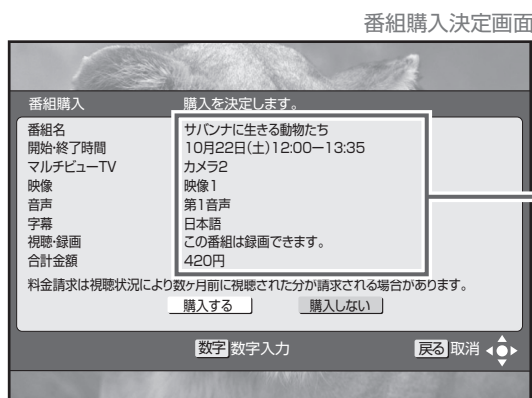
- 工場出荷時、暗証番号は「0000」で登録されています。



購入制限が設定されている場合のみ入力します。

5. 上下カーソルボタンで「次へ」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 番組購入決定画面が表示されます。ここでもう一度設定内容を確認してください。



内容を確認してください。

6. 左右カーソルボタンで「購入する」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- [決定] ボタンを押さずに[戻る] ボタンを押すと、番組は購入されずに番組購入は取り消され、番組表示画面に戻ります。

- 視聴者参加番組への参加、有料番組（ペイ・パー・ビュー）の視聴情報の回収のために電話回線を使用する場合があります。これらのサービスをご利用になる場合は、常時、本機を電話回線（プッシュ式、ダイヤル式のいずれか）につないでおく必要があります。詳しくは、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。
- BS デジタル放送の有料放送をご覧になるには別途加入契約が必要です。詳しくは、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。
- 番組によっては購入可能時間が設定されている場合があります。選局した有料番組の受付時間が過ぎてしていると番組購入はできません。（画面にメッセージが表示されます。）
- CAS カード（IC カード）内の購入履歴が満杯のときも番組購入はできません。番組購入をできるようにするには、「有料番組購入履歴」（P.34 参照）から履歴データを送信してください。

有料番組の購入履歴を見る

有料（ペイ・パー・ビュー）番組を購入すると購入履歴がデータとして蓄積されます。このデータはいつでも確認することができます。

1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

ナビゲーションメイン画面

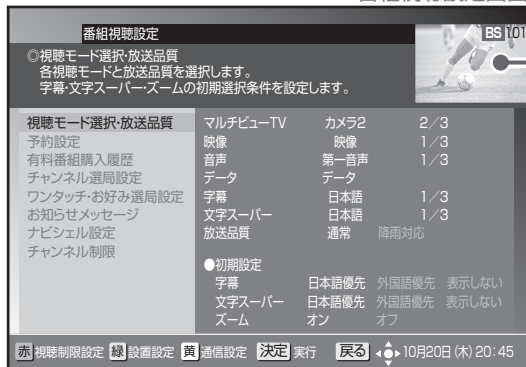


視聴中の番組

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

番組視聴設定画面

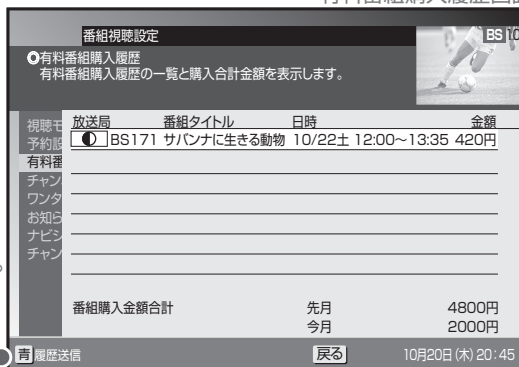


視聴中の番組

3. 上下カーソルボタンで「有料番組購入履歴」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 有料番組購入履歴画面を表示します。表示される金額は目安であり、実際の購入金額と異なる場合があります。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。
- 購入履歴を送信できる場合には画面左下に [青] ボタンアイコンが表示されます。

有料番組購入履歴画面

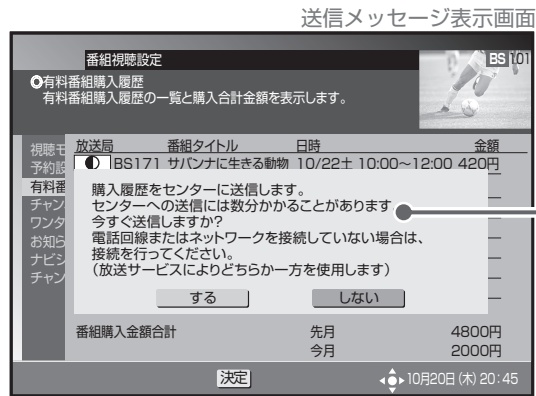


購入履歴情報を送信できるときに表示されます。

購入履歴情報を送信する場合

4. [青] ボタンを押す。

- 送信メッセージを表示します。



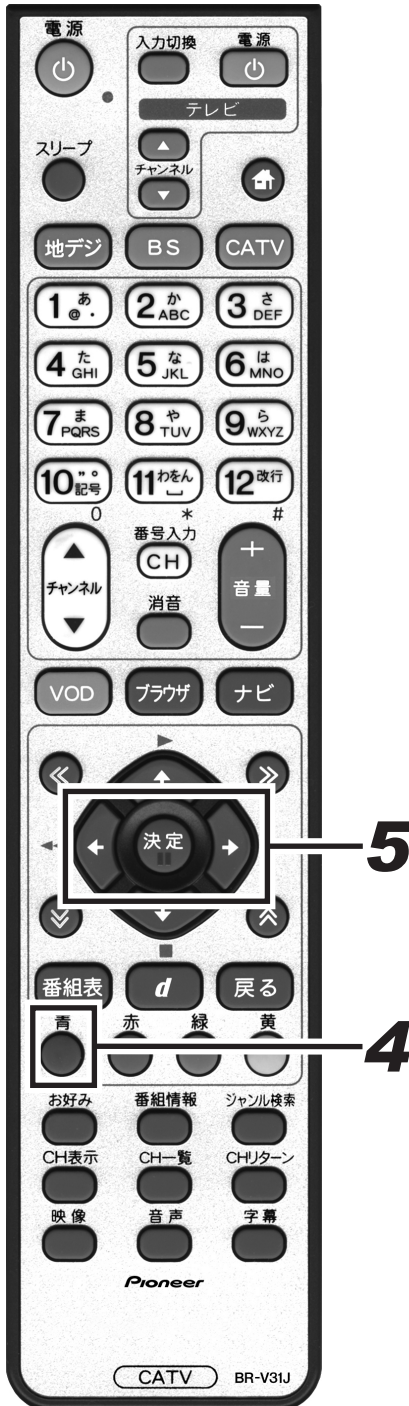
メッセージを
表示します。

5. 左右カーソルボタンで「する」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 購入履歴情報の送信を開始します。
- 「しない」を選択して[決定] ボタンを押すと、送信せずにメッセージが消えます。
- 送信が終了したら[戻る] ボタンを押していき、画面を戻します。

ご注意！

- 電話回線接続、あるいはネットワーク接続設定が正しく設定されている必要があります。



好きな番組を
選んで見る

- 表示は最大 80 件表示されます。80 件を超えた場合は、購入日の古いものから削除されます。
- 購入から 2 カ月経過した履歴も、ひと月単位で削除されます。
- 有料番組購入履歴表示が「(表示) しない」に設定されている場合は、購入履歴表示画面に購入履歴情報は表示されずに購入金額の合計だけが表示されます。履歴を「(表示) する」に、設定を変更してください。
- 購入履歴情報は必要に応じて自動的に送信されることになっています。(ペイ・パー・ビュー番組をご購入される場合は、電話回線接続、あるいはネットワーク接続の設定が行われていることをご確認ください。)

データ放送を見る

番組表・チャンネル表示・チャンネルブラウズ表示・ジャンル検索などでデータ放送アイコンが表示されている場合、その番組のデータ放送を見ることができます。



1. 番組視聴中に [d（データ）] ボタンを押す。

- 視聴中の番組と一緒にデータ放送を表示します。
- もう一度 [d（データ）] ボタンを押すと、データ放送が消えます。



ご注意！

- 番組表やジャンル検索を表示中は、データ放送は表示されません。
- 番組情報にデータ放送アイコンが表示されていても、データ放送が表示されない場合があります。
- 録画予約実行中にデータ放送を表示すると、データ放送も録画されます。
- データ放送によっては録画予約実行中に表示できない場合があります。

データ放送ってなに？

BS デジタル放送、地上デジタル放送には、テレビ放送のほかにデータ放送があります。このデータ放送には番組と一緒に放送される「番組連動型データ放送」と、データ放送自体がひとつの番組になっている「独立データ放送」があります。データ放送では、最新のニュースや天気予報など、見たい情報をいつでも表示させることができ、さらに「番組連動型データ放送」では、視聴している番組の補足情報なども見ることができるので、よりいっそう番組を楽しむことができます。

データ放送の「お客様の情報」や「ポイント」などについて

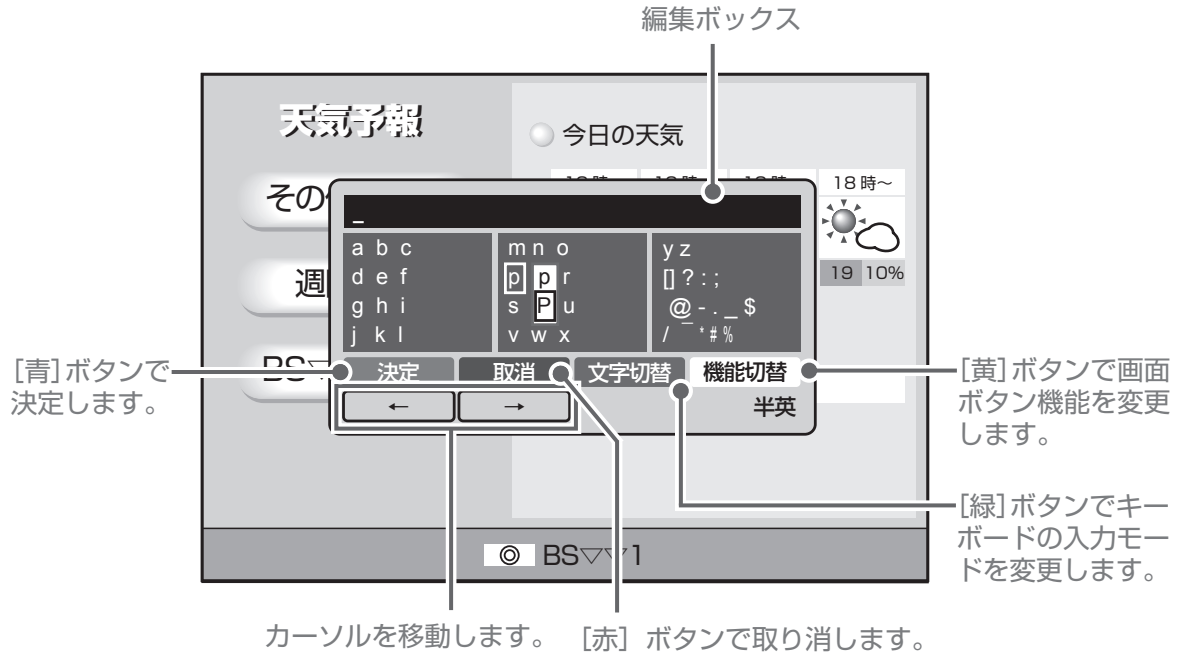
データ放送でお客様が登録されたご住所・お名前などの情報や、ゲームで貯められたポイントなどが本機内部に記憶されている場合があります。このため、本機を故障などで交換された場合、これらの情報が使用できなくなります。放送局によっては、局側にお客様の情報やポイントを保存し、そのデータを再度登録するサービスを行っています。データ放送内の会員登録関連や、ポイント関連のメニューをご確認ください。

データ放送の双方向サービスなどで、本機メモリーに記憶されたお客様の登録情報やポイント情報などの一部、またはすべてが変化したり消失したりした場合の損害や不利益についての責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■ 文字を入力する

データ放送の内容によって、ソフトウェアキーボード画面が表示される場合があります。ソフトウェアキーボード画面を操作して、文字や記号を入力することができます。

ソフトウェアキーボード



好きな番組を選んで見る

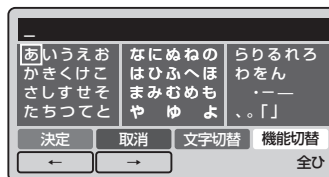


文字を入力する場合

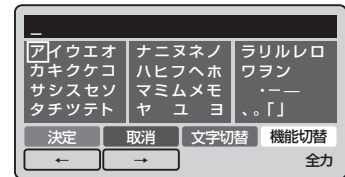
1. [緑] ボタンで入力モードを切り換える。

● [緑] ボタンを押すたびに入力モードが切り換わります。

<ひらがな>



<カタカナ>



<全角英数字>



<半角英字>



<半角記号数字>



<半角数字>

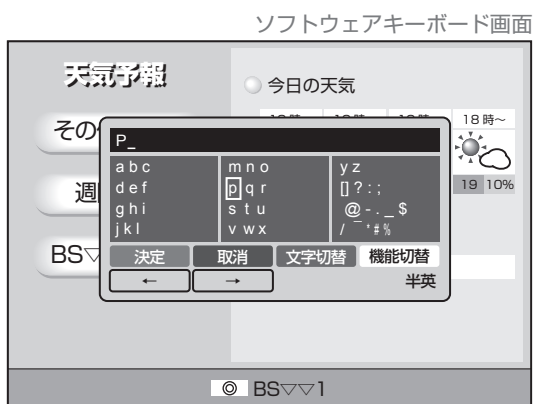


次ページに続きます



2. カーソルボタンで文字を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 選んだ文字が編集ボックスに入力されます。
- 英字モードの場合、文字を選択するとポップアップメニューが表示され、小文字 / 大文字が選択されます。
- ひらがな、カタカナモードの場合、文字を選択するとポップアップメニューが表示され、濁音 / 半濁音 / 小さい文字が選択できます。



3. [青] ボタンを押して入力を確定する。

- 画面表示が切り換わります。

ご注意！

- リモコンの「赤」ボタンを押すと、入力を中断してソフトウェアキーボードの表示を終了します。中断する前に入力した文字は消去されます。

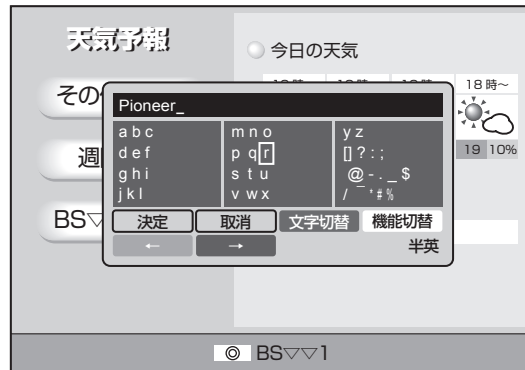


文字を追加 / 削除する場合

1. [黄] ボタンを押す。

- リモコンの [青] ボタンと [赤] ボタンの機能がカーソルを左右に移動する機能に切り換わります。

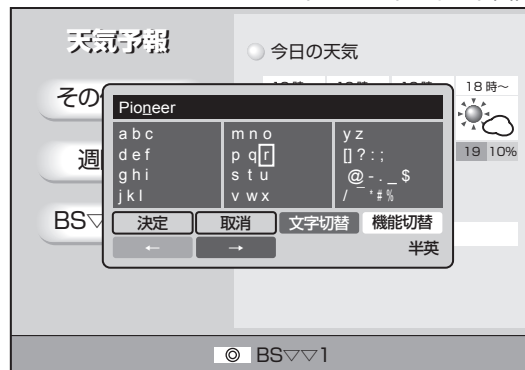
ソフトウェアキーボード画面



2. [青] ボタンまたは [赤] ボタンを押してカーソルを移動する。

- 文字を追加したい箇所の下、または削除したい文字の下までカーソルを移動します。

ソフトウェアキーボード画面



3. 文字を追加する場合は文字を入力する。削除したい場合は [戻る] ボタンを押す。

- 文字入力のかたは、「文字を入力する場合」(P.37 参照) と同じです。

好きな番組を選んで見る

視聴中の機能

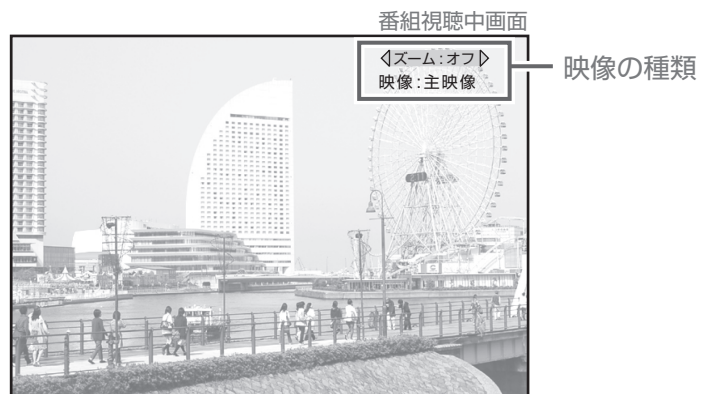
映像を切り換える

視聴中の番組に複数の映像がある場合やマルチビュー放送の場合は、映像を切り換えることができます。



1. 番組視聴中に、[映像] ボタンを押す。

- 最初に表示される設定は現在の設定です。[映像] ボタンを押すたびに映像が切り換わります。
- このまま何もしないで一定時間が経過すると表示は消えます。
- 番組がマルチビュー放送ではない場合や複数の映像がない場合は、[映像] ボタンを押しても切り換わりません。

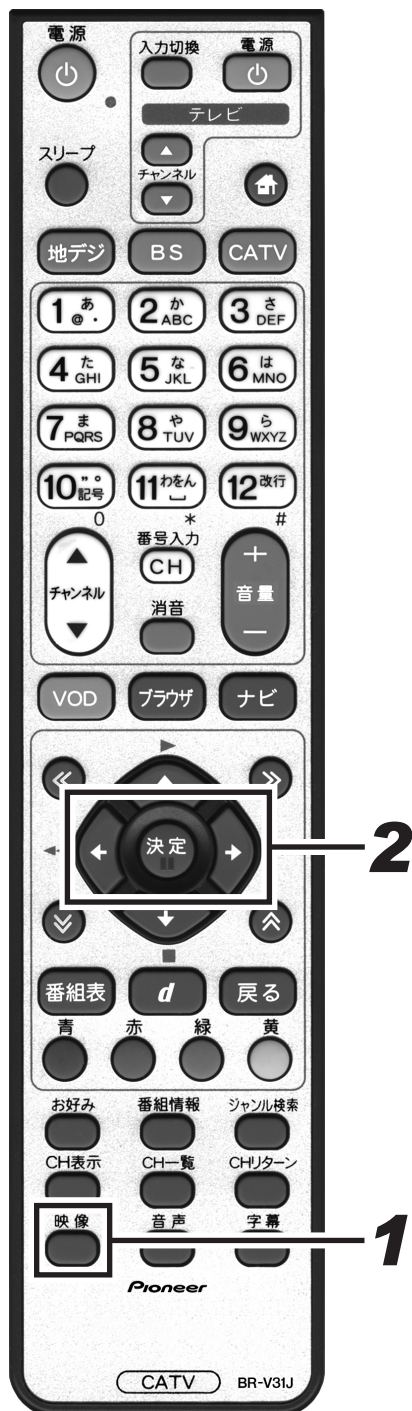


ご注意！

- 録画予約実行中は切り換えできません。
- 切り換えた映像の放送が有料放送の場合もあります。

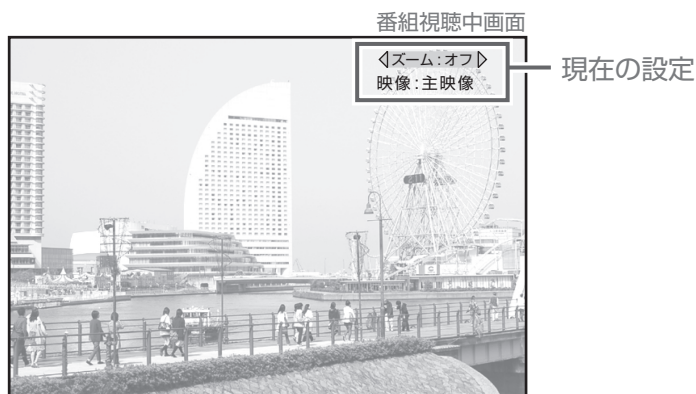
ズーム機能

左右に黒い帯がある映像（サイドパネルといいます）や上下に黒い帯がある映像（レターボックスといいます）の場合、ズーム機能をオンにすると映像を拡大表示することができます。



1. 番組視聴中に、[映像] ボタンを押す。

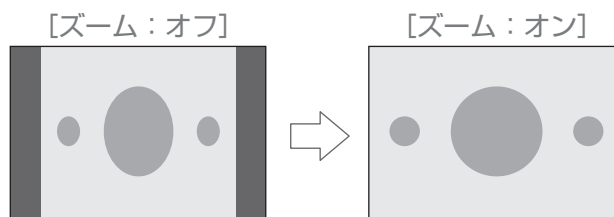
- 最初に表示される設定は、現在の設定です。
- このまま何もしないで一定時間が経過すると表示は消えます。



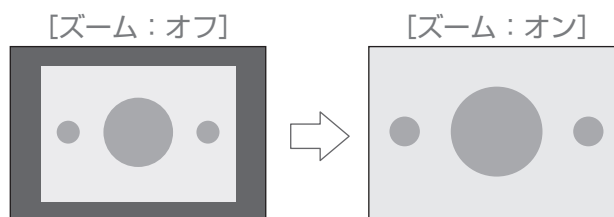
2. 左右カーソルボタンでオン・オフを切り換える。

- データ放送の場合は、この機能は使用できません。
- 番組の入力解像度・アスペクト比や本機の接続設定と実際の接続の組み合わせによっては、この機能が使用できない場合があります。
- 番組によっては、オンの効果が期待どおりに得られない場合があります。
- オン・オフを切り換えたあと、別の番組を選局したり本機の電源をオフにしたりすると、この設定は視聴モード選択で設定した状態に切り換わります。(P.78 参照)

<画面の左右に黒い帯がある映像（サイドパネル）>



<画面の上下左右に黒い帯がある映像（レターボックス）>



音声を切り換える

視聴中の番組が二重音声の場合は、音声を切り換えて視聴することができます。



ご注意！

- 録画予約実行中は切り換えられません。
- 切り換えた音声の放送が有料放送の場合もあります。
その場合、購入確認画面が表示されます。(P.32 参照)

1. 番組視聴中に、[音声] ボタンを押す。

- 最初に表示される設定は現在の設定です。[音声] ボタンを押すたびに音声切り換わります。
- このまま何もしないで一定時間が経過すると表示は消えます。
- 番組が二重音声ではない場合や複数の音声がない場合は、[音声] ボタンを押しても切り換わりません。



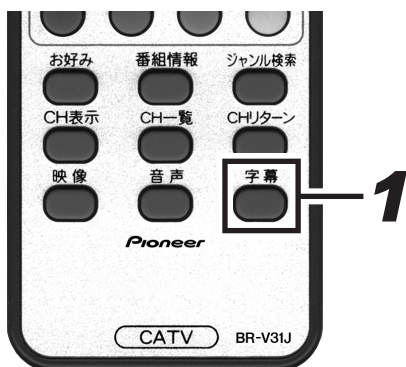
《音声二重音声の場合》

音声多重放送		音声設定
音声 1	主音声	1: 主
音声 2	副音声 (主音声とは別の音声)	2: 主
二カ国語放送		
音声 1	主音声 (日本語) 副音声 (外国語) 主音声+副音声 (日本語+外国語) *	1: 主 1: 副 1: 主+副
音声多重+二カ国語放送		
音声 1	主音声 (日本語) 副音声 (外国語) 主音声+副音声 (日本語+外国語) *	1: 主 1: 副 1: 主+副
音声 2	主音声 (日本語) 副音声 (外国語) 主音声+副音声 (日本語+外国語) *	2: 主 2: 副 2: 主+副

* : 主音声が外国語で副音声が日本語の場合もあります。

字幕を切り換える

視聴中の番組が字幕放送の場合は、字幕表示を切り換えて視聴することができます。

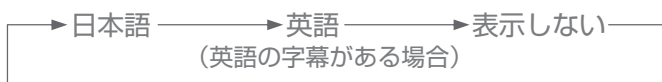


ご注意！

- 録画予約実行中は切り換えられません。

1. 番組視聴中に、[字幕] ボタンを押す。

- 最初に表示される設定は現在の設定です。[字幕] ボタンを押すたびに字幕表示が切り換わります。



- このまま何もしないで一定時間が経過すると表示は消えます。
- 番組が字幕放送ではない場合は、[字幕] ボタンを押しても切り換わりません。
- 字幕を切り換えたあと、別の番組を選局したり本機の電源をオフにすると、この設定は視聴モード選択で設定した状態に切り換わります。(P.79 参照)

スリープタイマーを設定する

お休み前などに、電源を切る（スタンバイ状態にする）までの時間を設定することができます。



スリープタイマーを設定する場合

1. 番組視聴中に [スリープ] ボタンを押す。

- 最初に表示される設定は現在の設定です。[スリープ] ボタンを押すたびに設定時間が切り換わります。



- スリープタイマー設定中に [スリープ] ボタンを押すと、電源オフまでの残り時間を表示します。



スリープタイマーを解除する場合

2. 電源オフまでの残り時間表示中に、もう一度 [スリープ] ボタンを押す。

- [スリープ] ボタンを押して、「オフ」にします。



- リモコンや本体の [電源] ボタンでの電源オフは、スタンバイ状態のことです。
- この機能は、本機の電源をオフにするだけの機能です。テレビの電源もオフにする場合は、テレビ側のスリープタイマーも設定してください。
- 録画予約（または視聴予約）中に電源オフ時間になったときは、そのまま録画予約（または視聴予約）を続けます。録画予約（または視聴予約）が終了したら電源をオフにします。

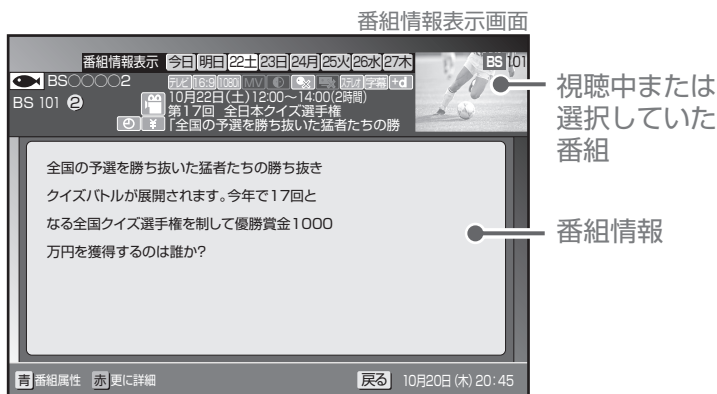
番組情報を見る

視聴中の番組や、選択した番組の詳しい情報を見ることができます。



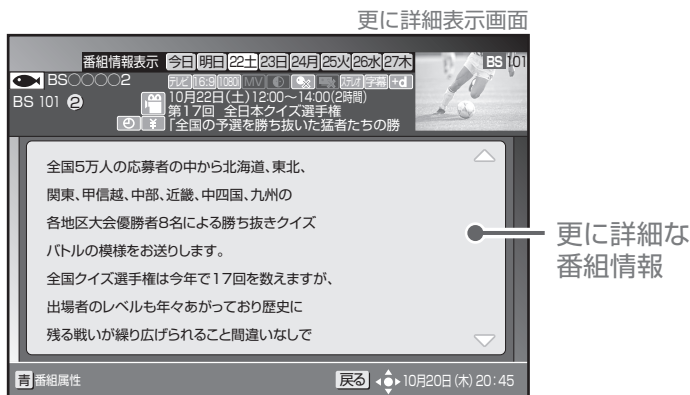
1. 番組視聴中または番組を選択した状態で、[番組情報] ボタンを押す。

- 番組情報表示画面を表示します。
- [戻る] ボタン、またはもう一度 [番組情報] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。
- 複数ページある場合は、ページ切り換えボタンを押すたびに次のページを表示していきます。



2. [赤] ボタンを押す。

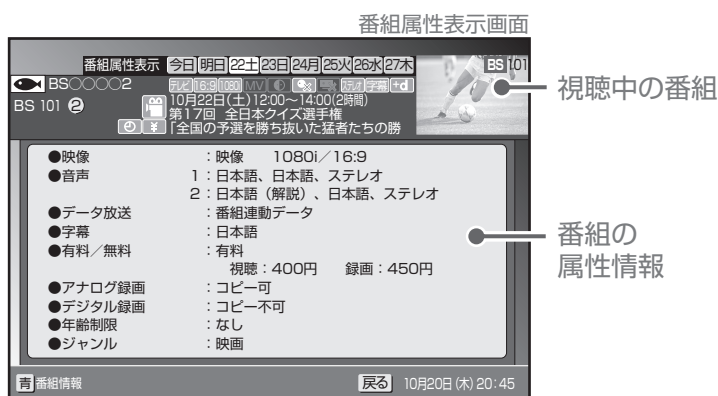
- 更に詳細な番組情報を表示します。
- [戻る] ボタン、またはもう一度 [番組情報] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。
- [赤] ボタンが表示されていても、番組情報が放送されていない場合は、情報が表示されない（情報が取得できない）ことがあります。
- 更に詳細な番組情報がない場合もあります。この場合は、画面に [赤] ボタンは表示されません。





3. [青] ボタンを押す。

- 番組属性表示画面を表示します。
- [戻る] ボタン、またはもう一度 [番組情報] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。
- 複数ページある場合は、ページ切り換えボタンを押すたびに次のページを表示していきます。



視聴中の機能

《番組属性の内容》

映像	解像度や画面比などを表示します。
音声	放送言語などの音声の情報を表示します。
データ放送	データ放送の有無を表示します。
字幕	言語の種類など字幕の情報を表示します。
有料 / 無料	有料放送（ペイ・パー・ビュー）の料金を表示します。
アナログ録画	VTR などのアナログ録画機器に対するコピー制御について表示します。
デジタル録画	D-VHS や DVD レコーダーなどのデジタル録画機器と、MD などのデジタル録音機器に対するコピー制御について表示します。
年齢制限	番組に視聴年齢制限が設定してあれば、その内容を表示します。
ジャンル	番組のジャンルを表示します。

ご注意！

- CATV 放送では、番組情報表示中に視聴中番組が表示されない場合があります。
- 番組によっては、番組情報表示が表示されずに、番組属性のみ表示される場合があります。
- 番組によっては、番組属性表示がすべて表示されない場合があります。
- CATV 放送では、番組属性表示が表示されない場合があります。

お知らせメッセージを見る

送られてくるメッセージを見ることができます。



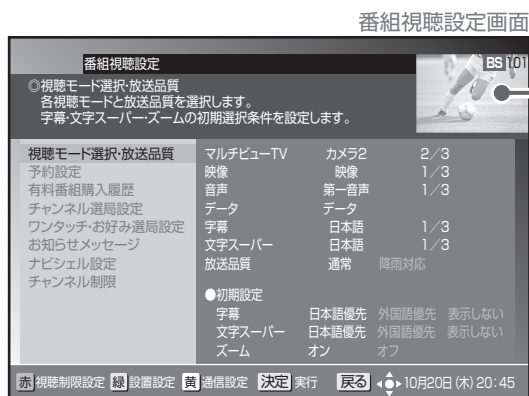
1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。



2. 上下カーソルボタンで「設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。



メッセージが送られてくると・・・

- 放送局からメッセージが送られてくると、本機前面のお知らせ表示ランプが点灯してお知らせします。
- お知らせメッセージには 4 種類あり、それぞれに最大保存件数が決まっています。全体では最大 68 件保存できます。

BS デジタル放送局

：最大保存可能件数：24 件

ケーブルテレビ局

：最大保存可能件数：8 件（ケーブルテレビ局の運用により最大 24 件）

地上デジタル放送局

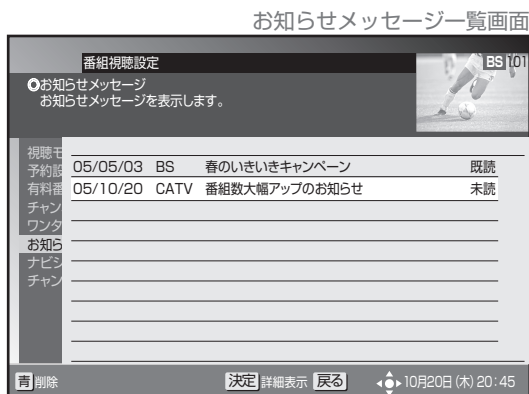
：最大保存可能件数：8 件

本機からのお知らせ

：最大保存可能件数：12 件

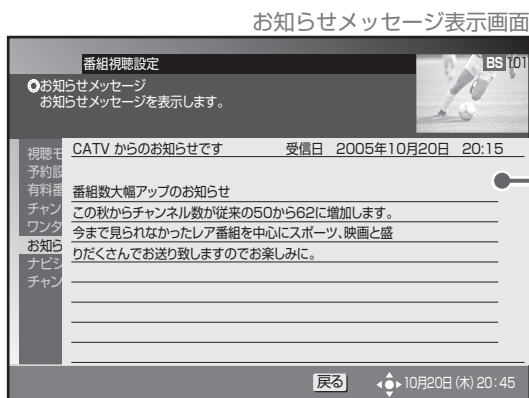
3. 上下カーソルボタンで「お知らせメッセージ」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- お知らせメッセージ一覧を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



4. 上下カーソルボタンで見たいメッセージを選択して、[決定] ボタンを押す。

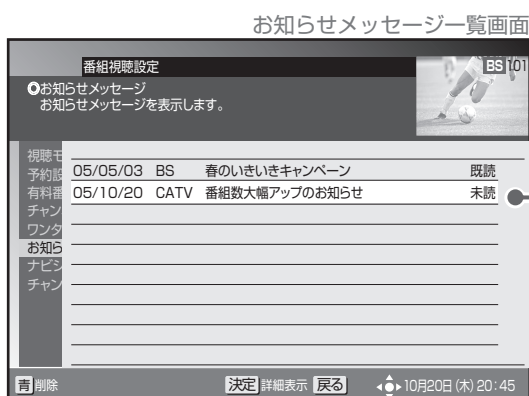
- お知らせメッセージの内容を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



メッセージの内容を表示します。

メッセージを削除する場合

5. 上下カーソルボタンで削除したいメッセージを選択して、[青] ボタンを押す。



消去するメッセージを選択します。

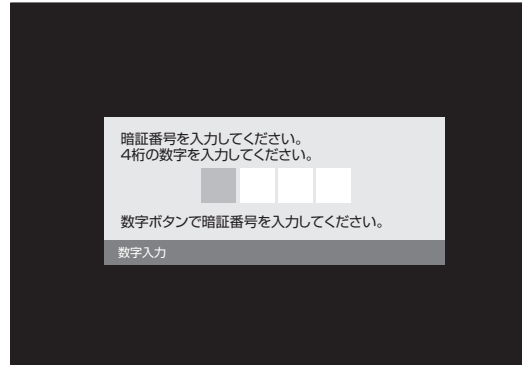
- 放送局からメッセージを受信したときに最大保存件数を超える場合は、その放送局からのメッセージで最も古い受信日のものから削除していきます。

こんな画面が表示されたら

暗証番号入力画面

チャンネルロックや視聴年齢制限がかかっている番組を、選局や購入しようとしたときに表示されます。

暗証番号入力メッセージ画面



選局した番組を視聴または購入する場合

1. 数字ボタンで暗証番号を入力する。

- 現在登録されている暗証番号を入力します。(工場出荷時は、「0000」に設定されています。変更する場合は P.90 を参照してください。)
- 入力した数字は“*”で表示されます。



選局した番組を視聴または購入しない場合

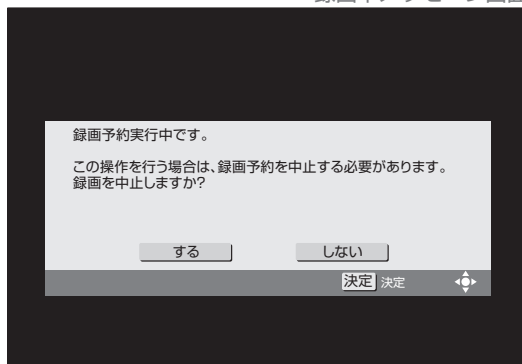
1. [チャンネルアップ / ダウン] ボタン、[番組表] ボタン、[CH 一覧] ボタンなどを押す。

- 番組表やチャンネル一覧表示などから別の番組を選局します。

録画予約実行中メッセージ

予約した番組を録画または視聴中に、選局・放送サービス切り換え・本機の電源オフ（スタンバイ状態にする）操作をすると表示されます。

録画中メッセージ画面



録画を中止する場合

1. 左右カーソルボタンで「する」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 録画予約が中止されます。

録画を中止しない場合

1. 左右カーソルボタンで「しない」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- このまま録画を続けます。



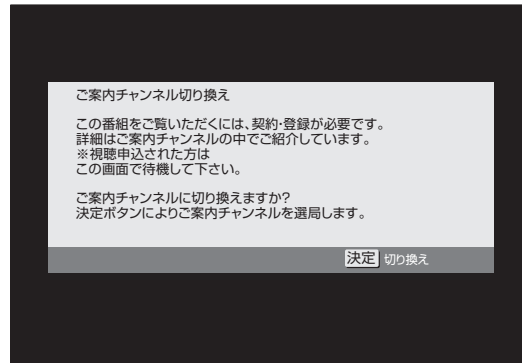
こんな画面が表示されたら

- リモコンや本体の「電源」ボタンでの電源オフは、スタンバイ状態のことです。
- 「録画予約実行中」メッセージは録画されません。

ご案内チャンネル切り換えメッセージ

BS デジタル放送・地上デジタル放送を視聴中に未契約の放送局または番組を選んだとき、チャンネルによってはこのメッセージが表示されることがあります。

ご案内チャンネル切り換えメッセージ画面



ご案内チャンネルに切り換える場合

1. [決定] ボタンを押す。

- ご案内チャンネルに切り換わります。
- 契約を行う場合は、放送局のメッセージに従ってください。

こんな画面が表示されたら



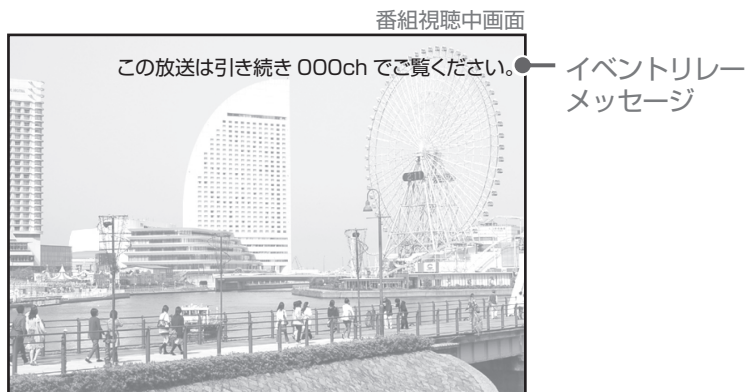
ご案内チャンネルに切り換ええない場合

1. [チャンネルアップ / ダウン] ボタン、[番組表] ボタン、[CH 一覧] ボタンなどを押す。

- 番組表やチャンネル一覧表示などから別の番組を選局します。

イベントリレーメッセージ

イベントリレーが行われる 30 秒前から表示されます。



イベントリレーってなに？

視聴中の番組が予定の時間になっても終了しない場合、他チャンネルで続きを放送するサービスです。イベントリレーは既存のチャンネルで放送される場合もありますが、臨時にチャンネルを増やして放送される場合もあります。

録画予約の場合は、「追従する」を選択するとイベントリレーされた先のチャンネルを追いかけて録画を続けます。(放送時間の変更情報が不確実な場合など、追従できないこともあります。)

緊急放送

緊急の放送があると、緊急放送の受信を示すメッセージが表示されます。



■ 緊急放送の受信を示すメッセージが表示された場合は

メッセージの内容をご覧ください。操作説明がある場合はそれに従ってください。

緊急メッセージ表示中は電源ボタン以外のボタン操作が一時的にできなくなる場合があります。

- BS デジタル、地上デジタル、各放送局から送信される緊急メッセージは、ケーブルテレビ局の番組を視聴しているときには表示されません。
- 緊急メッセージは画面消去できない場合があります。
- 録画予約実行中でも表示される場合があります。

番組を録画予約 / 視聴予約する

無料または契約済みの番組を予約する

番組予約には、「視聴予約」と「録画予約」があり、合わせて最大 16 番組の予約ができます。

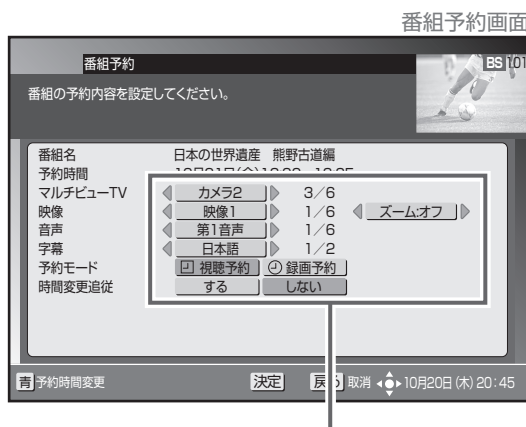


1. 予約する番組を選択する。

- 番組表、チャンネルブラウズ、ジャンル検索などで放送開始前の番組を選んで「決定」ボタンを押すと、番組予約画面を表示します。
- 「戻る」ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

2. 上下カーソルボタンで移動して、左右カーソルボタンで選択する。

- 選択・設定できる項目は番組によって異なります。
- 選択肢が複数ある項目のみ選択できます。
- 予約時間（録画開始・終了時間）を変更する場合は、「青」ボタンを押します。（「青」ボタンを押すと、画面は「マニュアル予約」画面になります。P.59 参照）
- 予約モードで「録画予約」を選択した場合は**手順 3**に、「視聴予約」を選択した場合は**手順 4**に進んでください。



「映像」「音声」「字幕」「予約モード」を設定します。
※予約モードで「録画予約」を選択した場合は手順 3 に、「視聴予約」を選択した場合は手順 5 に進んでください。

こんな画面が表示されたら

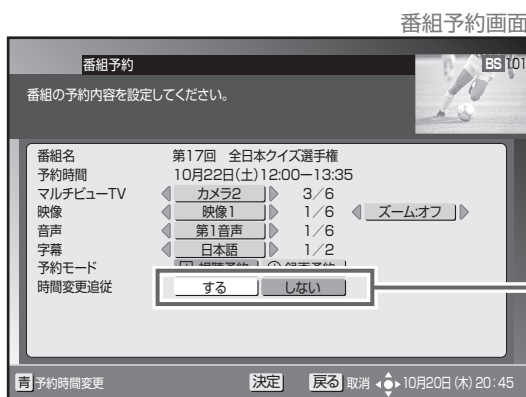
番組予約

次ページに続きます



3. 上下カーソルボタンで「時間変更追従」に移動して、左右カーソルボタンで選択する。

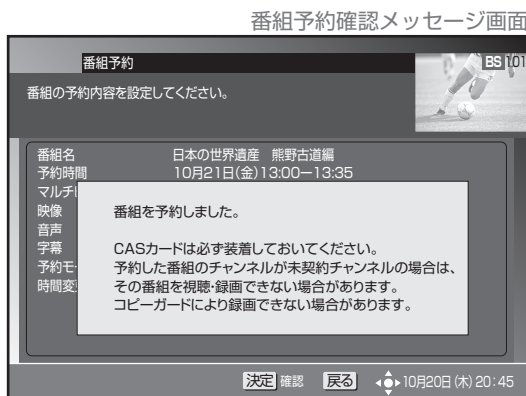
- 「時間変更追従」は、予約実行中の番組にイベントリレー（P.52 参照）が行われた場合、その番組を追いかけて録画を続行するかどうかを設定します。
- 追従「する」と設定して他の予約と重複した場合は、予約開始時間の早い番組が優先されます。（優先されなかった番組はキャンセルとなり「お知らせメッセージ」（P.46）に通知されます。）
- 追従「する」を選択しても、放送時間の変更情報が不確実な場合など、追従できないこともあります。
- CATV 放送局の番組や「視聴予約」のときは選択できません。



追従「する」「しない」を選択します。

4. [決定] ボタンを押し、もう一度 [決定] ボタンを押す。

- 最初の [決定] ボタンで予約確認メッセージが表示されます。次の [決定] ボタンで予約が確定して番組選局画面（番組表、チャンネルブラウズ、ジャンル検索など）に戻ります。



「録画予約」を選択した場合

5. 録画機器側を外部入力に切り換えて、電源をオフにする。

- 外部入力の切り換え方は、録画機器の取扱説明書をご覧ください。

ご注意！

- VTR コントローラを使用して DVD レコーダーに録画する場合は、パイオニア製 DVD レコーダーをご使用ください。パイオニア製以外の DVD レコーダーをご使用された場合、正常に録画できない場合があります。
- VTR コントローラで動作しない録画機器の場合は、本機の録画設定時間に合わせて録画機器側にも予約時間の設定をしてご使用ください。
- 録画機器の状態や放送内容の変更によっては録画できないことがあります。
- 時間の連続した番組の録画予約を実行する場合は、2 番組以降の番組への選局を番組開始の 10 秒程前に行います。このため、連続した番組の録画では前の番組の最後が録画されません。
- 番組視聴中の場合は、予約開始の 5 秒前に予約開始メッセージを表示します。

番組予約

録画中は・・・

本体前面パネルの 3 桁表示でお知らせします。



有料（ペイ・パー・ビュー）番組を予約する

有料番組も予約することができます。チャンネルロックや視聴年齢制限、番組購入制限を設定している場合は、暗証番号が必要です。

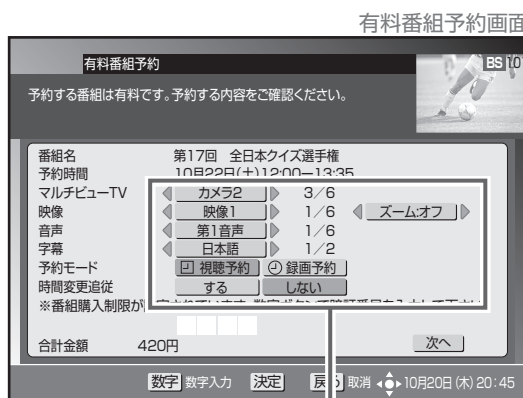


1. 予約する番組を選局する。

- 番組表、チャンネルブラウズ、ジャンル検索などで放送開始前の番組を選んで「決定」ボタンを押すと、番組予約画面を表示します。
- 「戻る」ボタンを押すと、1つ前の画面に戻ります。

2. 上下カーソルボタンで移動して、左右カーソルボタンで選択する。

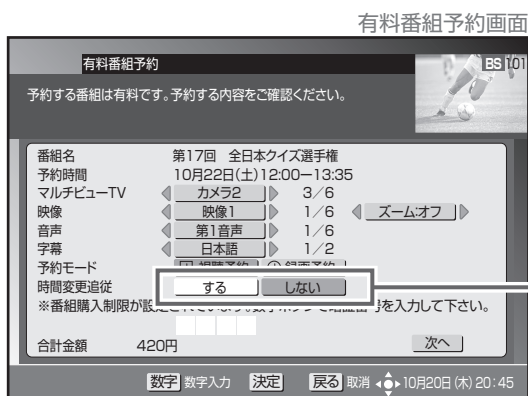
- 選択・設定できる項目は番組によって異なります。
- 選択肢が複数ある項目のみ選択できます。
- 予約モードで「録画予約」を選択した場合は**手順3**に、「視聴予約」を選択した場合は**手順4**または**手順5**に進んでください。



「映像」「音声」「字幕」「予約モード」を設定します。
※予約モードで「録画予約」を選択した場合は**手順3**に、「視聴予約」を選択した場合は**手順5**または**手順6**に進んでください。

3. 上下カーソルボタンで「時間変更追従」に移動して、左右カーソルボタンで選択する。

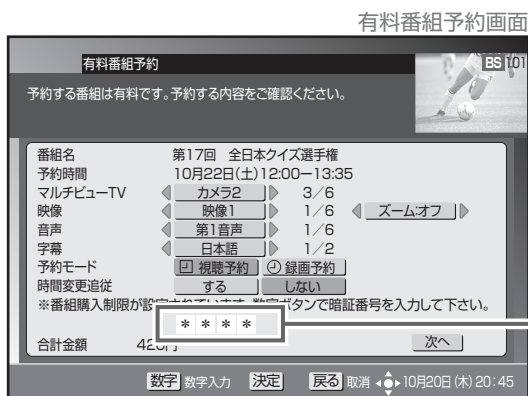
- 「時間変更追従」は、録画予約実行中の番組にイベントリレー（P.52 参照）が行われた場合、その番組を追いかけて録画を続行するかどうかを設定します。
- 追従「する」と設定して他の予約と重複した場合は、予約開始時間の早い番組が優先されます。（優先されなかった番組はキャンセルとなり「お知らせメッセージ」(P.46) に通知されます。）
- 追従「する」を選択しても、放送時間の変更情報が不確実な場合など、追従できないこともあります。
- この項目は、CATV 放送局の番組や「視聴予約」のときは選択できません。



追従「する」
「しない」を選択します。

4. 上下カーソルボタンで暗証番号入力欄に移動して、数字ボタンで暗証番号を入力する。

- 番組購入制限が設定されている場合のみ、暗証番号入力欄が表示されます。
- 暗証番号入力欄が表示されていない場合は、手順 5 に進んでください。



暗証番号は
“*”で入力
されます。

5. 上下カーソルボタンで「次へ」を選択して、[決定] ボタンを押す。

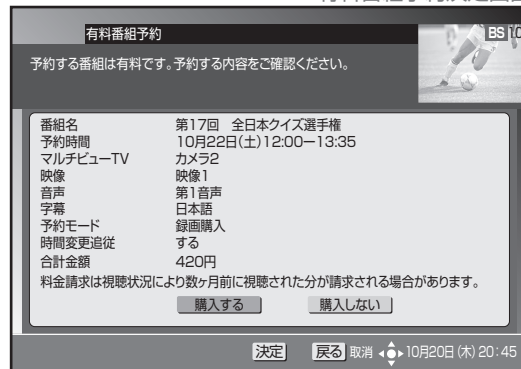
- 番組購入決定画面を表示します。ここでもう一度設定内容を確認してください。

次ページに続きます





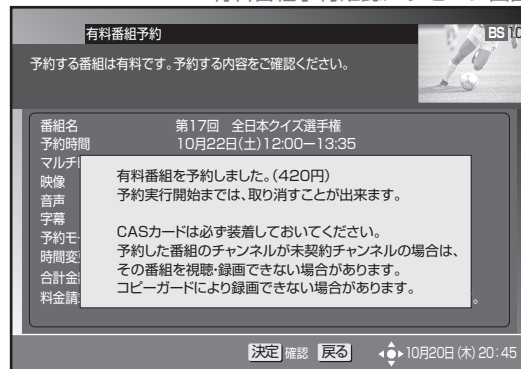
有料番組予約決定画面



6. 左右カーソルボタンで「購入する」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 番組予約確認メッセージを表示します。
- 「購入しない」を選択して [決定] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

有料番組予約確認メッセージ画面



7. [決定] ボタンを押す。

- 番組選局画面（番組表、チャンネルブラウズ、ジャンル検索など）に戻ります。

「録画予約」を選択した場合

8. 録画機器側を外部入力に切り換えて、電源をオフにする。

- 外部入力の切り換え方は、録画機器の取扱説明書をご覧ください。

ご注意！

- VTR コントローラを使用して DVD レコーダーに録画する場合は、パイオニア製 DVD レコーダーをご使用ください。パイオニア製以外の DVD レコーダーをご使用された場合、正常に録画できない場合があります。
- VTR コントローラで動作しない録画機器の場合は、本機の録画設定時間に合わせて録画機器側にも予約時間の設定をしてご使用ください。
- 録画機器の状態や放送内容の変更によっては録画できないことがあります。
- 時間の連続した番組の録画予約を実行する場合は、2 番目以降の番組への選局を番組開始の 10 秒程前に行います。このため、連続した番組の録画では前の番組の最後が録画されません。
- 有料番組は、予約内容を修正できません。
- 番組視聴中の場合は、予約開始の 5 秒前に予約開始メッセージを表示します。

マニュアル予約

チャンネル・日付・時間を指定するときには回数を指定するので、たとえば、毎週同じ曜日、同じ時間に放送される番組を予約したいときなどに便利です。



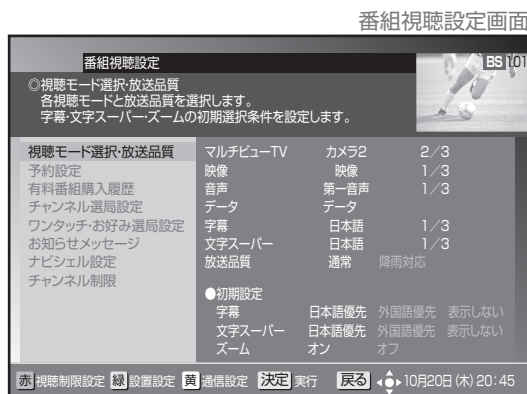
1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。



2. 上下カーソルボタンで「設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

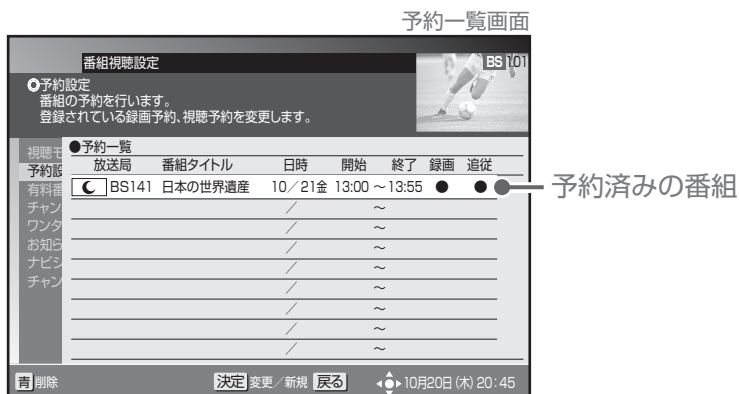


次ページに続きます



3. 上下カーソルボタンで「予約設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 予約一覧画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



4. 上下カーソルボタンで空いている行を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 予約設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

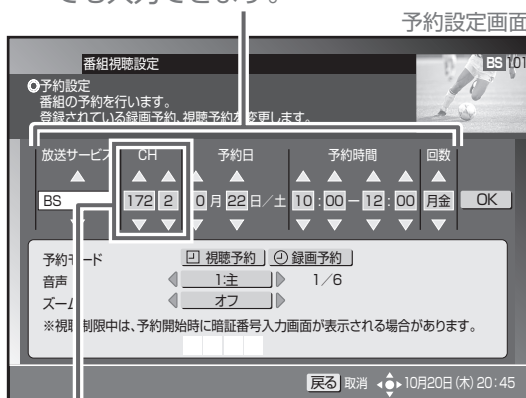
5. 左右カーソルボタンで選択して、上下カーソルボタンで設定する。

- 「放送サービス」、「CH (チャンネル)」、「予約日 (録画日)」、「予約時間 (録画開始・終了時間)」、「回数 (録画周期)」を設定します。
- 「CH (チャンネル)」、「予約日 (録画日)」、「予約時間 (録画開始・終了時間)」は数字ボタンでも設定できます。

上下カーソルボタンで設定内容を切り換えます。
ch(チャンネル)、予約日、予約時間は数字ボタンでも入力できます。

「回数」設定内容

- 1 回…… 設定した日付と時間の 1 回だけ録画します。
- 毎日…… 設定した時間に毎日録画します。
- 毎週…… 設定した曜日と時間に毎週録画します。
- 月金…… 設定した時間に、月曜日から金曜日まで録画します。
- 月土…… 設定した時間に、月曜日から土曜日まで録画します。



チャンネル番号(3桁)と枝番号(1桁)

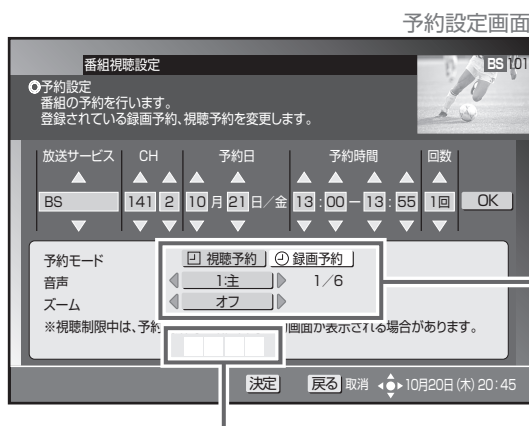


6. 右カーソルボタンで「OK」を選択して、 [決定] ボタンを押す。

- 「予約モード」、「音声」、「ズーム」の設定欄に移動します。

7. 上下カーソルボタンで各項目を選択して、左 右カーソルボタンで設定する。

- 「予約モード」、「音声」、「ズーム」を設定します。
- 設定したチャンネルに「チャンネルロック」や「視聴年齢制限」がかかっている場合は、暗証番号を入力します。



各項目を
設定します。

暗証番号入力欄を選択して、数字ボタンで入力します。

《音声が多重音声の場合》

		音声設定
音声多重放送		
音声 1	主音声	1：主
音声 2	副音声（主音声とは別の音声）	2：主
二カ国語放送		
音声 1	主音声（日本語）	1：主
	副音声（外国語）	1：副
	主音声＋副音声（日本語＋外国語）*	1：主＋副
音声多重＋二カ国語放送		
音声 1	主音声（日本語）	1：主
	副音声（外国語）	1：副
	主音声＋副音声（日本語＋外国語）*	1：主＋副
音声 2	主音声（日本語）	2：主
	副音声（外国語）	2：副
	主音声＋副音声（日本語＋外国語）*	2：主＋副

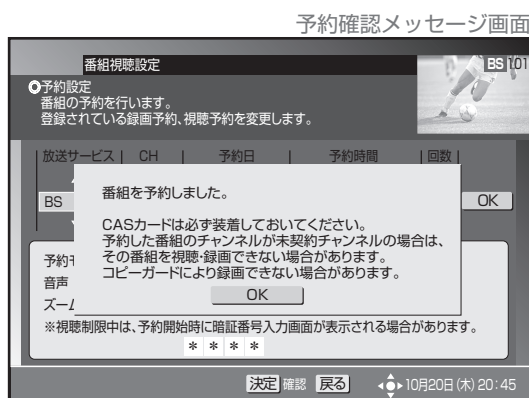
*：主音声が外国語で副音声が日本語の場合もあります。

次ページに続きます



8. [決定] ボタンを押し、もう一度 [決定] ボタンを押し。

- 最初の [決定] ボタンで予約確認メッセージが表示されます。次の [決定] ボタンで予約が確定して予約一覧画面に戻ります。



「録画予約」を選択した場合

9. 録画機器側を外部入力に切り換えて、電源をオフにする。

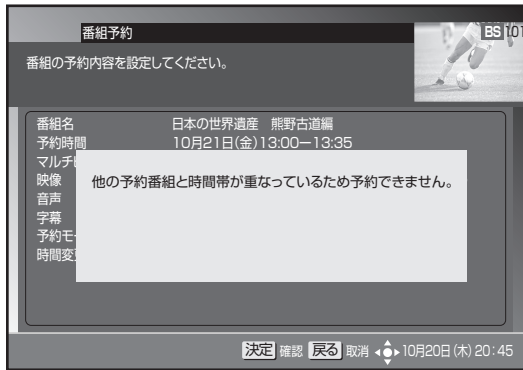
- 外部入力の切り換え方は、録画機器の取扱説明書をご覧ください。

ご注意！

- VTR コントローラを使用して DVD レコーダーに録画する場合は、パイオニア製 DVD レコーダーをご使用ください。パイオニア製以外の DVD レコーダーをご使用された場合、正常に録画できない場合があります。
- VTR コントローラで動作しない録画機器の場合は、本機の録画設定時間に合わせて録画機器側にも予約時間の設定をしてご使用ください。
- 録画機器の状態や放送内容の変更によっては録画できないことがあります。
- 時間の連続した番組の録画予約を実行する場合は、2 番日以降の番組への選局を番組開始の 10 秒程前に行います。このため、連続した番組の録画では前の番組の最後が録画されません。
- 予約の修正を行うとその予約は「マニュアル予約」になります。「マニュアル予約」では、有料番組の購入はできないのでご注意ください。
- 現在録画中の番組の予約修正はできません。
- 番組視聴中の場合は、予約開始の 5 秒前に予約開始メッセージを表示します。

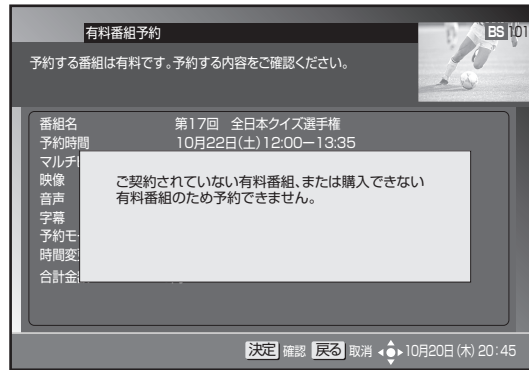
こんな画面が表示されたら

■すでに登録済みの予約と時間が重なっています。



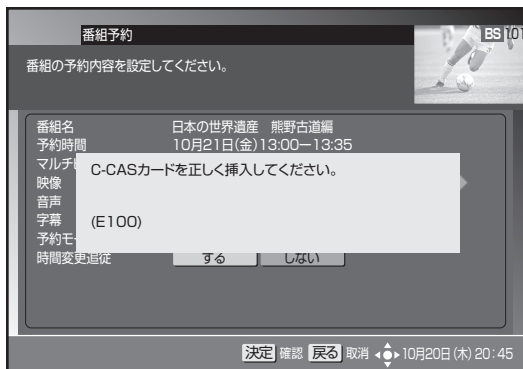
3番組以上重複しています。いずれかの予約を取り消して、同時に2番組以内になるようにしてください。

■未契約の番組を予約しています。



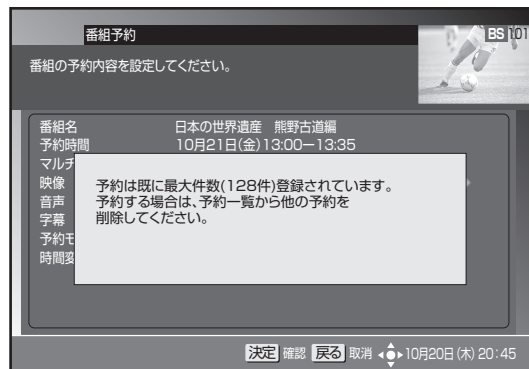
契約済みの番組を選択してください。

■CASカードを未挿入のまま予約しています。



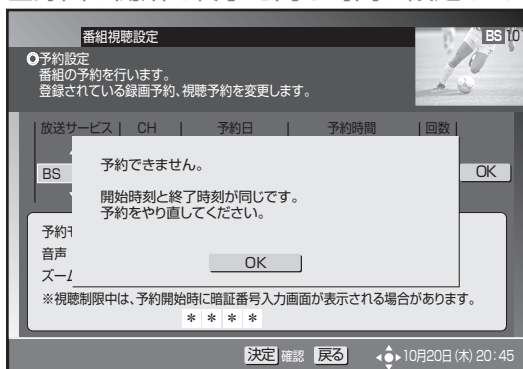
CASカードを正しく挿入して再度予約してください。

■すでに16番組の予約が完了しています。



登録済みの予約を取り消すか、予約が実行されて登録されている予約が減るまで待ちます。

■録画の開始と終了を同じ時間に設定しています。



番組の放送時間を確認して再度予約してください。



1. [決定] ボタンを押す。

- 番組を選んで予約した場合は番組選択画面に、マニュアル予約の場合は予約一覧画面に戻ります。また、録画開始と終了を同じ時間に設定した場合は予約設定画面に戻ります。

予約の確認 / 取り消し / 修正

予約状況の確認、予約の取り消し、予約内容の修正を簡単に行うことができます。

予約を確認する場合

1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

ナビゲーションメイン画面

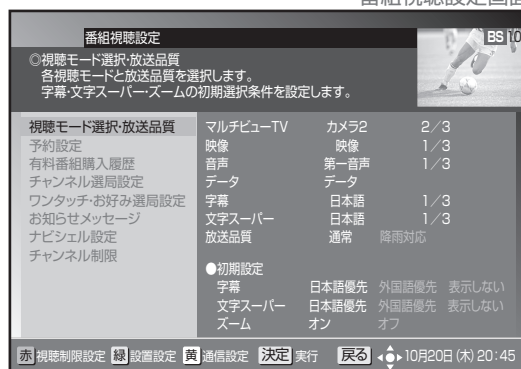


視聴中の番組

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

番組視聴設定画面



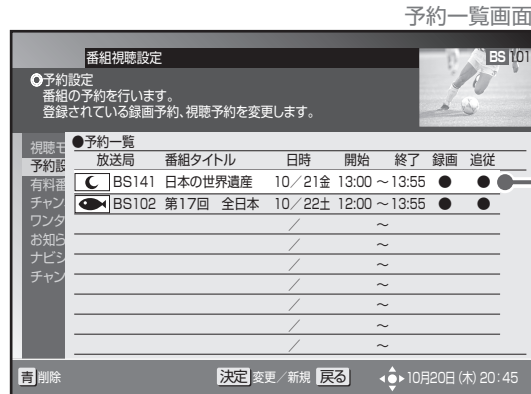
ご注意！

- 現在録画中の番組の予約修正はできません。



3. 上下カーソルボタンで「予約設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 予約一覧画面が表示されるので、予約内容を確認します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

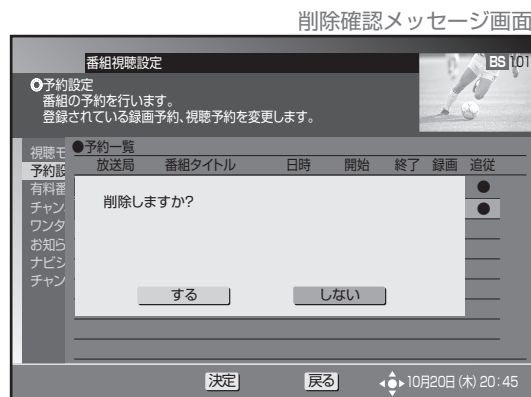


現在予約されている状況が一覧表で確認できます。

予約を取り消す場合

4. 上下カーソルボタンで取り消す予約を選択して、[青] ボタンを押す。

- 削除確認メッセージを表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



5. 左右カーソルボタンで「する」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 削除が実行され、予約一覧画面に戻ります。
- [しない] を選択して [決定] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

次ページに続きます



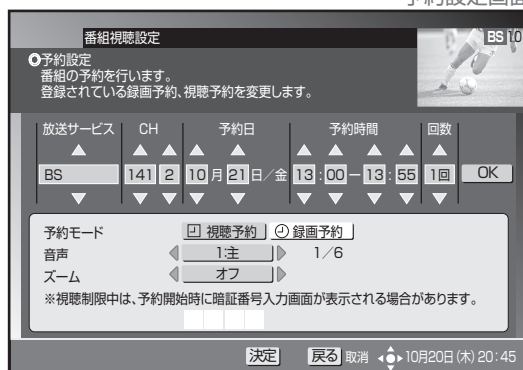


予約を修正する場合

4. 上下カーソルボタンで修正する予約を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 予約設定画面を表示します。

予約設定画面



このあとは、「マニュアル予約」の手順5から手順9 (P.60 ~ P.62) と同じ要領で修正します。

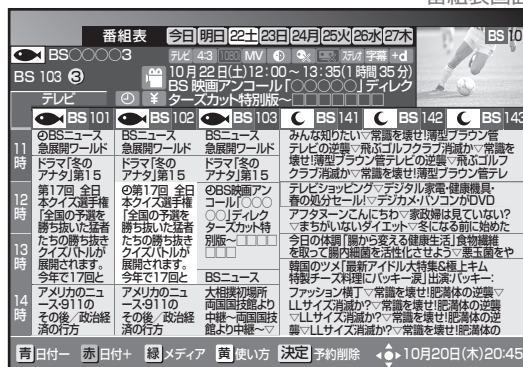


番組表から予約を削除する場合

1. [番組表] ボタンを押す。

- 番組表画面を表示します。

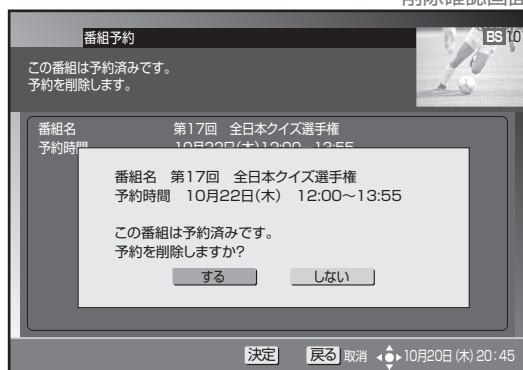
番組表画面



2. カーソルボタンで予約済みの番組を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 削除確認メッセージを表示します。

削除確認画面



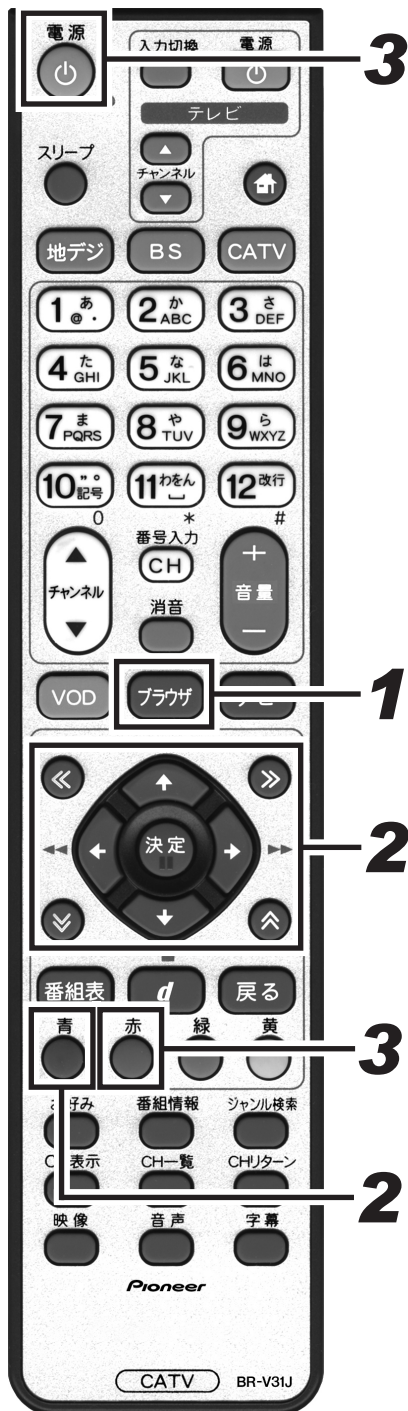
3. 左右カーソルボタンで「する」を選択して、[決定] ボタンを押し、もう一度 [決定] ボタンを押す。

- 最初の [決定] ボタンで予約削除メッセージが表示されます。次の [決定] ボタンで番組表に戻ります。
- 「しない」を選択して [決定] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。
- チャンネルブラウズ、ジャンル検索からも同様に予約済みの番組を削除できます。

Web ページを見る

Web ページの基本操作

本機に搭載しているブラウザで、Web ページを表示することができます。



■ 基本操作

1. [ブラウザ] ボタンを押す。

- Web ページを表示します。
- [ナビ] ボタンを押し、「インタラク TV」を選択して [決定] ボタンを押しても Web ページを表示します。
- ブラウザ表示制限設定を「する」に設定している場合、暗証番号入力画面が表示されます。(P.104 参照)

2. 以下のボタンを使って操作する。

- カーソルボタンと [決定] ボタン

- 選択した項目の Web ページを表示します。
- パナーや機能ボタンなどを選択した場合は、設定されている処理を実行します。

- ページ切り換えボタン

- Web ページを上下・左右にスクロールします。

- [青] ボタン

- Web ページ上にメニューバーを表示します。
- もう一度 [青] ボタンを押すと消えます。
- メニューバー表示中に左右カーソルボタンでアイコンを選択して [決定] ボタンを押します。
- 表示中の Web ページの内容によって、メニューバーが表示できない場合があります。

3. [赤] ボタンまたは [電源] ボタンで終了する。

- Web ブラウザの終了には、2 つの方法があります。
 - ・ [赤] ボタンを押し、「はい」を選択して [決定] ボタンを押す
⇒テレビ視聴画面に戻る
 - ・ リモコンまたは本機の [電源] ボタンを押す
⇒スタンバイ状態になる

メニューバーの機能

**戻る**

押すたびに、1 つ前の Web ページを表示します。

**進む**

押すたびに、1 つ先の Web ページを表示します。

**停止**

Web ページの読み込み中に押すと、読み込みを中止します。

**更新**

現在表示している Web ページの更新を行います。

**ホーム**

あらかじめホームページとして登録されている Web ページを表示します。

**お好み**

お好みで登録された画面を表示します。追加、編集、削除もこの画面で行います。(P.73 ~ 77)

- 次のときは、自動的に Web ブラウザが終了します。
- ・ タイマー予約開始 (録画予約、視聴予約)
 - ・ 緊急放送受信時
 - ・ スリープタイマー時

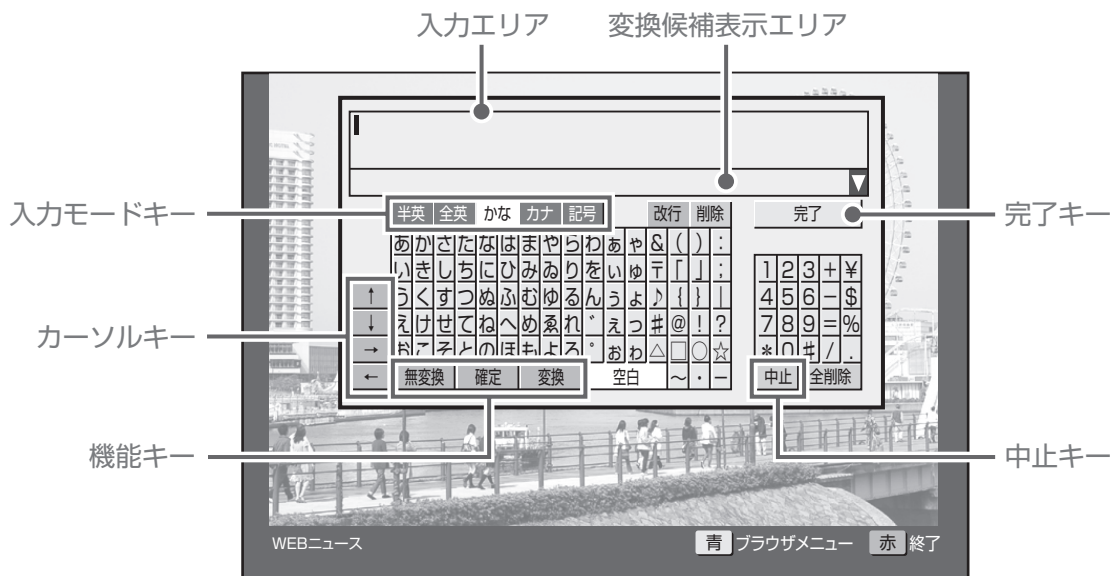
次ページに続きます



■ 文字を入力する

文字入力、お好みページの編集、Web ブラウザの入力フィールドへの入力に使用します。本機の Web ブラウザでは、画面にソフトウェアキーボードを表示して文字を入力します。

ソフトウェアキーボード



入力エリア

編集する文字を表示します。

変換候補表示エリア

ひらがな、カタカナモードのとき、変換または無変換キーを実行したときに変換候補を表示します。

入力モードキー

文字入力モードを設定します。

カーソルキー

入力エリアのカーソルを移動します。

機能キー

入力機能に対応した処理を行います。[無変換] キー、[確定] キー、[変換] キーはひらがな、カタカナモードで使用します。

中止キー

入力を中断して、ソフトウェアキーボードの表示を終了します。

完了キー

入力を完了して、ソフトウェアキーボードの表示を終了します。
Web ブラウザまたはお好みページ編集でソフトウェアキーボードを表示した場合は、入力した文字が設定されます。



1
2

1. カーソルボタンでブラウザ内の文字入力箇所を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 画面にソフトウェアキーボードを表示します。
- メニューバーのお好みページ編集画面からも表示します。

2. カーソルキーで入力モードを選択して、[決定] ボタンを押す。

- 入力モードが設定されます。
- ブラウザ内の文字入力箇所が英数字のみ入力可能な場合は、ひらがな、カタカナ、記号モードは使用できません。

3. カーソルボタンで文字を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 半英、全英、記号モードの場合は、確定文字として入力エリアに表示されます。この場合は**手順 6**に進んでください。
- ひらがな、カタカナモードの場合は、未確定文字として入力エリアに表示されます。この場合は**手順 4**に進んでください。

ご注意！

- 文字が未確定のまま入力モードを変更すると、そのまま確定されます。

4. カーソルボタンで[変換] キーを選択して、[決定] ボタンを押す。

- 変換候補表示エリアに変換候補が表示されます。
- 別の変換候補を表示する場合は、もう一度[変換] キーを選択して[決定] ボタンを押します。
- 変換の区切り位置を修正したい場合は、左右カーソルキーを選択して[決定] ボタンを押すと区切り位置が移動します。
- 漢字を変換する場合、そのままの読みでは変換できないときは別の読み方で入力したり、漢字一文字ずつを変換するようにしてください。

ソフトウェアキーボード画面



5. カーソルボタンで[確定] キーを選択して、[決定] ボタンを押す。

- 変換候補表示エリアに表示された文字が確定します。

6. カーソルボタンで[完了] キーを選択して、[決定] ボタンを押す。

- 入力を完了して、ソフトウェアキーボードの表示を終了します。
- Web ブラウザまたはお好みページ編集画面でソフトウェアキーボードを表示した場合は、入力した文字が設定されます。

3
4
5
6

■ リモコンの数字ボタンで文字を入力する

リフコンの数字ボタンでも文字を入力することができます。

＜数字ボタンの機能＞

数字キー入力モード ボタン	ひらがな	カタカナ	全角英数	半角英数	記号
1	あ い う え お あいうえお 1	ア イ ウ エ オ アイウエオ 1	@. / : ` _ 1	@ . / : ` _ 1	@ . / : - .ne.jp .co.jp .com .or.jp .ac.jp
2	か き く け こ 2	カ キ ク ケ コ 2	a b c A B C 2	abcABC2	
3	さ し す せ そ 3	サ シ ス セ ソ 3	d e f D E F 3	defDEF3	
4	た ち つ て と っ 4	タ チ ツ テ ト ッ 4	g h i G H I 4	ghiGHI4	
5	な に ぬ ね の 5	ナ ニ ヌ ネ ノ 5	j k l J K L 5	klJL5	
6	は ひ ふ へ ほ 6	ハ ヒ フ ヘ ホ 6	m n o M N O 6	mnoMNO6	
7	ま み む め も 7	マ ミ ム メ モ 7	p q r s P Q R S 7	pqrsPQRS7	
8	や ゆ よ や ゆ よ 8	ヤ ュ ョ ャ ュ ョ 8	t u v T U V 8	tuvTUV8	
9	ら り る れ ろ 9	ラ リ ル レ ロ 9	w x y z W X Y Z 9	wxyzWXYZ9	
10	` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & ( ) : 〒 「 」 ; ♪ { }   # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「 」 ; ♪ { } # @ ! ? △ □ ○ ☆ ~ ・ - 123+¥456-\$789=%*0#/. ` ° & () : 〒 「				

＜数字ボタン以外の機能＞

ボタン	機能
CH (番号入力) ボタン	リモコンの数字ボタンを文字入力用に使用せず、直接数字を入力できるモードに切り換えます。
黄ボタン	入力エリアの文字を 1 文字削除します。
緑ボタン	入力エリアの文字が確定している場合： 入力モードを切り換えます。(ひらがな⇒カタカナ⇒記号⇒半角英数字⇒全角英数字の順) 入力エリアの文字が未確定の場合： 未確定文字を変換します。

お好みページを登録する

よく見る Web ページをお好みページとして登録しておく、簡単に呼び出して表示することができます。



1. 登録したい Web ページを表示して [青] ボタンを押す。

- メニューバーを表示します。

2. 左右カーソルボタンでお好みアイコンを選択して、[決定] ボタンを押す。

- お好みページ画面を表示します。
- 工場出荷時、お好みページは登録されていません。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

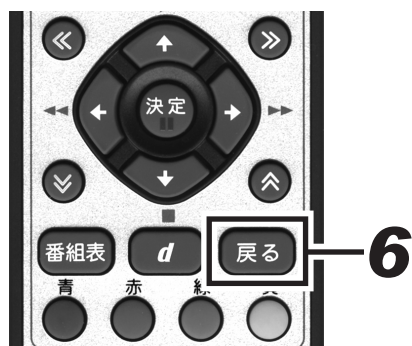
お好みページ画面



3. カーソルボタンで「追加」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 現在表示されている Web ページが登録され、お好み画面とメニューバーが消えます。

######



5. Web ページのタイトルを編集する。

- ソフトウェアキーボード画面について、詳しくは P.72 を参照してください。

6. [戻る] ボタンを 2 回押す。

- 2 回目の [戻る] ボタンで好みページ画面が消えます。

削除する場合

3. カーソルボタンで「削除」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 好みページ削除画面を表示します。



好みページ削除画面





4. 上下カーソルボタンで削除したい Web ページを選択して、[決定] ボタンを押す。

- タイトル横のボックスにチェックマークを表示します。
- チェック済みの Web ページを選択してもう一度 [決定] ボタンを押すとチェックを解除します。
- 次ページがある場合は上下カーソルで画面がスクロールします。



チェックマーク

5. 上カーソルボタンを押して「削除」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 削除確認メッセージを表示します。



6. 左右カーソルボタンで「する」を選択して、[決定] ボタンを押す。

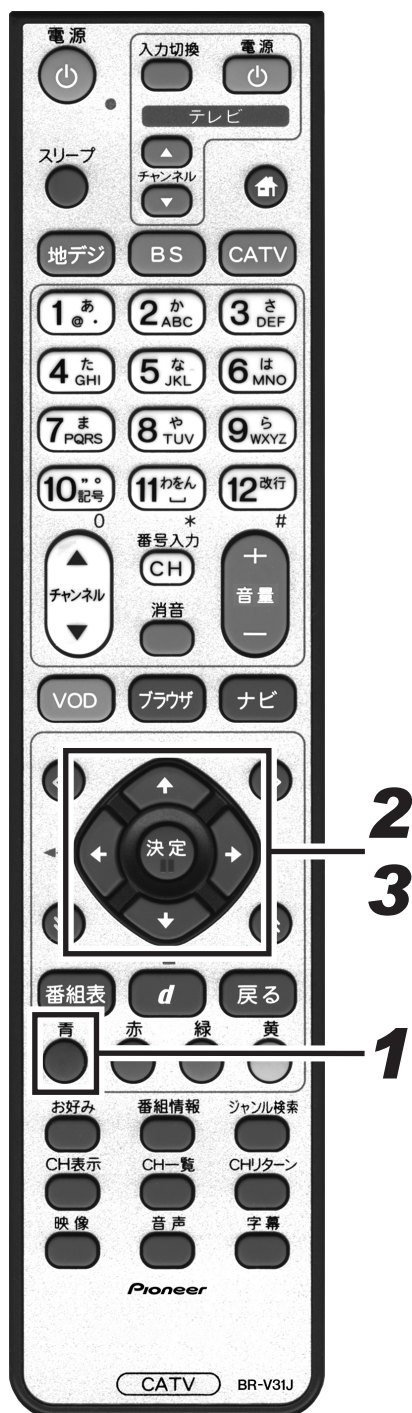
- チェックマークを付けた Web ページが削除されます。

7. [戻る] ボタンを押す。

- お好みページ画面が消えます。

お好みページを表示する

お好みページに登録した Web ページを表示します。



- 1.** Web ページ表示中に [青] ボタンを押す。
●メニューバーを表示します。
- 2.** カーソルボタンでお好みアイコンを選択して、[決定] ボタンを押す。
●お好みページ画面を表示します。
●[戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。
- 3.** 上下カーソルボタンで Web ページを選択して、[決定] ボタンを押す。
●選択した Web ページを表示します。

番組視聴設定

視聴モードや放送品質を設定する

映像や音声、字幕の表示設定や放送品質の設定などを変更することができます。



1. 番組視聴中に「ナビ」ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面を表示します。
- 「戻る」ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

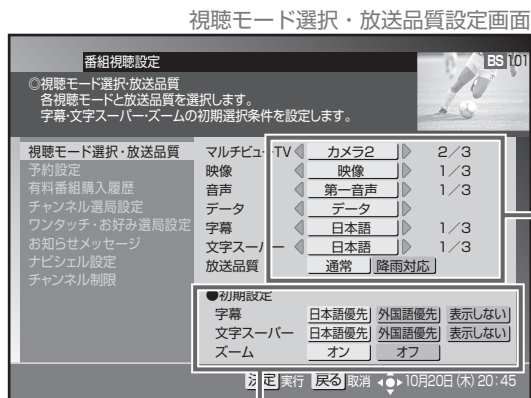
2. 上下カーソルボタンで「設定」を選択して、「決定」ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面を表示します。
- 「戻る」ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. 上下カーソルボタンで「視聴モード選択・放送品質」を選択して、「決定」ボタンを押す。

- 視聴モード選択・放送品質設定画面を表示します。
- 「戻る」ボタンを押すと、1つ前の画面に戻ります。

4. 上下カーソルボタンで設定する項目に移動して、左右カーソルボタンで選択する。



現在視聴中の番組に対しての設定(チャンネルを変える)と無効になります。)

初期設定

5. 「決定」ボタンを押す。

- 視聴モード・放送品質を設定して、1つ前の画面に戻ります。
- 「決定」ボタンを押さずに「戻る」ボタンを押すと、視聴モード・放送品質は設定されずに1つ前の画面に戻ります。

■視聴モード選択・放送品質の項目

- ・マルチビュー TV…………… 主番組、副番組の切り換えができます。
- ・映像…………… ひとつの番組に複数の映像がある場合は、切り換えることができます。リモコンの「映像」ボタンでも設定できます。(P.40 参照)
- ・音声…………… ひとつの番組に複数の音声がある（二重音声）場合は、切り換えることができます。リモコンの「音声」ボタンでも設定できます。(P.42 参照)

《音声が多重音声の場合》

音声多重放送	
音声 1	主音声
音声 2	副音声（主音声とは別の音声）
二カ国語放送	
音声 1	主音声（日本語）
	副音声（外国語）
	主音声+副音声（日本語+外国語）*
音声多重+二カ国語放送	
音声 1	主音声（日本語）
	副音声（外国語）
	主音声+副音声（日本語+外国語）*
音声 2	主音声（日本語）
	副音声（外国語）
	主音声+副音声（日本語+外国語）*

*：主音声が外国語で副音声が日本語の場合もあります。

- ・データ…………… 番組にデータ放送がある場合は、この欄に「データ」と表示されます。
- ・字幕…………… 字幕の切り換え、または表示・非表示を設定します。リモコンの「字幕」ボタンでも表示できます。(P.42 参照)
- ・文字スーパー…………… 文字スーパーの切り換え、または表示・非表示を設定します。
- ・放送品質…………… 「通常」と「降雨対応」を切り換えることができます。視聴中のチャンネルが降雨対応の場合のみ切り換えることができます。降雨対応の画像は、「通常」と比べて粗い画像となります。

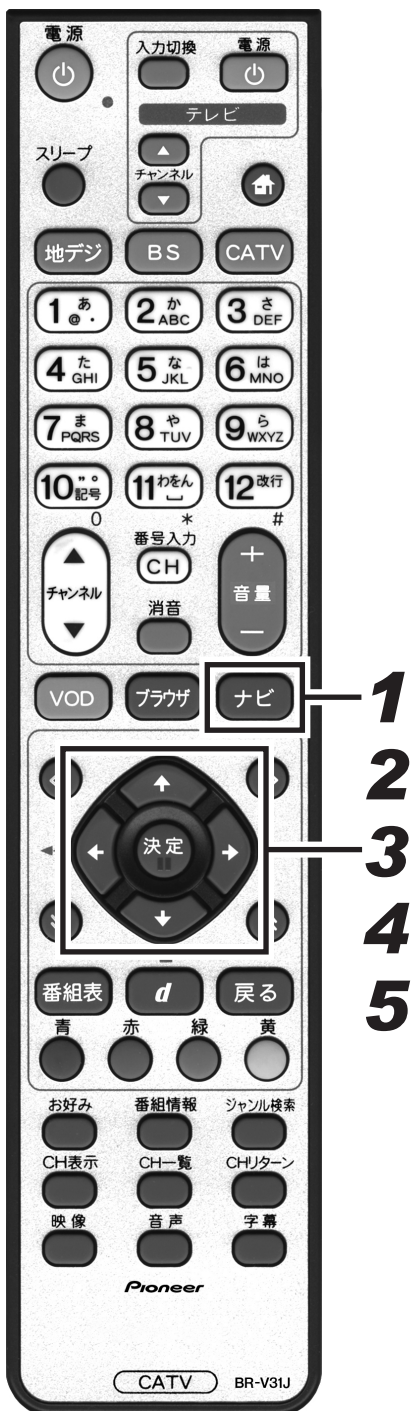
●初期設定（チャンネルを切り換えると必ずこの設定になります。）

- ・字幕…………… 字幕の切り換え、または表示・非表示を設定します。(P.42 参照)
- ・文字スーパー…………… 文字スーパーの切り換え、または表示・非表示を設定します。
- ・ズーム…………… ズーム機能のオン・オフを設定します。(P.41 参照)

- 「音声」と初期設定の「字幕」「文字スーパー」「ズーム」の設定は保存され、ほかの番組でも有効となります。
- 録画予約実行中は、設定できません。
- 切り換えた「映像」や「音声」などの放送は、有料放送の場合もあります。
- 初期設定で「字幕」や「文字スーパー」を「表示しない」と設定していても、緊急放送などの場合は表示されることがあります。

チャンネル選局できるメディアを限定する

[チャンネルアップ / ダウン] ボタンで選局できるメディア（放送タイプ）を指定します。（チャンネル選局範囲設定）



1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

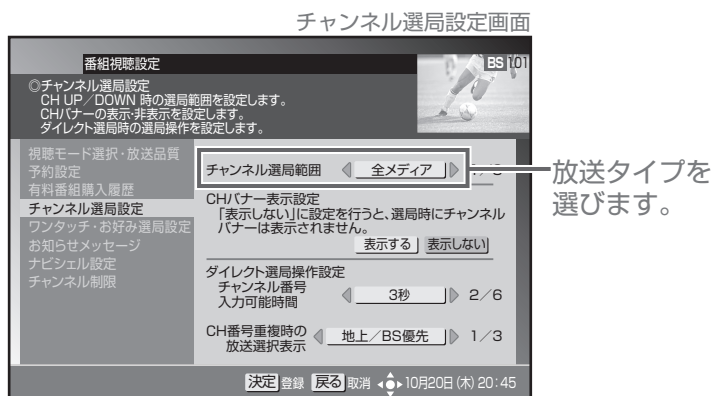
2. 上下カーソルボタンで「設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. 上下カーソルボタンで「チャンネル選局設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- チャンネル選局設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

4. 上下カーソルボタンで「チャンネル選局範囲」に移動して、左右カーソルボタンでメディア（放送タイプ）を選択する。



5. [決定] ボタンを押す。

- チャンネル選局範囲を設定して、1 つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、チャンネル選局範囲は設定されずに 1 つ前の画面に戻ります。

ダイレクト選局について設定する

ダイレクト選局で、チャンネル番号の入力を待つ時間（待機時間）を設定することができます。



1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

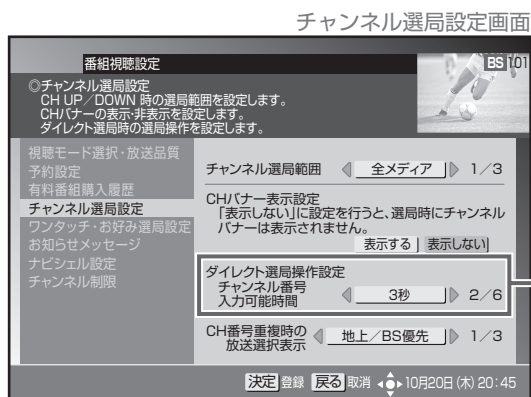
- 番組視聴設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. 上下カーソルボタンで「チャンネル選局設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- チャンネル選局設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

4. 上下カーソルボタンで「チャンネル番号入力可能時間」に移動して、左右カーソルボタンで時間を設定する。

- 時間は 1、3、5、7、9、120 秒から選択して設定できます。



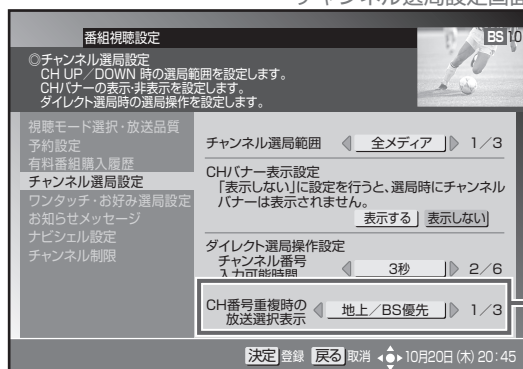
時間を設定します。



5. 上下カーソルボタンで選択項目を移動して、左右カーソルボタンで表示順を設定する。

- ダイレクト選局時、異なる放送サービスでチャンネル番号が重複したときに表示されるメニューの表示順を設定します。

チャンネル選局設定画面



3つのパターンの中から選択します。

次のように表示します。

「地上/BS優先」

地上・BS・CATV

「CATV/地上優先」

CATV・地上・BS

「地上/CATV優先」

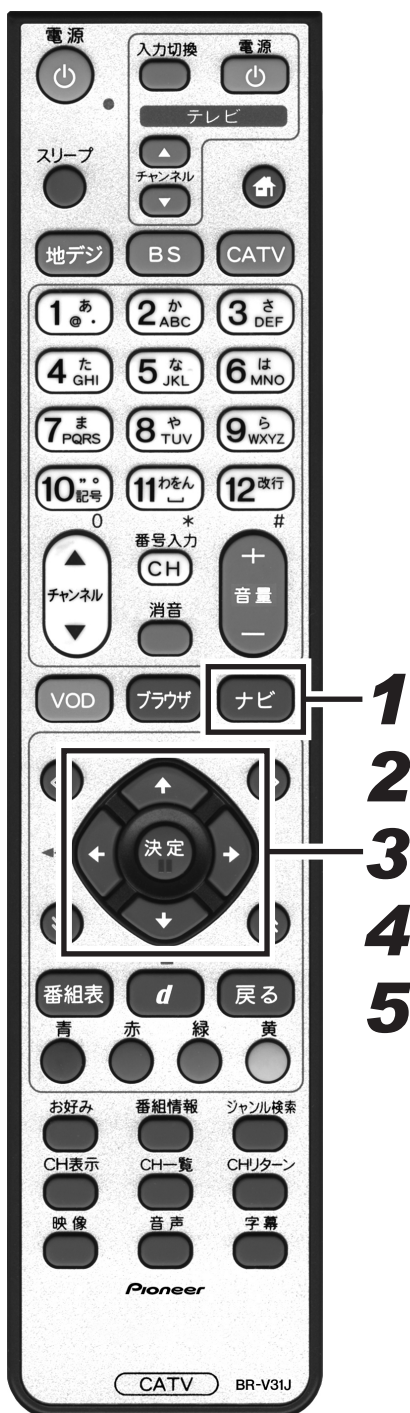
地上・CATV・BS

6. [決定] ボタンを押す。

- ダイレクト選局操作を設定して、1つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに[戻る] ボタンを押すと、ダイレクト選局操作は設定されずに1つ前の画面に戻ります。

チャンネルバナーの表示・非表示を設定する

チャンネルを切り換えたときに表示される「チャンネルバナー」の表示する・しないを設定することができます。



1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

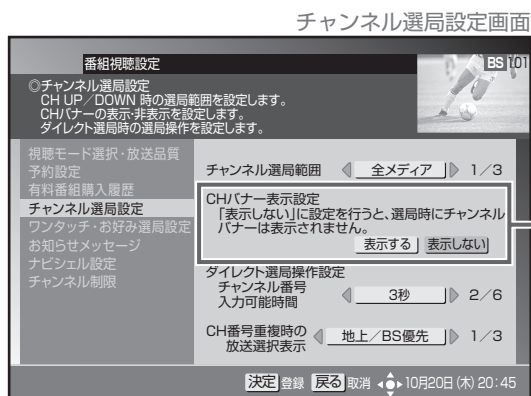
2. 上下カーソルボタンで「設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. 上下カーソルボタンで「チャンネル選局設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- チャンネル選局設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

4. 上下カーソルボタンで「CH バナー表示設定」に移動して、左右カーソルボタンで「表示する」、「表示しない」を選択する。

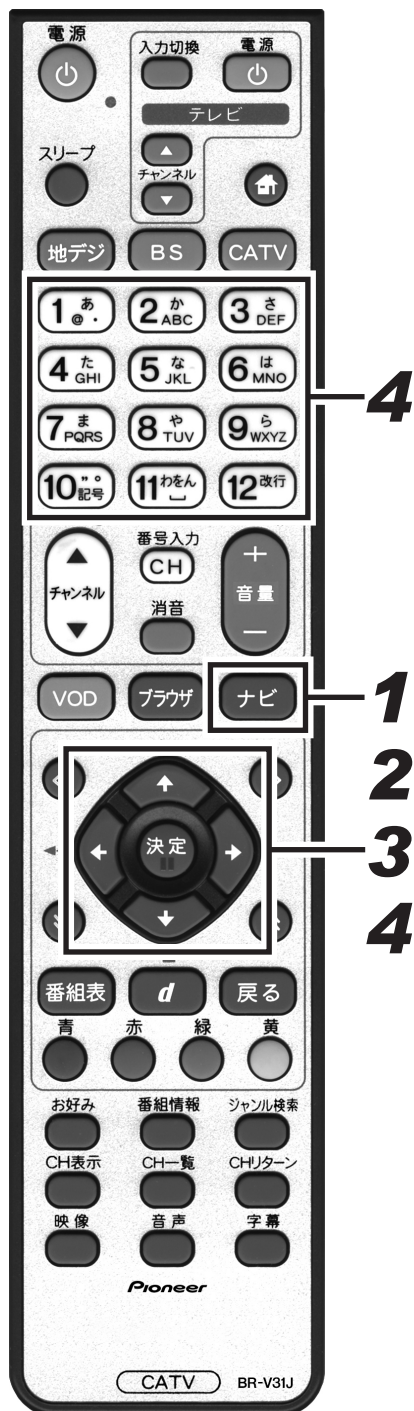


5. [決定] ボタンを押す。

- CH バナー表示を設定して、1 つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、CH バナー表示は設定されずに 1 つ前の画面に戻ります。

ワンタッチ選局の番号登録を変更する

登録されているワンタッチ選局番号の変更や、新しくワンタッチ選局番号の登録をすることができます。



1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

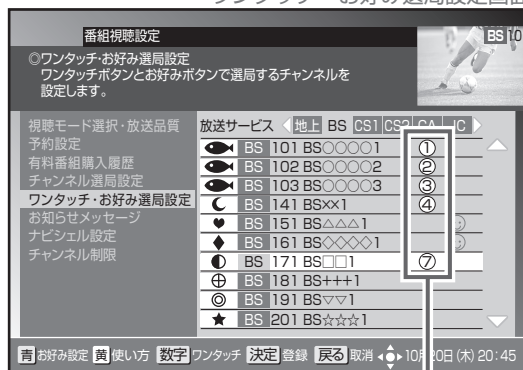
3. 上下カーソルボタンで「ワンタッチ・お好み選局設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- ワンタッチ・お好み選局設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

4. 左右カーソルボタンで放送サービスを切り換え、上下カーソルボタンでチャンネルを選択して、数字ボタンを押す。

- 引き続き他のチャンネルも登録・変更する場合は、この手順を繰り返します。
- 同じ放送サービス内で複数のチャンネルに同じ番号は登録できません。

ワンタッチ・お好み選局設定画面



ワンタッチ選局番号



5. [決定] ボタンを押す。

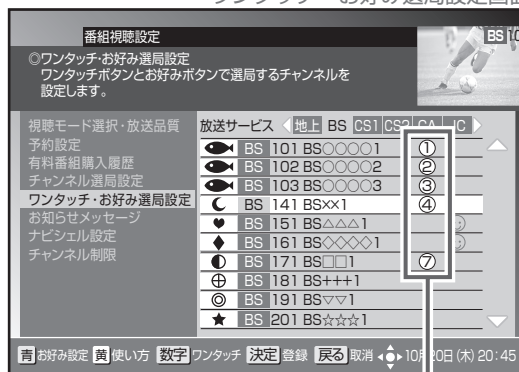
- ワンタッチ番号を設定して、1 つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、ワンタッチ番号は登録されずに、1 つ前の画面に戻ります。

ワンタッチ選局番号を削除したい場合

6. 上下カーソルボタンでチャンネルを選択して、登録番号と同じ数字ボタンを押す。

- 左右カーソルボタンを押すと、放送サービスが切り換わります。
- 引き続き削除する場合は、この手順を繰り返します。終了する場合は、[決定] ボタンを押します。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、ワンタッチ番号は削除されずに 1 つ前の画面に戻ります。

ワンタッチ・お好み選局設定画面



登録されている番号と同じ数字ボタンを押して削除します。

######



5. [決定] ボタンを押す。

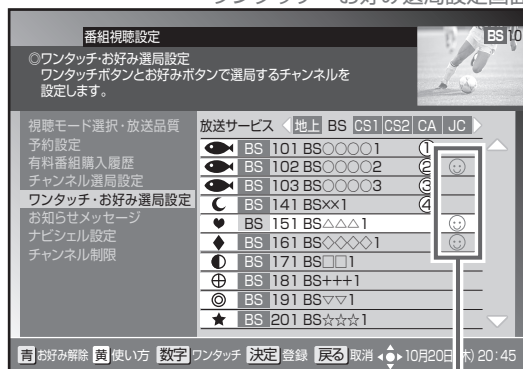
- お好みチャンネルを設定して、1 つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、お好みチャンネルは登録されずに、1 つ前の画面に戻ります。

お好みチャンネルを削除したい場合

6. 上下カーソルボタンで登録されているチャンネルを選択して、[青] ボタンを押す。

- 左右カーソルボタンを押すと、放送サービスが切り換わりします。
- 引き続き削除する場合は、この手順を繰り返します。終了する場合は、[決定] ボタンを押します。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、お好みチャンネルは削除されずに 1 つ前の画面に戻ります。

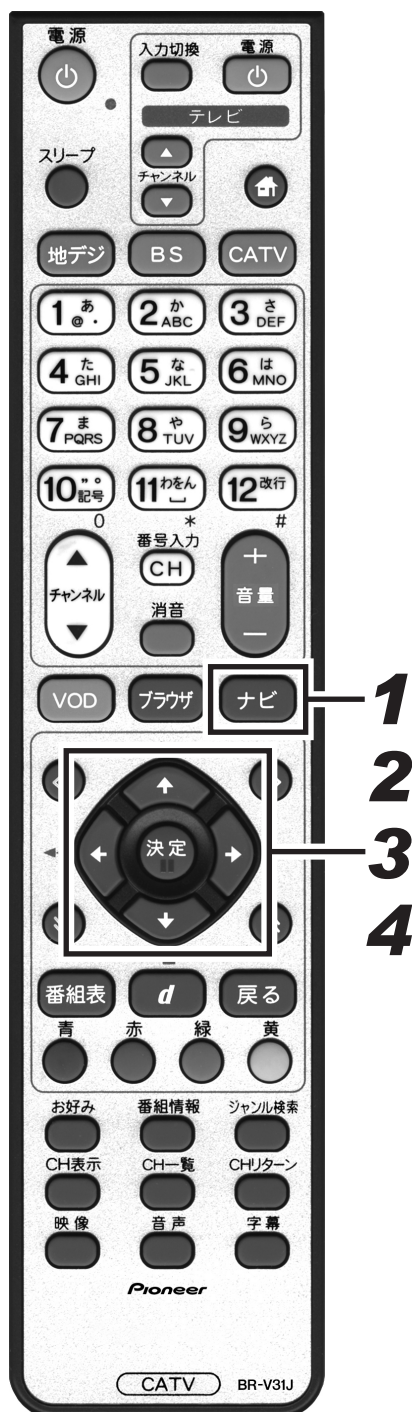
ワンタッチ・お好み選局設定画面



お好みチャンネルに登録されているチャンネルを選択して[青]ボタンを押します。

未契約チャンネルを選局できないようにする (チャンネルマスキング)

視聴いただけない一部のチャンネルを選局できないように設定できます。番組表、CH 一覧、ジャンル検索、チャンネルブラウズなどのほか、ワンタッチ・お好み登録、視聴制限チャンネル設定、選局制限設定にも表示されません。なお、録画予約実行中は設定できません。



1. 番組視聴中に [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

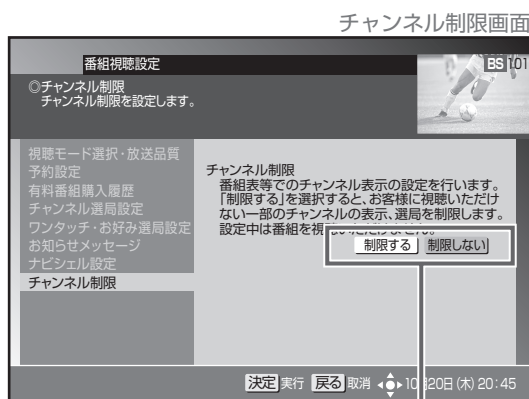
2. 上下カーソルボタンで「設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. 上下カーソルボタンで「チャンネル制限」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- チャンネル制限画面が表示されます。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

4. 左右カーソルボタンで「制限する」または「制限しない」を選択する。



どちらか選びます。

「制限する」

視聴いただけない一部のチャンネルの表示・選局制限を設定します。

「制限しない」

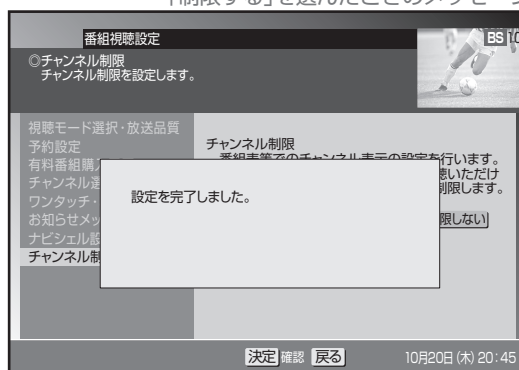
視聴いただけない一部のチャンネルの表示・選局制限を解除します。



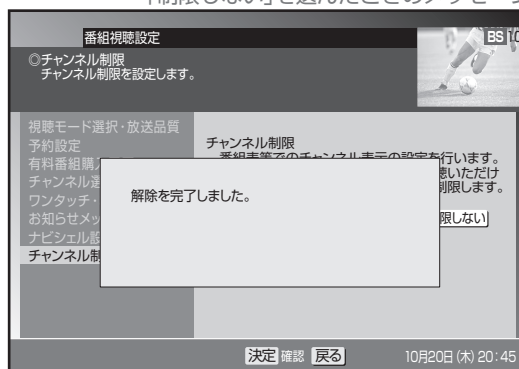
5. [決定] ボタンを押す。

- 視聴いただけない一部のチャンネルの制限情報の更新を開始します。
- 更新中に [戻る] ボタンを押すと、更新を中断します。
- 更新が完了すると、メッセージが表示されます。[決定] または [戻る] ボタンで番組視聴設定画面に戻ります。

「制限する」を選んだときのメッセージ



「制限しない」を選んだときのメッセージ

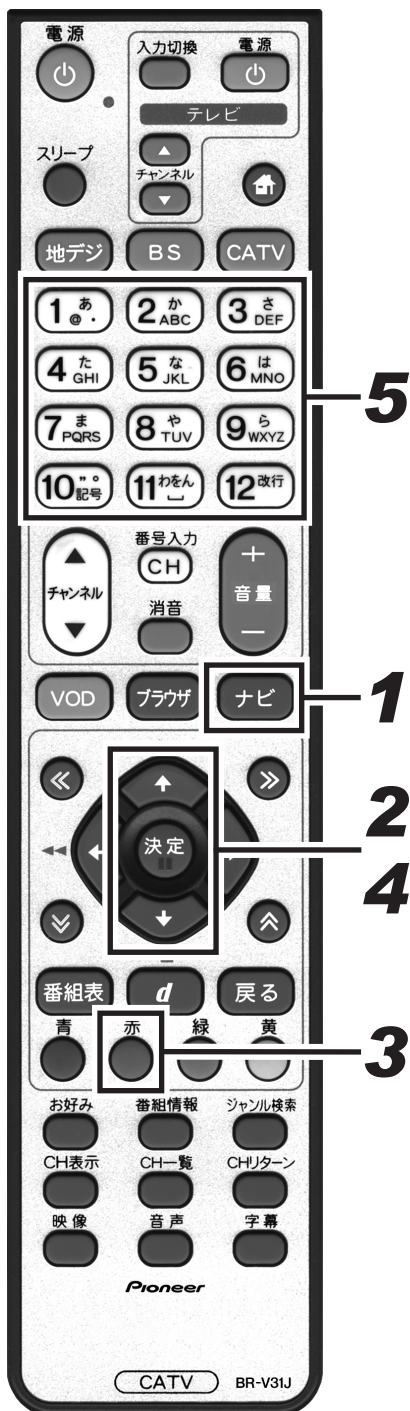


- チャンネル制限は、ケーブルテレビ局の運用により表示されないことがあります。
- チャンネル制限の対象は、CATV 放送サービスのみです。
- ケーブルテレビ局の運用によっては、チャンネル制限を「制限する」に設定しても、対象チャンネルが表示、選局制限されないことがあります。ただし、制限されなかった対象チャンネルの番組表の文字は暗く表示されます。

視聴制限設定

暗証番号を変更する

暗証番号を変更することができます。(工場出荷時、暗証番号は「0000」で登録されています。)



1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. [赤] ボタンを押す。

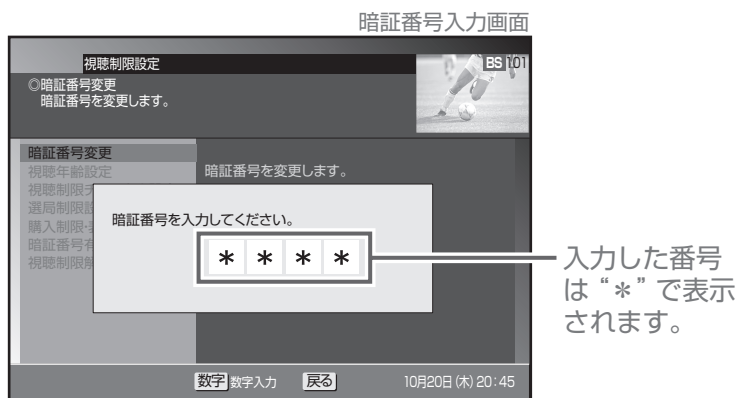
- 視聴制限設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

4. 上下カーソルボタンで「暗証番号変更」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 暗証番号入力画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

5. 数字ボタンで暗証番号を入力する。

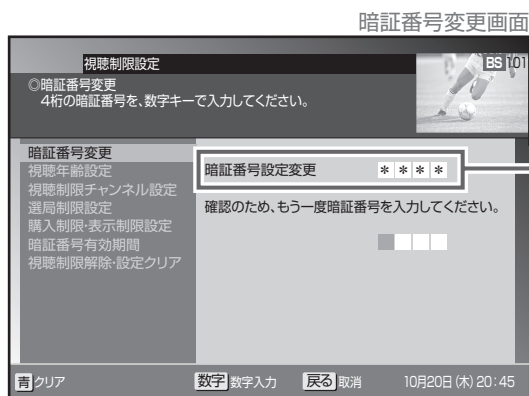
- 現在登録されている暗証番号を入力します。(工場出荷時、暗証番号は「0000」で登録されています。)





6. 数字ボタンで新しい暗証番号を入力する。

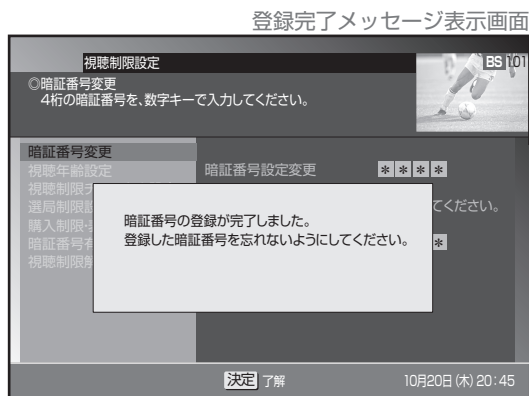
- 暗証番号の 4 桁目を入力すると同時に次の入力欄に移動します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



入力した番号は“*”で表示されます。

7. もう一度同じ番号を入力して、[決定] ボタンを押す。

- 登録完了メッセージが表示されます。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、暗証番号は変更されずに 1 つ前の画面に戻ります。



8. もう一度 [決定] ボタンを押す。

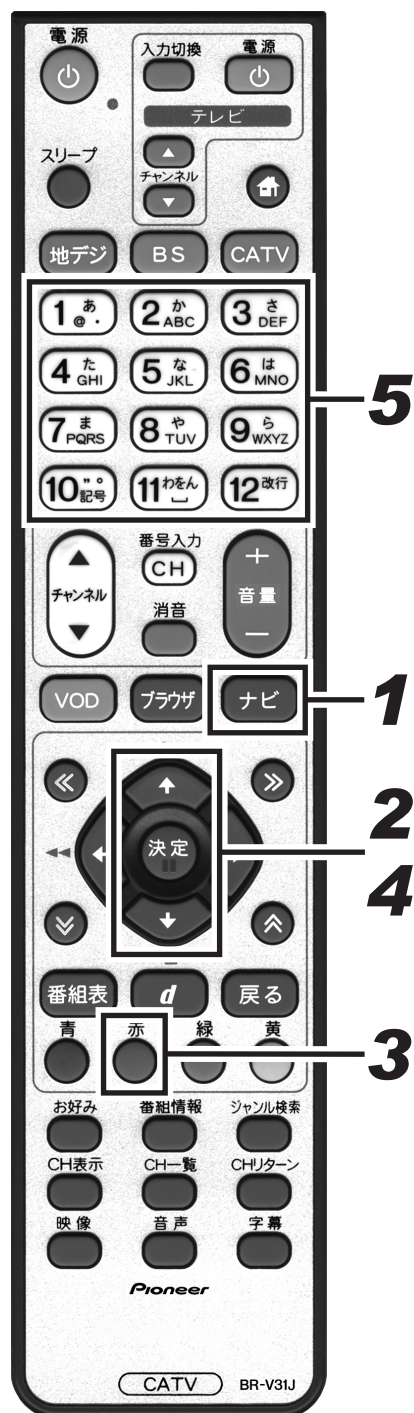
- 新しい暗証番号を登録して、1 つ前の画面に戻ります。

ご注意！

- 暗証番号は忘れないようにしてください。
暗証番号を忘れた場合は、ケーブルテレビ局へお問い合わせください。

視聴年齢を設定する

番組の中には、たとえば「18 歳未満視聴不可」などの視聴年齢制限がかかっている場合があります。このような番組を、視聴年齢に満たないお子様などが視聴できないようにすることができます。



1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. [赤] ボタンを押す。

- 視聴制限設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

4. 上下カーソルボタンで「視聴年齢設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 暗証番号入力画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

5. 数字ボタンで暗証番号を入力する。

- 現在登録されている暗証番号を入力します。(工場出荷時、暗証番号は「0000」で登録されています。)
- 暗証番号が正しく入力されると視聴年齢設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

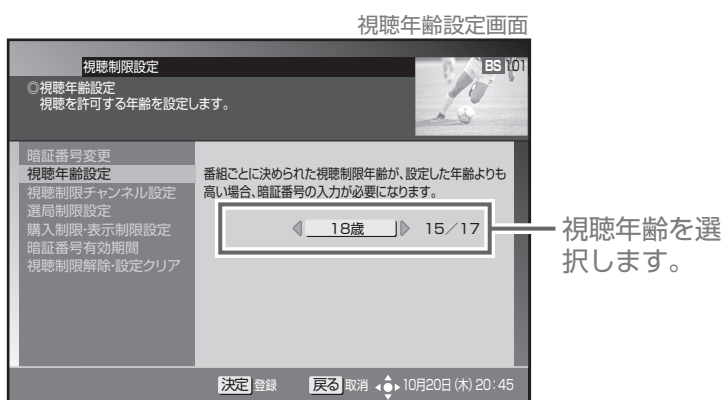


入力した番号は“*”で表示されます。



6. 左右カーソルボタンで視聴可能年齢を選択する。

- 視聴年齢は 4 歳～ 20 歳（無制限）まで設定できます。
- 視聴年齢制限をしない場合は、「20 歳（無制限）」を選択します。



＜たとえば「18 歳」と設定したら・・・＞

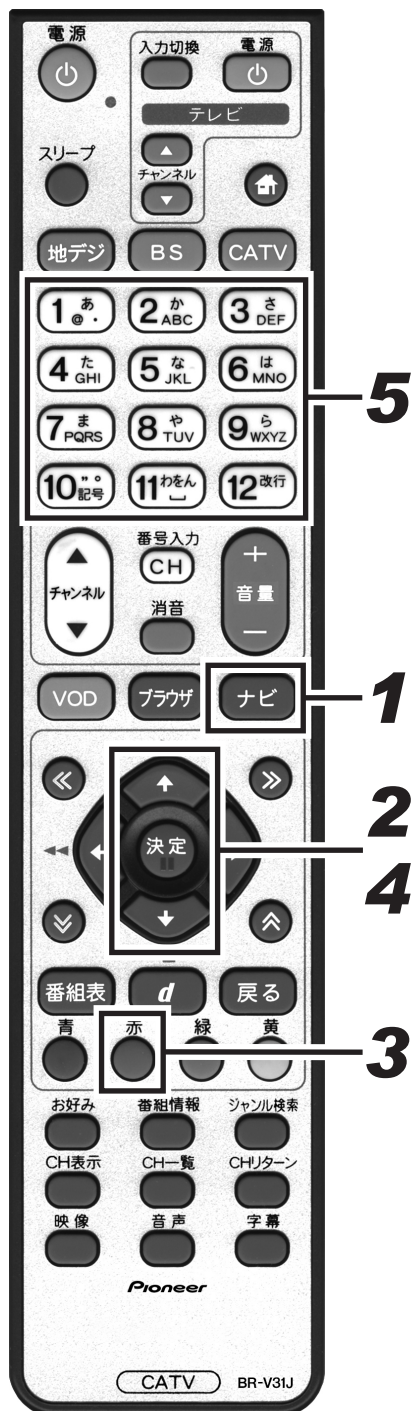
- 19 歳未満視聴不可の番組は
⇒暗証番号を入力しないと視聴できません。
- 18 歳未満視聴不可の番組は
⇒そのまま視聴できます。

7. [決定] ボタンを押す。

- 視聴年齢を設定して、1 つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、視聴年齢は変更されずに 1 つ前の画面に戻ります。

チャンネルの視聴を制限する（チャンネルロック）

特定のチャンネルを視聴できないようにすることができます。暗証番号を入力しないと視聴はできません。



1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. [赤] ボタンを押す。

- 視聴制限設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

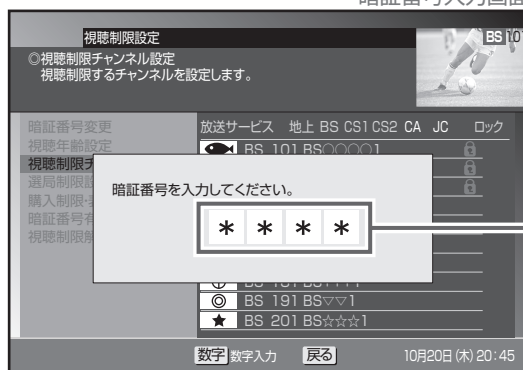
4. 上下カーソルボタンで「視聴制限チャンネル設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 暗証番号入力画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

5. 数字ボタンで暗証番号を入力する。

- 現在登録されている暗証番号を入力します。(工場出荷時、暗証番号は「0000」で登録されています。)
- 暗証番号が正しく入力されると視聴制限チャンネル設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

暗証番号入力画面

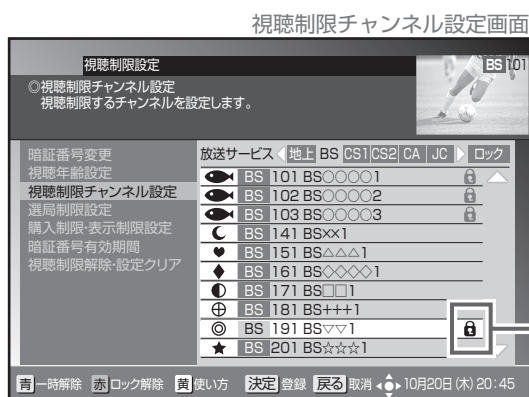


入力した番号は“*”で表示されます。



6. 左右カーソルボタンで放送サービスを切り換え、上下カーソルボタンでチャンネルを選択して、[赤] ボタンを押す。

- チャンネルロックのアイコンが表示されます。



チャンネルロックのアイコンが表示されます。

7. [決定] ボタンを押す。

- チャンネルロックを設定して、1 つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、視聴制限チャンネルは設定されずに、1 つ前の画面に戻ります。

チャンネルロックを解除する場合

8. 解除するチャンネルを選択して [赤] ボタンを押す。

- チャンネルロックが解除されるとアイコンが消えます。

チャンネルロックを一時的に解除する場合

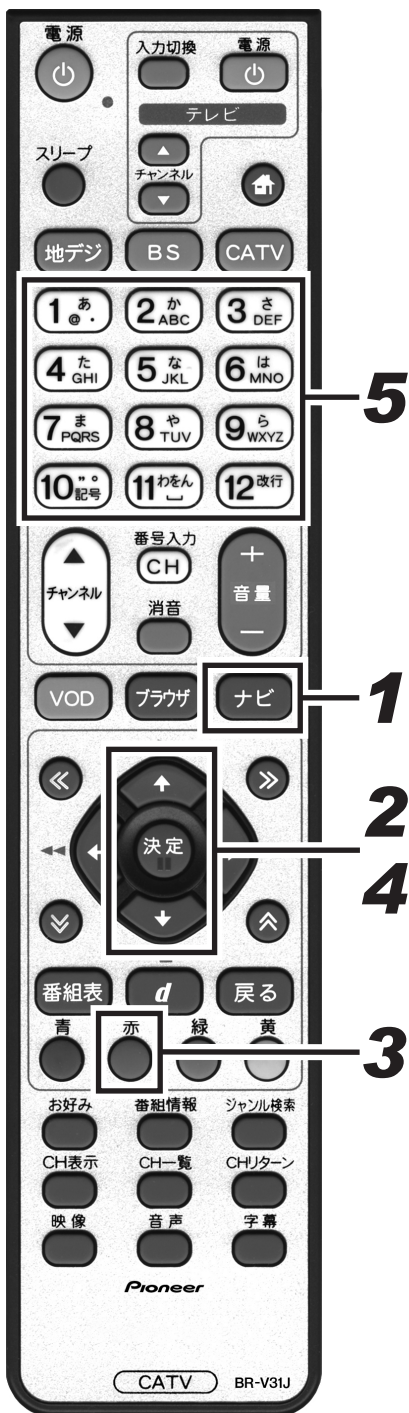
9. [青] ボタンを押す。

- 全放送サービスの全チャンネルロックが一時的に解除されます。
- もう一度 [青] ボタンを押すと、再びロックされます。
- 一時解除のまま電源をオフにすると、次回電源オンのときはチャンネルロック状態に戻ります。

- チャンネルの視聴制限（チャンネルロック）は、放送サービスを切り換えて各放送サービスごとに設定します。ただし、「チャンネルロックの一時解除」は全放送サービスのチャンネルロックを一括して一時的に解除するものです。
- 工場出荷時、視聴制限チャンネルは登録されていません。

チャンネルを選局できないようにする（選局制限）

お子様に見せたくないチャンネルなどを選局できないようにすることができます。番組表、CH一覧、ジャンル検索、チャンネルブラウズなどのほか、ワンタッチ・お好み登録、視聴制限チャンネル設定にも表示されません。



1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. [赤] ボタンを押す。

- 視聴制限設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

4. 上下カーソルボタンで「選局制限設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 暗証番号入力画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

5. 数字ボタンで暗証番号を入力する。

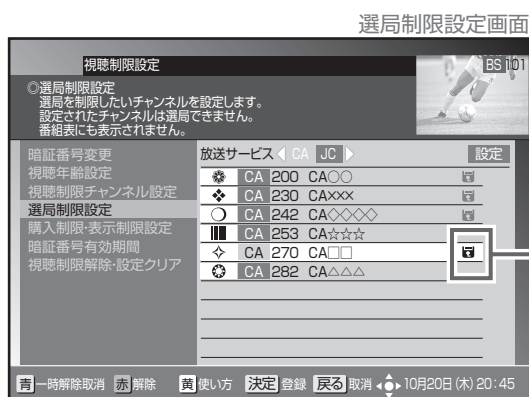
- 現在登録されている暗証番号を入力します。(工場出荷時、暗証番号は「0000」で登録されています。)
- 暗証番号が正しく入力されると選局制限設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。





6. 左右カーソルボタンで放送サービスを切り換え、上下カーソルボタンでチャンネルを選択して、[赤] ボタンを押す。

- 選局制限のアイコンが表示されます。



選局制限のアイコンが表示されます。

7. [決定] ボタンを押す。

- 選局制限を設定して、1 つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、選局制限は設定されずに、1 つ前の画面に戻ります。

選局制限を解除する場合

8. 解除するチャンネルを選択して [赤] ボタンを押す。

- 選局制限が解除されるとアイコンが消えます。

選局制限を一時的に解除する場合

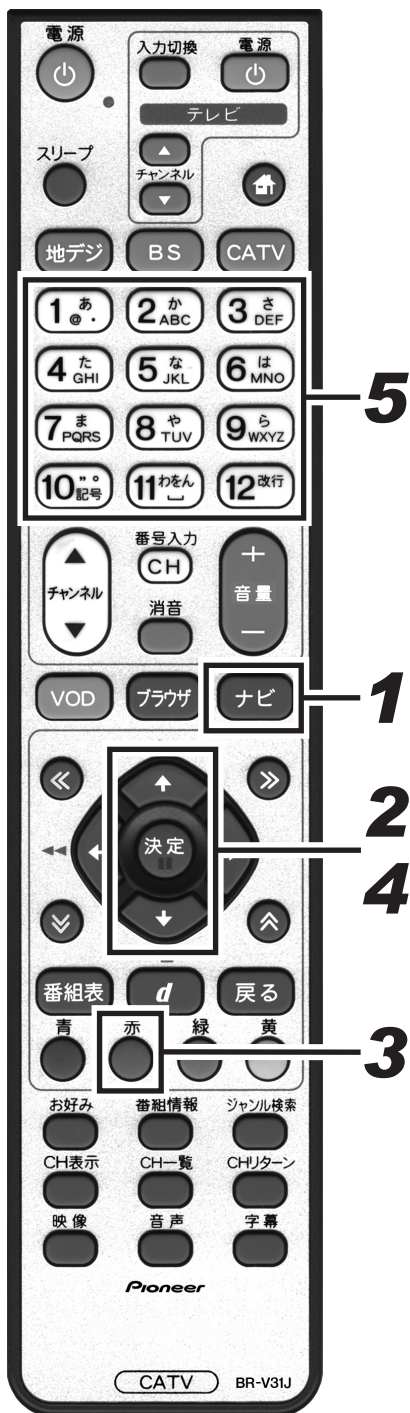
9. [青] ボタンを押す。

- 放送サービスに関係なく全選局制限が一時的に解除されます。
- もう一度 [青] ボタンを押すと、再び選局制限が設定されます。
- 一時解除のまま電源をオフにすると、次回電源オンのときは選局制限状態に戻ります。

- チャンネルの選局制限は、放送サービスを切り換えて各放送サービスごとに設定します。ただし、「選局制限の一時解除」は全放送サービスの選局制限を一括して一時的に解除するものです。
- 工場出荷時、選局制限設定チャンネルは登録されていません。

有料番組の購入を制限する

有料（ペイ・パー・ビュー）番組を購入できる限度額を設定することができます。限度額を超えた場合は、購入時に暗証番号の入力が必要になります。（工場出荷時、暗証番号は「0000」で登録されています。）



1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. [赤] ボタンを押す。

- 視聴制限設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

4. 上下カーソルボタンで「購入制限・表示制限設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 暗証番号入力画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

5. 数字ボタンで暗証番号を入力する。

- 現在登録されている暗証番号を入力します。（工場出荷時、暗証番号は「0000」で登録されています。）
- 暗証番号が正しく入力されると購入制限・表示制限設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



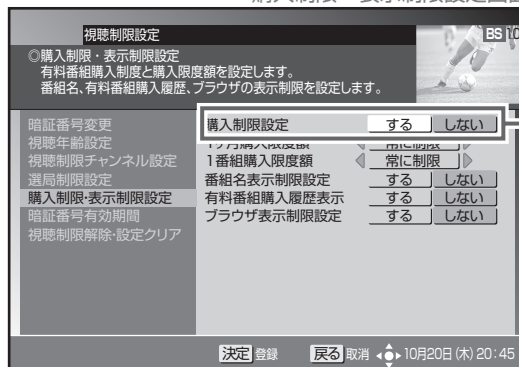
6. 上下カーソルボタンで「購入制限設定」に移動して、左右カーソルボタンで「する」を選択する。

- 「しない」を選択すると「限度額」は「無制限」になります。



6
7
8
9

購入制限・表示制限設定画面

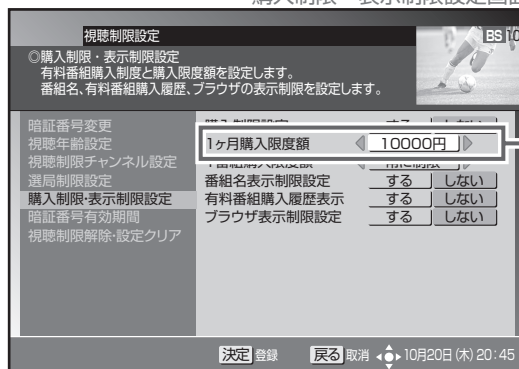


「する」を選びます。

7. 上下カーソルボタンで「1ヶ月購入限度額」に移動して、左右カーソルボタンまたは左右ページ切り換えボタンで限度額を設定する。

- 左右カーソルボタンは 100 円単位で、左右ページ切り換えボタンは 1,000 円単位で選択できます。
- 限度額は「常に制限」または 100 ～ 10,000 円の範囲で設定します。

購入制限・表示制限設定画面



1カ月の購入限度額を設定します。

視聴制限設定

8. 上下カーソルボタンで「1番組購入限度額」に移動して、左右カーソルボタンまたは左右ページ切り換えボタンで限度額を設定する。

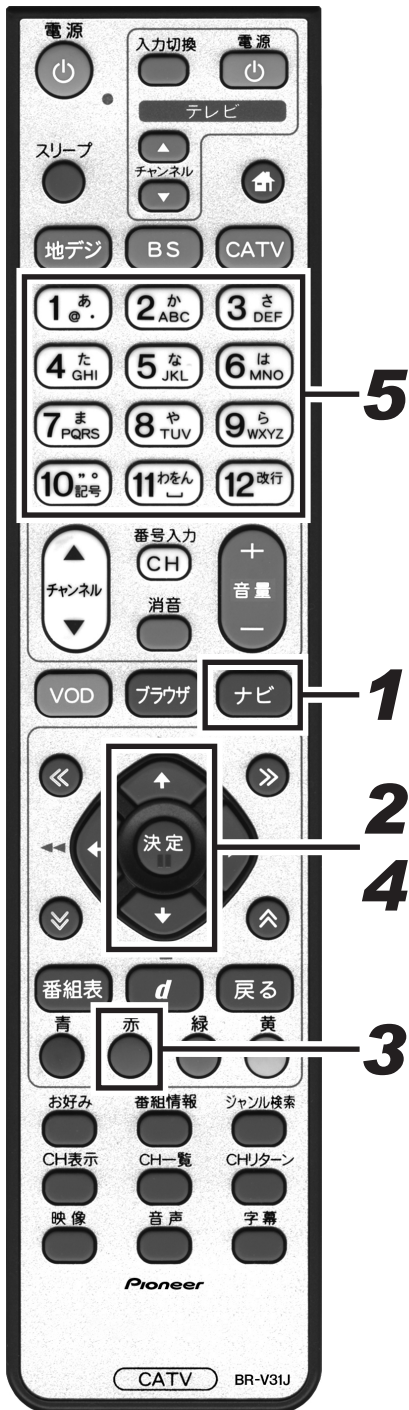
- 左右カーソルボタンは 100 円単位で、左右ページ切り換えボタンは 1,000 円単位で選択できます。
- 限度額は「常に制限」または 100 ～ 10,000 円の範囲で設定します。

9. [決定] ボタンを押す。

- 番組購入制限を設定して、1 つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、番組購入制限は設定されずに 1 つ前の画面に戻ります。

番組名を表示しないようにする

番組表やチャンネルブラウズ、CH表示などで、チャンネルロックや視聴年齢制限が設定されている番組名や番組内容を「****」で表示することができます。この設定は、暗証番号が設定されている必要があります。(工場出荷時、暗証番号は「0000」で登録されています。)



1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. [赤] ボタンを押す。

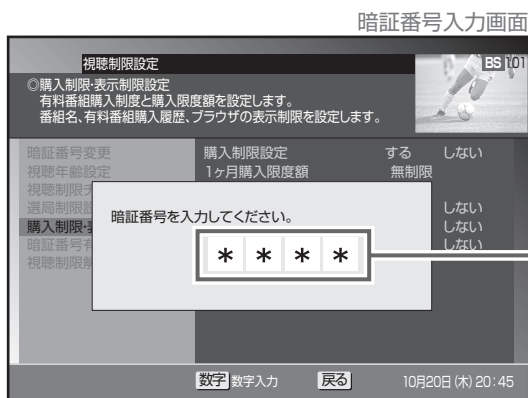
- 視聴制限設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

4. 上下カーソルボタンで「購入制限・表示制限設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 暗証番号入力画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

5. 数字ボタンで暗証番号を入力する。

- 現在登録されている暗証番号を入力します。(工場出荷時、暗証番号は「0000」で登録されています。)
- 暗証番号が正しく入力されると購入制限・表示制限設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



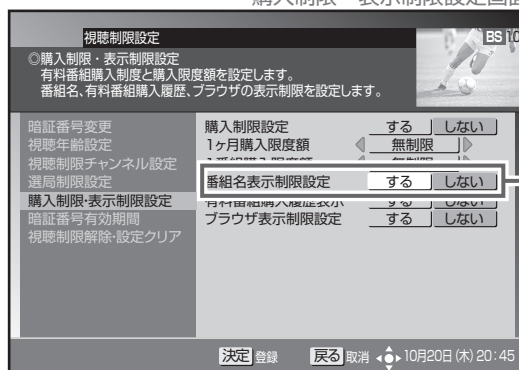
入力した番号は「*」で表示されます。



6. 上下カーソルボタンで「番組名表示制限設定」に移動して、左右カーソルボタンで「する」を選択する。

- 「する」を設定すると、チャンネルロックや視聴年齢制限が設定されている番組の番組名や内容が「****」で表示されます。
- 「しない」を設定すると、チャンネルロックや視聴年齢制限が設定されている番組も含めて、視聴できるすべての番組を表示します。

購入制限・表示制限設定画面



「する」を選択します。

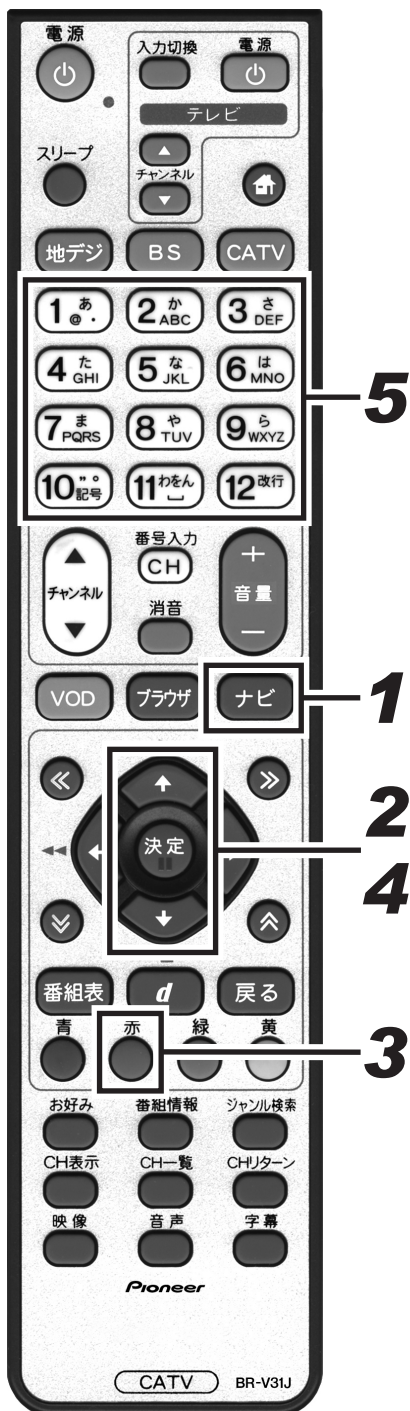
7. [決定] ボタンを押す。

- 番組名表示制限を設定して、1 つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、番組名表示制限は設定されずに 1 つ前の画面に戻ります。

● この機能は、番組表、CH 一覧、CH 表示、ジャンル検索、番組情報表示、予約一覧表示などで有効となります。

有料番組購入履歴の表示を制限する

購入した有料番組の購入履歴の表示・非表示を設定することができます。



1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. [赤] ボタンを押す。

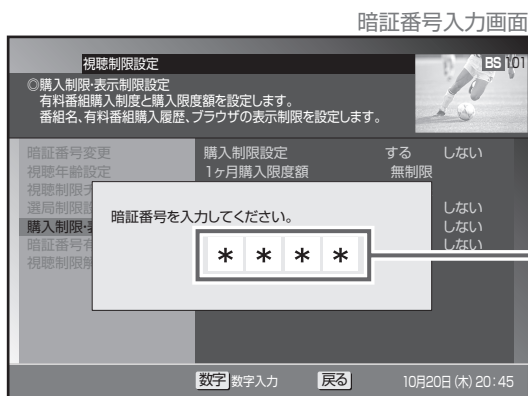
- 視聴制限設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

4. 上下カーソルボタンで「購入制限・表示制限設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 暗証番号入力画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

5. 数字ボタンで暗証番号を入力する。

- 現在登録されている暗証番号を入力します。(工場出荷時、暗証番号は「0000」で登録されています。)
- 暗証番号が正しく入力されると購入制限・表示制限設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

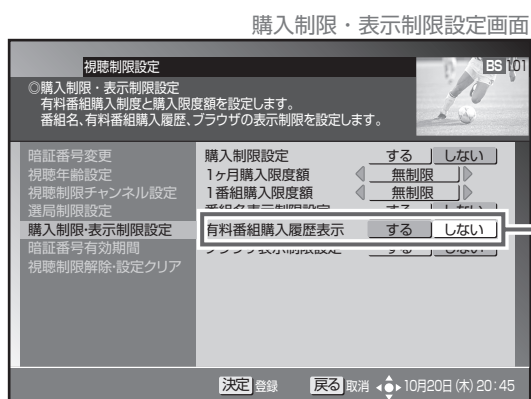


入力した番号は“*”で表示されます。



6. 上下カーソルボタンで「有料番組購入履歴表示」に移動して、左右カーソルボタンで「する」または「しない」を選択する。

- 「しない」を設定すると、有料番組購入履歴表示には合計金額のみ表示されます。



どちらか選択します。

7. [決定] ボタンを押す。

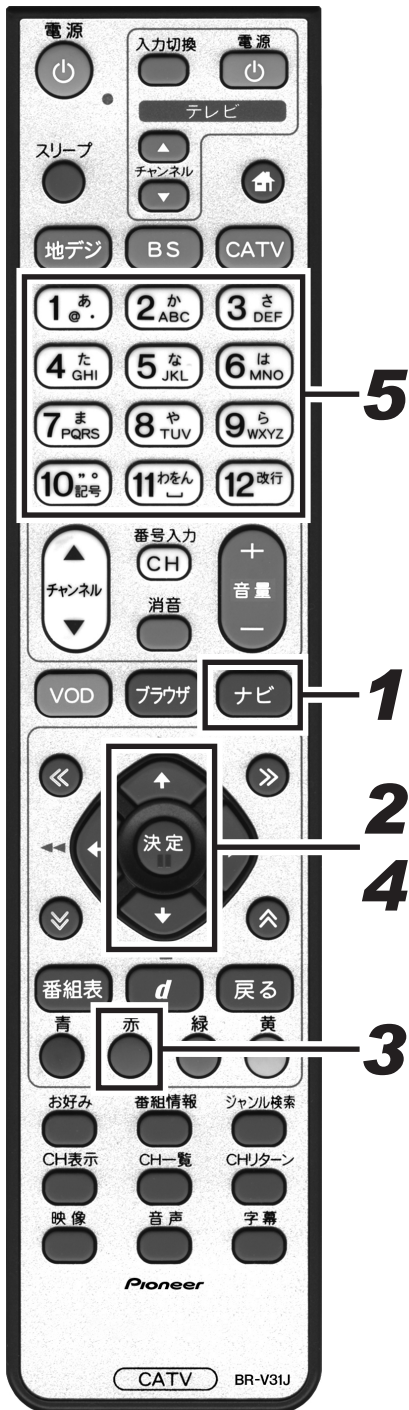
- 有料番組購入履歴表示を設定して、1 つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、有料番組購入履歴表示は設定されずに 1 つ前の画面に戻ります。

Web ページの表示を制限する

お子様などが保護者の監督なく Web ページを見ることができないようにすることができます。

暗証番号を入力しないと Web ページを表示できません。

お子様などが本機を使ってインターネットをご覧になる家庭では、この制限機能の利用をお勧めします。



1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. [赤] ボタンを押す。

- 視聴制限設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

4. 上下カーソルボタンで「購入制限・表示制限設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 暗証番号入力画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

5. 数字ボタンで暗証番号を入力する。

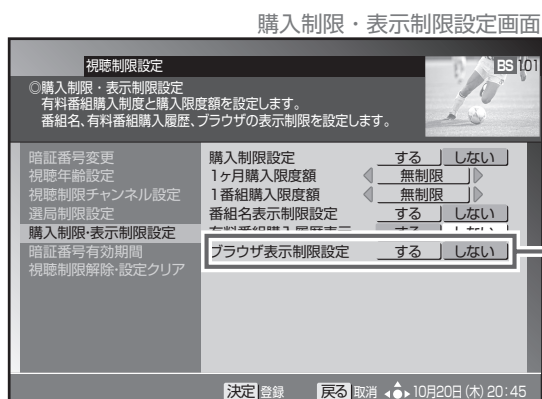
- 現在登録されている暗証番号を入力します。(工場出荷時、暗証番号は「0000」で登録されています。)
- 暗証番号が正しく入力されると購入制限・表示制限設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。





6. 上下カーソルボタンで「ブラウザ表示制限設定」に移動して、左右カーソルボタンで「する」または「しない」を選択する。

- 「する」を設定すると、Web ブラウザを起動するときに、暗証番号の入力が必要となります。



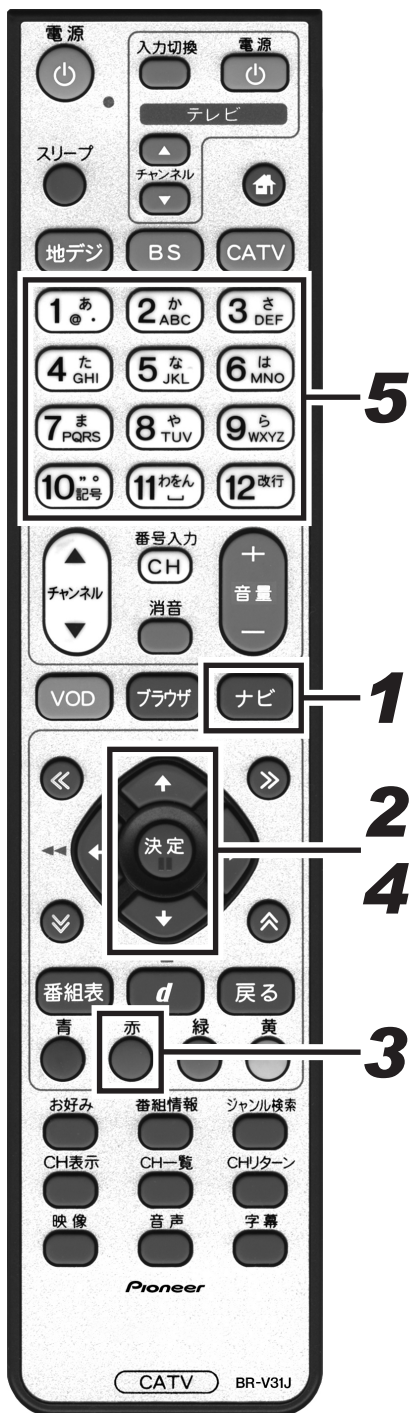
どちらか選
びます。

7. [決定] ボタンを押す。

- ブラウザ表示制限設定を設定して、1 つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、ブラウザ表示制限設定は設定されずに 1 つ前の画面に戻ります。

暗証番号入力状態を維持する期間を設定する

番組の選局や購入などで暗証番号を入力したあと、暗証番号を入力した状態を維持する期間を設定することができます。



1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. [赤] ボタンを押す。

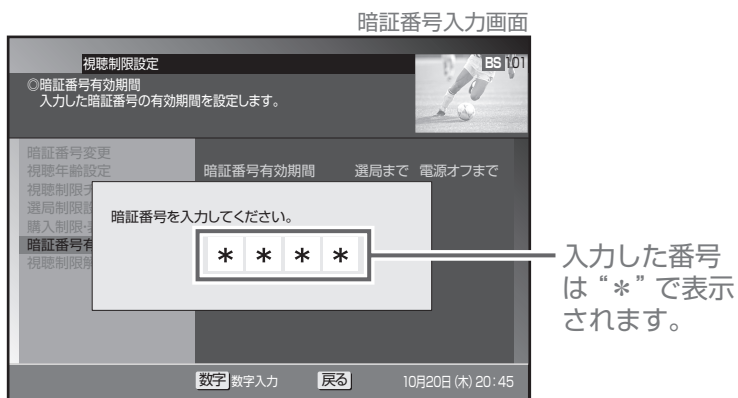
- 視聴制限設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

4. 上下カーソルボタンで「暗証番号有効期間」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 暗証番号入力画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

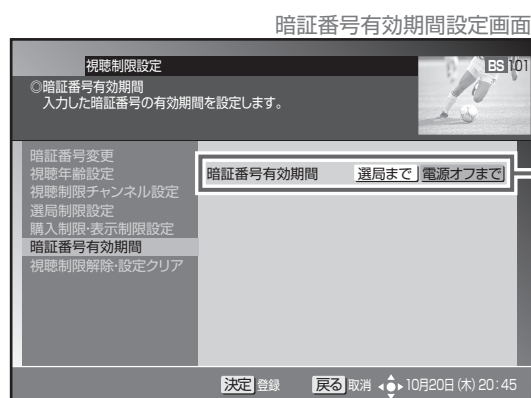
5. 数字ボタンで暗証番号を入力する。

- 現在登録されている暗証番号を入力します。(工場出荷時、暗証番号は「0000」で登録されています。)
- 暗証番号が正しく入力されたら暗証番号有効期間設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。





6. 左右カーソルボタンで「選局まで」または「電源オフまで」を選択する。



どちらか選びます。

「選局まで」

暗証番号を入力して番組を選局または購入後、別の番組を選局した時点で暗証番号入力状態は解除されます。

番組選局のたびに暗証番号を入力する必要があります。たとえば、一度別の番組を選局後、元の番組に戻るときも暗証番号を入力する必要があります。

「電源オフまで」

暗証番号を入力して番組を選局または購入後、別の番組を選局しても暗証番号入力状態は維持されます。電源オフで暗証番号入力状態は解除されます。

暗証番号を入力して番組を選局または購入したら、別の番組も暗証番号の入力なしで選局または購入できます。たとえば、一度別の番組を選局後、元の番組に戻るときに暗証番号を入力する必要はありません。

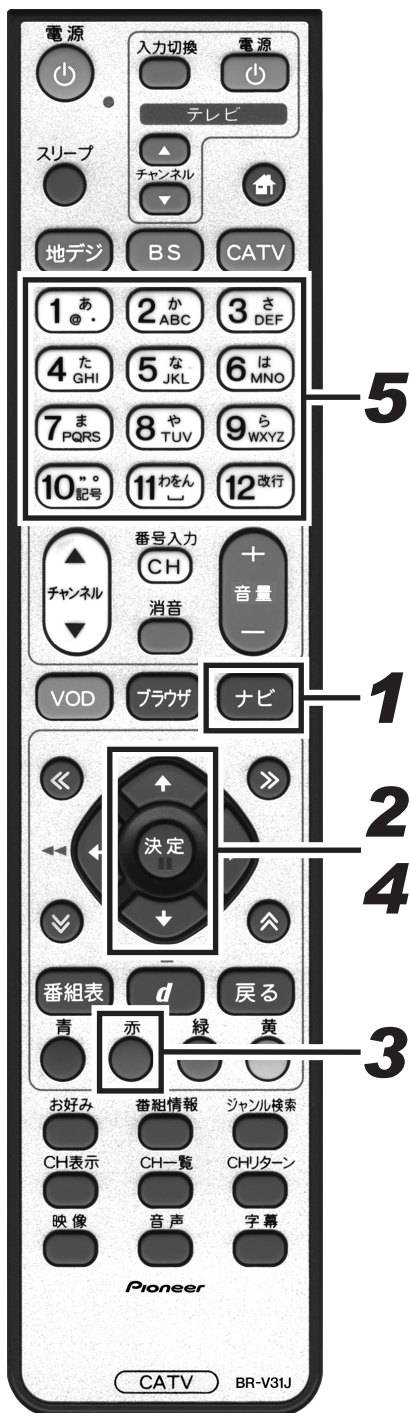
視聴制限設定

7. [決定] ボタンを押す。

- 暗証番号有効期間を設定して、1 つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、暗証番号有効期間は設定されずに 1 つ前の画面に戻ります。

暗証番号と視聴制限を解除する

設定されている暗証番号を解除し、すべての視聴制限を無効にすることができます。



1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. [赤] ボタンを押す。

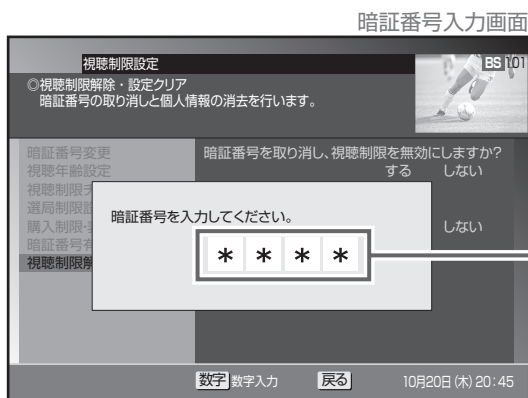
- 視聴制限設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

4. 上下カーソルボタンで「視聴制限解除・設定クリア」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 暗証番号入力画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

5. 数字ボタンで暗証番号を入力する。

- 現在登録されている暗証番号を入力します。(工場出荷時、暗証番号は「0000」で登録されています。)
- 暗証番号が正しく入力されると視聴制限解除・設定クリア画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

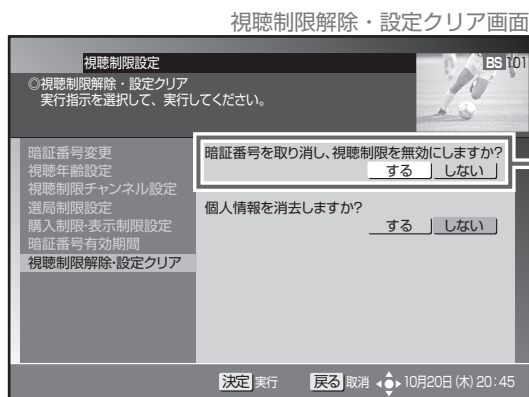


入力した番号は「*」で表示されます。



6
7

6. 上下カーソルボタンで「暗証番号と視聴制限の解除」に移動して、左右カーソルボタンで「する」を選択する。



「する」を選びます。

7. [決定] ボタンを押す。

- 暗証番号を取り消し、視聴制限を無効にして、1 つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、暗証番号と視聴制限は解除されずに 1 つ前の画面に戻ります。

ご注意！

- 手順7 実行後は、暗証番号が設定されていない状態となります。次回、暗証番号の入力が必要なとき暗証番号設定画面が表示されるので、新しい暗証番号を登録してください。

個人情報情報を消去する

本機に記録されているお客様の個人情報情報を消去（初期化）することができます。

有料番組購入履歴、予約設定、お好みチャンネル、ワンタッチ選局番号、視聴制限設定情報、Web ブラウザお好みページ、データ放送に関する情報などが消去または初期化されます。



ご注意！

- 消去された情報は復帰できないのでご注意ください。
- ケーブルテレビ局への返却などで本機のご使用を中止される場合のみ個人情報情報を消去してください。それ以外では個人情報情報は消去しないでください。

1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. [赤] ボタンを押す。

- 視聴制限設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

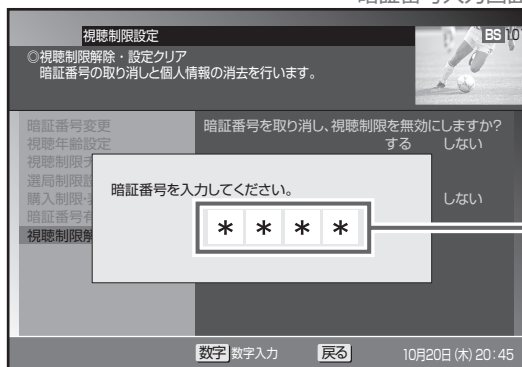
4. 上下カーソルボタンで「視聴制限解除・設定クリア」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 暗証番号入力画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

5. 数字ボタンで暗証番号を入力する。

- 現在登録されている暗証番号を入力します。（工場出荷時、暗証番号は「0000」で登録されています。）
- 暗証番号が正しく入力されると視聴制限解除・設定クリア画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

暗証番号入力画面

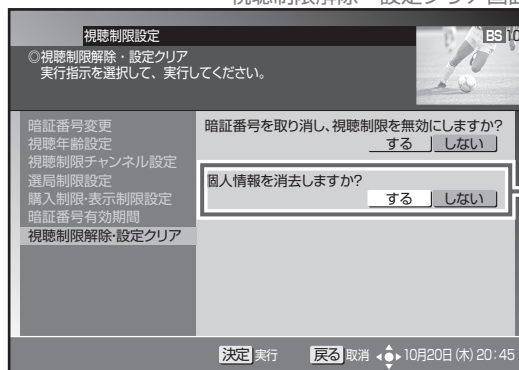


入力した番号は“*”で表示されます。



- 6.** 上下カーソルボタンで「個人情報消去」に移動して、左右カーソルボタンで「する」を選択する。

視聴制限解除・設定クリア画面



「する」を選びます。

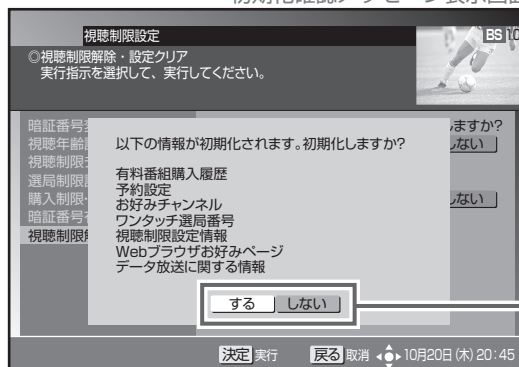
- 7.** [決定] ボタンを押す。

- [決定] ボタンを押すと初期化確認メッセージを表示します。
- [決定] ボタンを押さずに、[戻る] ボタンを押すと消去せずに、1 つ前の画面に戻ります。

- 8.** 左右カーソルボタンで「する」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 個人情報を消去（初期化）して、1 つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、個人情報は消去されずに 1 つ前の画面に戻ります。

初期化確認メッセージ表示画面



「する」を選びます。

● 録画予約実行中に個人情報を消去すると、録画が中止されます。

機器の接続

テレビにつなぐ

■各機器を接続する前にお読みください。

- AV ケーブル、VTR コントローラなどのケーブル類は、電源コードをコンセントに差し込む前に接続してください。
- 他の AV 機器の取扱説明書もあわせてお読みください。
- 本機の映像出力端子（HDMI 出力端子、D 映像出力端子、TV 出力端子）とテレビとの接続のしかたによって、映像が出力される端子が異なりますのでご注意ください。

接続方法	テレビと接続する端子			映像が出力される端子		
	① HDMI 出力端子	② D 映像出力端子	③ TV 出力端子	HDMI 出力端子	D 映像出力端子	TV 出力端子
ケース 1 ③のみで接続	—	—	●	×	×	○
ケース 2 ②のみで接続	—	●	—	×	○	×
ケース 3 ②と③で接続	—	●	●	×	○	×
ケース 4 ①のみで接続	●	—	—	○	×	×
ケース 5 ①と③で接続	●	—	●	○	×	×
ケース 6 ①と②で接続	●	●	—	○	×	×
ケース 7 ①と②と③で接続	●	●	●	○	×	×

● …… テレビと接続した端子

— …… テレビと接続していない端子

○ …… 映像が出力されます

× …… 映像が出力されません

* 音声出力および光デジタル出力は、映像が出力される端子にかかわらず出力されます。

- 他の AV 機器との接続に必要なケーブルは、別途お買い求めください。
- コピーガードがかかっている番組は録画機器で正常に録画できません。
- 録画機器を仲介してテレビへ接続しないでください。録画禁止放送の場合に録画機器を仲介して接続すると、録画禁止信号（コピーガード信号）の影響により映像が乱れることがあります。
- DVI 端子付きテレビ（またはプロジェクターなど）に、本機の HDMI 出力端子を変換ケーブルなどを利用して接続した場合、映像が表示されない場合がありますのでご注意ください。本機の HDMI 出力端子は HDMI 端子付きテレビにのみ接続してください。

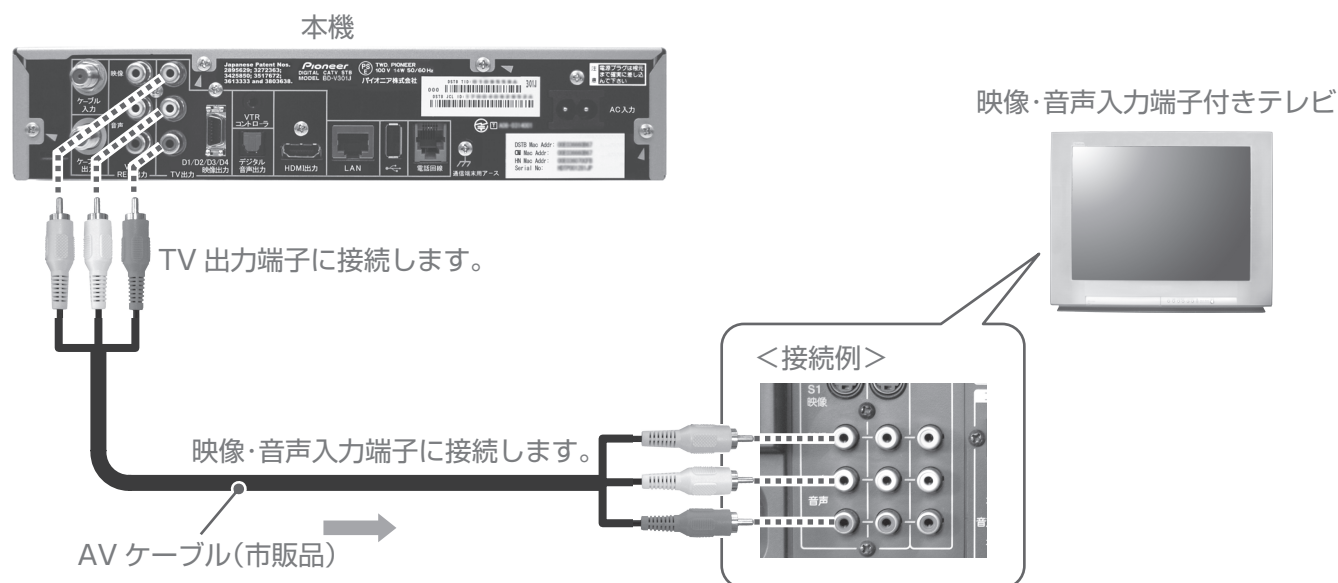
* DVI 端子：DVI とは Digital Video Interface の略です。

デジタル映像を直接伝送することができる端子で、主にパソコンで利用されています。

テレビにつなぐ① — AV ケーブルでつなぐ

AV ケーブル(市販品)で接続します。

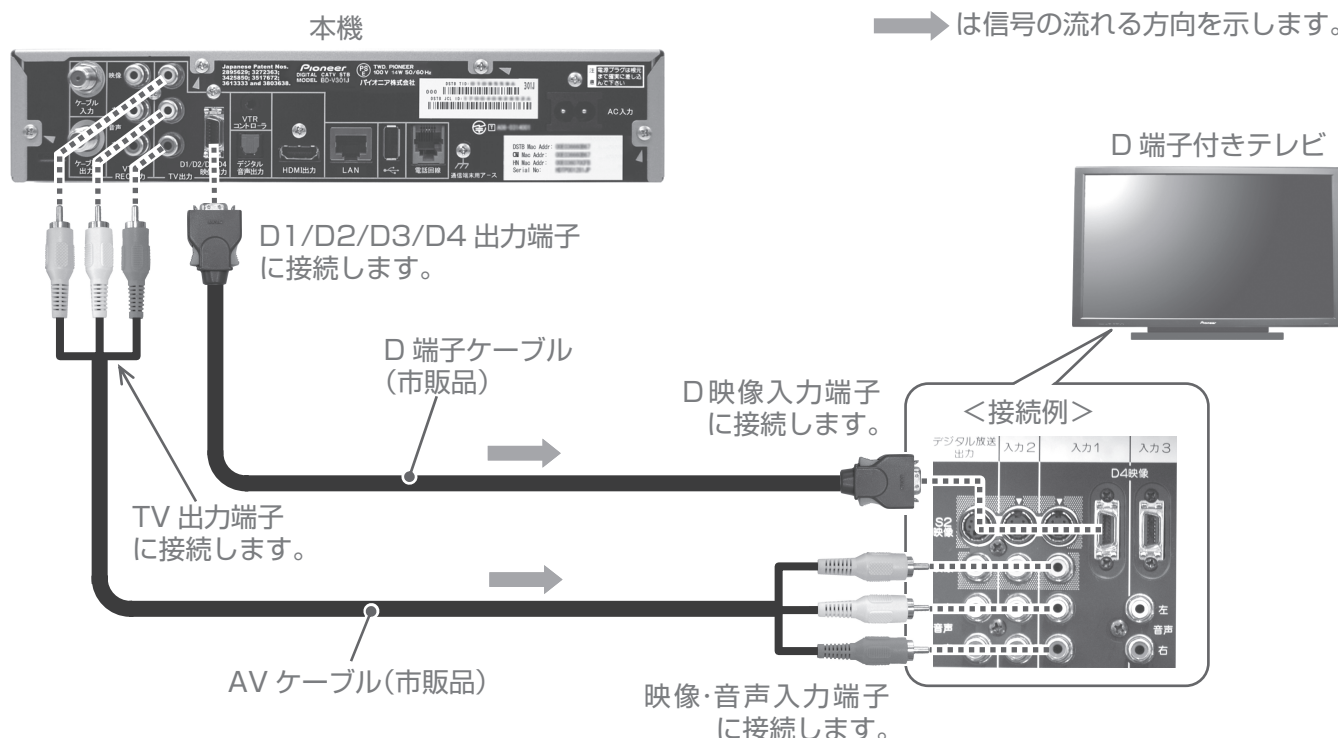
➡ は信号の流れる方向を示します。



テレビにつなぐ② — AV ケーブルと D 端子ケーブルでつなぐ

AV ケーブル(市販品)と D 端子ケーブル(市販品)で接続します。

➡ は信号の流れる方向を示します。



< D 端子付きテレビの設定 >

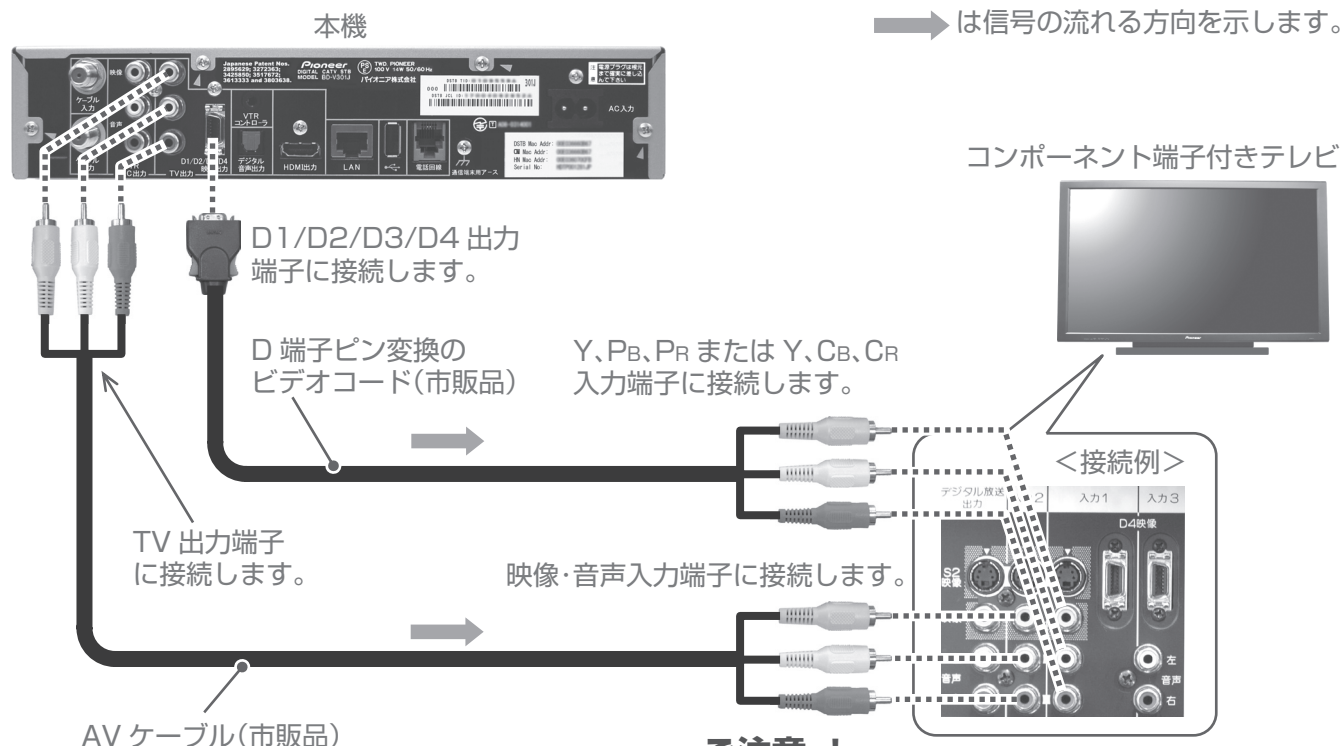
テレビの接続端子	接続機器設定 (P.124)
D4	D4
D3	D3
D2	D2
D1	D1 (480i 固定)

ご注意！

- D 端子ケーブルで接続した場合、TV 出力端子からは映像信号が出力されません。
- D 端子ケーブルで接続する場合、AV ケーブル(市販品)は音声信号の接続のために使用します。映像端子への接続は特に必要ありません。

テレビにつなぐ③ — AV ケーブルと D 端子ピン変換のビデオコードでつなぐ

AV ケーブル(市販品)と D 端子ピン変換のビデオコード(市販品)で接続します。



< Y、P_B、P_R または Y、C_B、C_R 端子付きテレビの設定 >

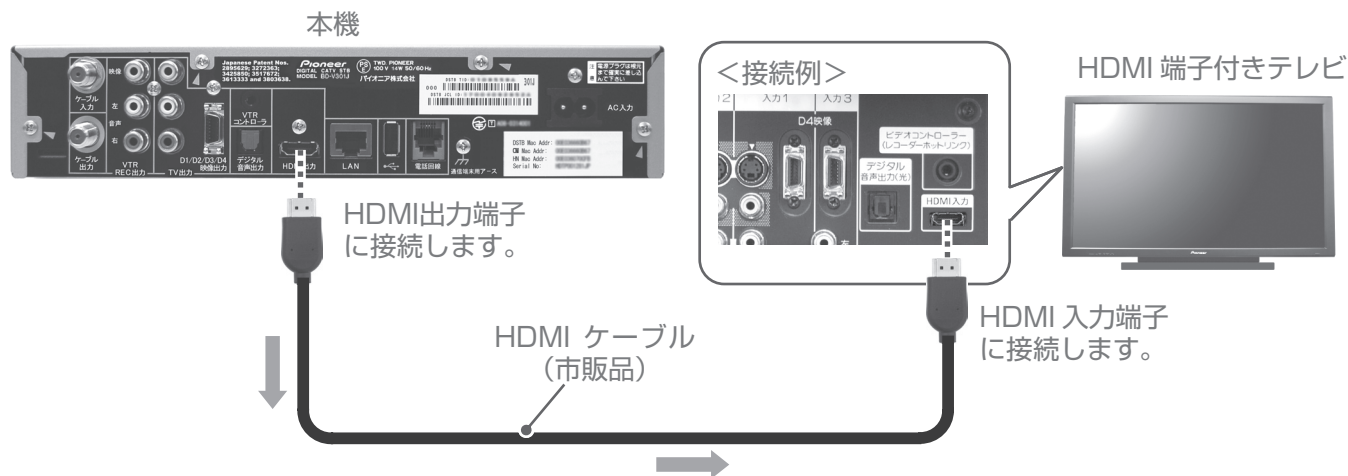
テレビの接続端子	接続機器設定 (P.124)
Y、P _B 、P _R	1080i 固定
Y、C _B 、C _R	D1 (480i 固定)

ご注意 !

- D 端子ケーブルで接続した場合、TV 出力端子からは映像信号が出力されません。
- AV ケーブル(市販品)は音声信号の接続のために使用します。映像端子への接続は特に必要ありません。

テレビにつなぐ④ — HDMI ケーブルでつなぐ

HDMI ケーブル(市販品)で接続します。



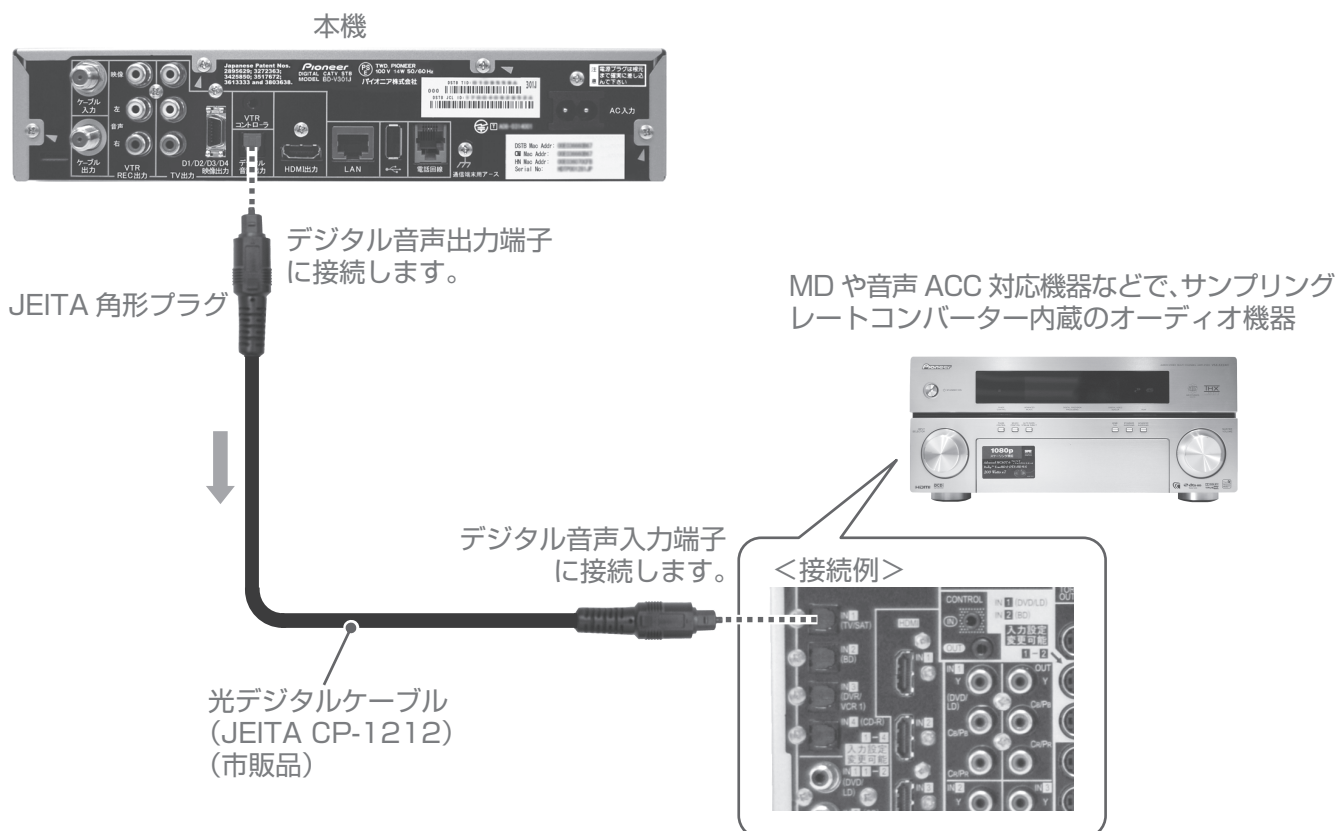
ご注意 !

- HDCP というコンテンツ保護機能に対応していないテレビに接続した場合は、番組の映像と音声は出力されません。この場合は本機の D 映像出力端子、TV 出力端子と接続してください。

デジタル音声入力端子付きオーディオ機器につなぐ

光デジタルケーブル(市販品)で接続します。

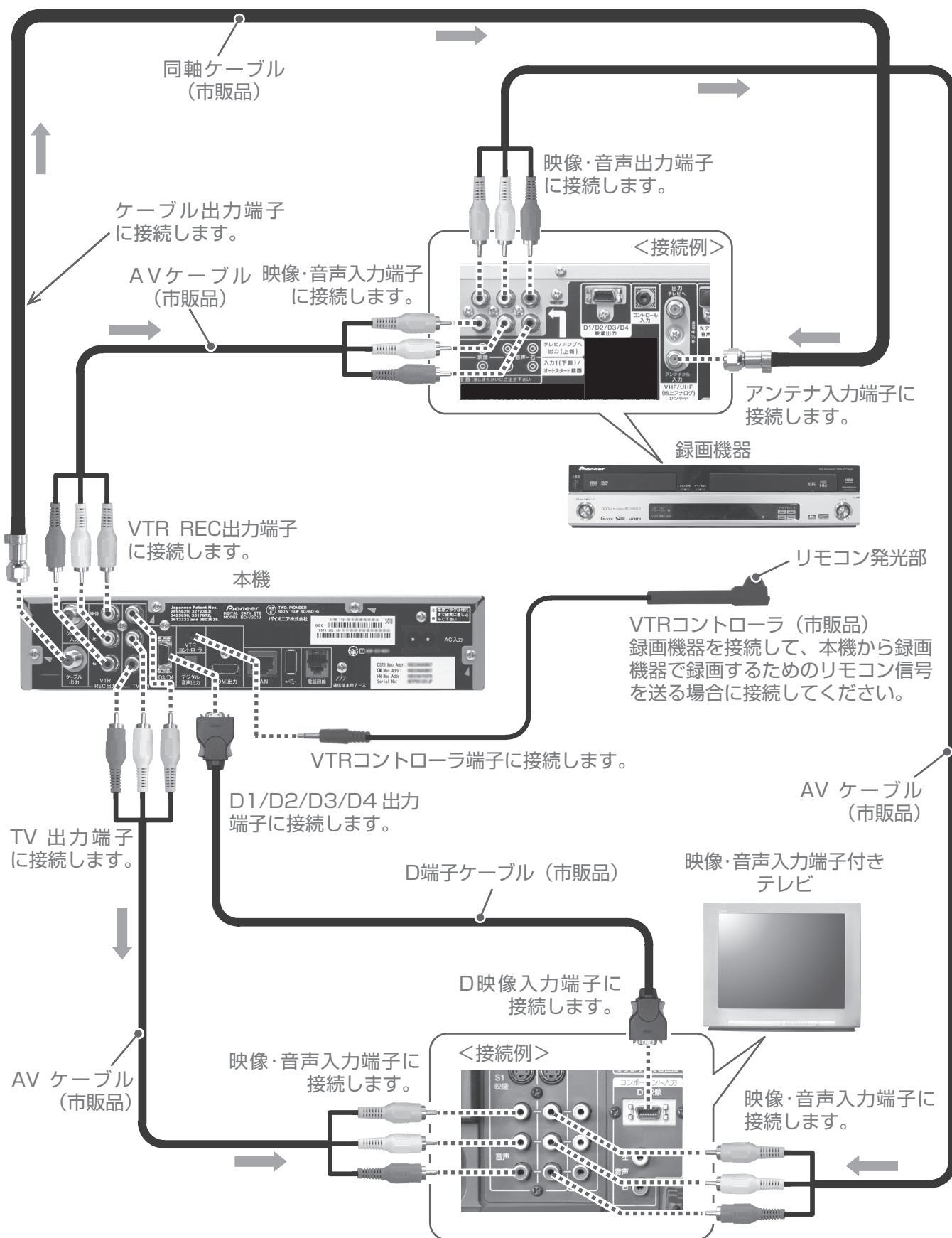
➡ は信号の流れる方向を示します。



- 本機のデジタル音声出力端子はデジタル音声信号をそのまま出力していますので、送信されてくるサンプリング周波数に対応していないオーディオ機器は使用できません。(送信されるサンプリング周波数には、32 kHz、44.1 kHz、48kHz などがあり、サンプリングレートコンバーター内蔵のオーディオ機器が必要です。)

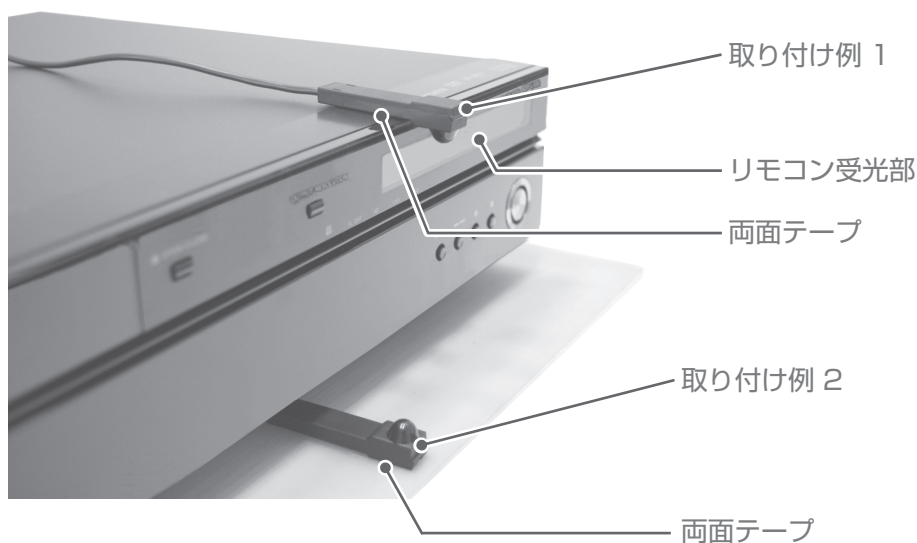
テレビと録画機器につなぐ

→ は信号の流れる方向を示します。



■ VTR コントローラの取り付け

接続した録画機で番組を録画（録画予約）する場合は、VTR コントローラを取り付けてください。設置後は、「VTR コントローラ設定」(P.126) で設定とテストを行ってください。



ご注意！

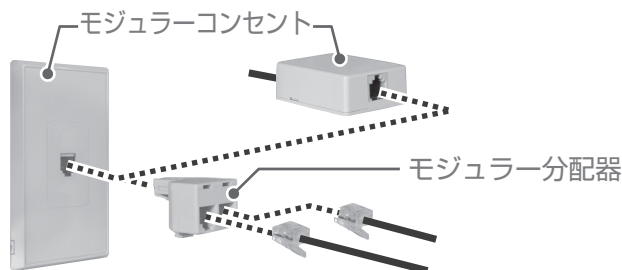
- VTR コントローラの発光部を録画機器のリモコン受光部に向けて設置してください。
- リモコン受光部から離れすぎても、逆に近づけすぎても動作しないことがあるので注意してください。
- 両面テープは、貼り付ける場所のゴミやほこりを拭いてから貼り付けてください。
- VTR コントローラに付属の両面テープは強力なため、棚などに貼り付けたあと無理にはがすと表面を傷める場合があるので注意してください。

電話回線につなぐ

接続する前に、現在の電話機がどのように接続されているかご確認ください。

<そのまま接続できる場合>

- お使いの電話機がモジュラーコンセント、またはモジュラー分配器に接続していればそのまま使用できます。



<そのまま接続できない場合>

- 現在お使いの電話回線が ISDN 回線の場合。(ただし、ISDN のターミナルアダプターにアナログポートがある場合は接続できる場合もあります。)
- 現在お使いの電話回線がホームテレホン・ビジネスホン用の場合。
- 現在お使いの電話機の接続がモジュラーコンセントではない場合。



直付型ローゼット 埋め込み型プレート



3ピンジャックコンセント

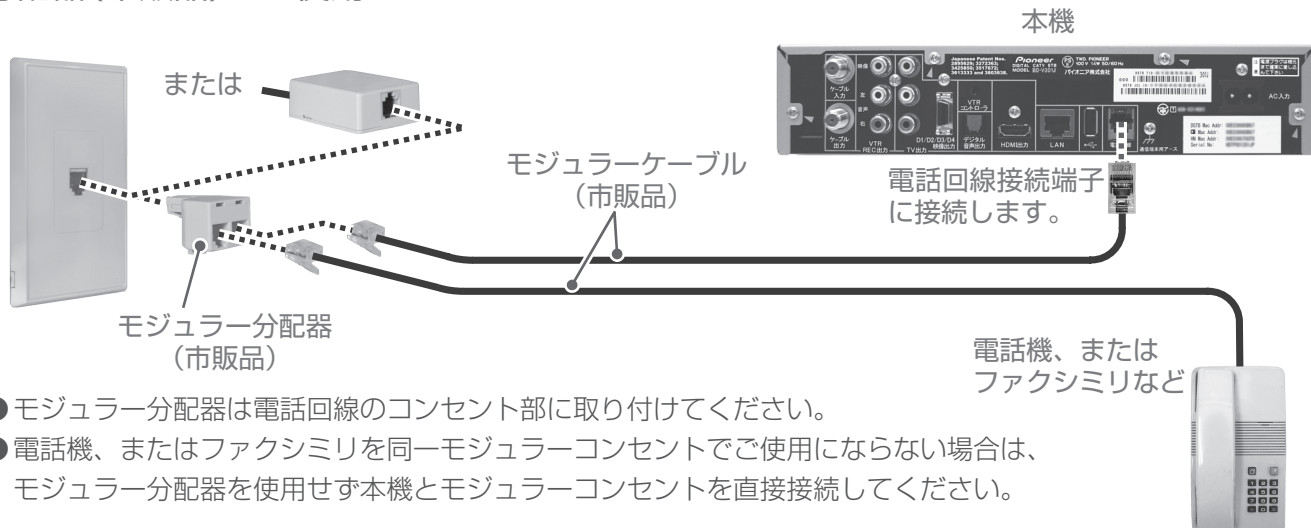
モジュラーコンセントへの工事がが必要です。

市販の3ピン交換アダプターを使用してください。

- 電話回線の工事は「工事担任者」資格者（NTT 116 番）にご依頼ください。
- モジュラーケーブルは、壁に沿わせるなどして邪魔にならないように設置してください。

電話回線につなぐ① — 一般回線の場合

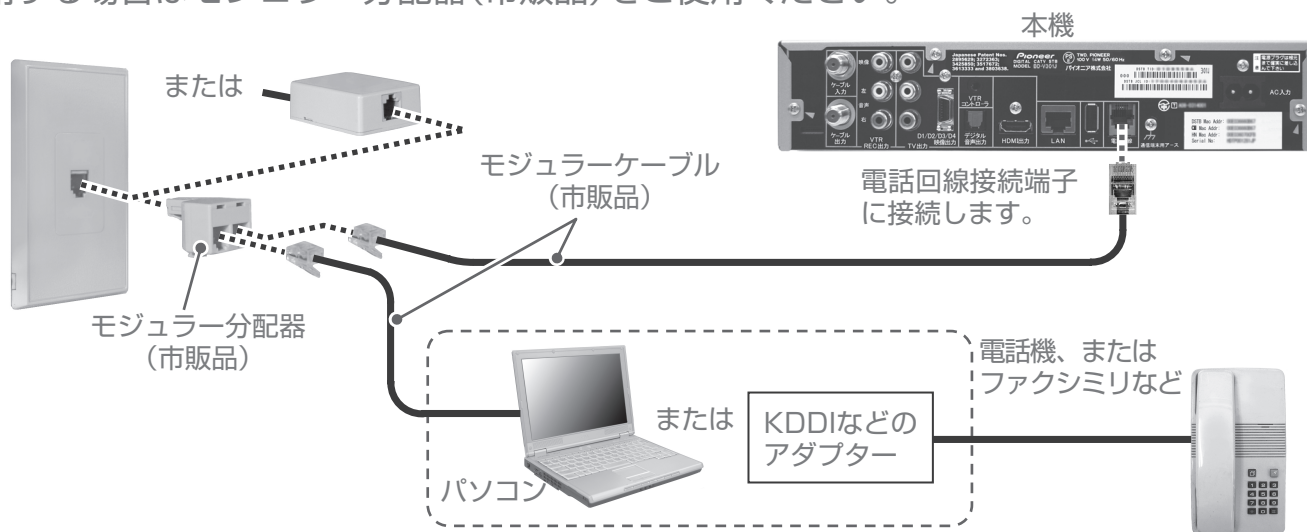
本機だけではなく、電話機やファクシミリ、パソコンなども使用する場合はモジュラー分配器(市販品)をご使用ください。



- モジュラー分配器は電話回線のコンセント部に取り付けてください。
- 電話機、またはファクシミリを同一モジュラーコンセントでご使用にならない場合は、モジュラー分配器を使用せず本機とモジュラーコンセントを直接接続してください。

電話回線につなぐ② — KDDI などのアダプターやパソコンも接続する場合

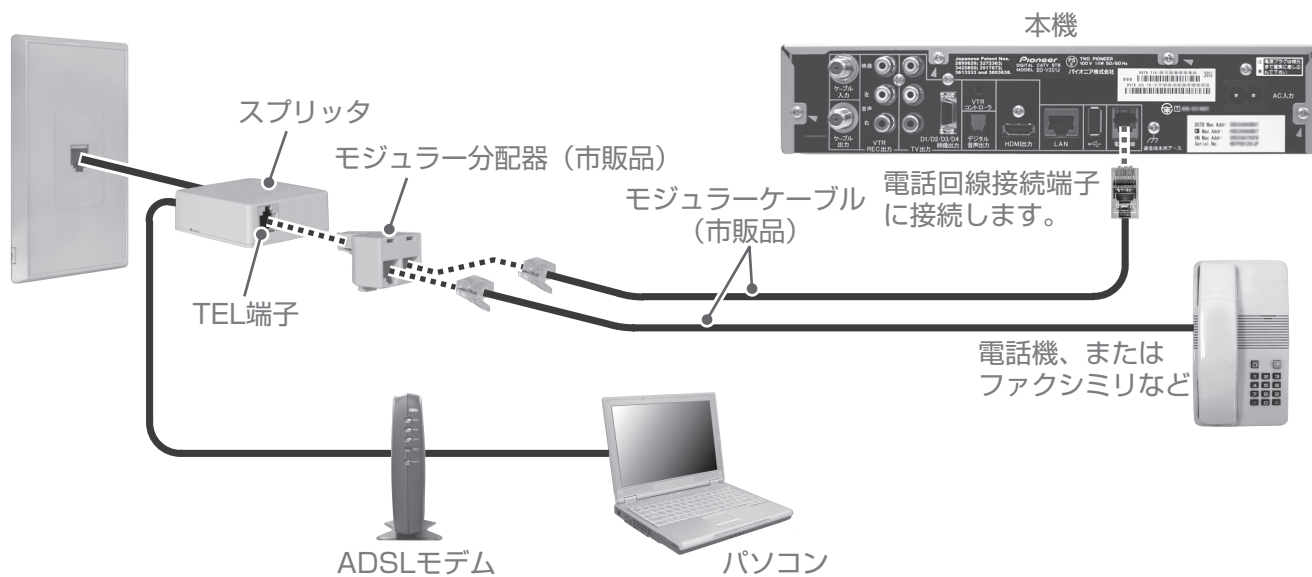
本機だけではなく、KDDI などのアダプターや電話機、ファクシミリ、パソコンなども使用する場合はモジュラー分配器(市販品)をご使用ください。



- モジュラー分配器は電話回線のコンセント部に取り付けてください。

電話回線につなぐ③ — ADSL 回線の場合

現在ご使用の電話回線が ADSL の場合は下図のように接続します。



ご注意！

- 本機がセンターと通信中は、電話機やファクシミリは使用できません。逆に電話機やファクシミリを使用中のときは、本機での通信はできません。
- キャッチホン契約をされている場合は、本機が通信中でもキャッチホンが優先されます。
- すべての ADSL 回線での動作保証はしていません。

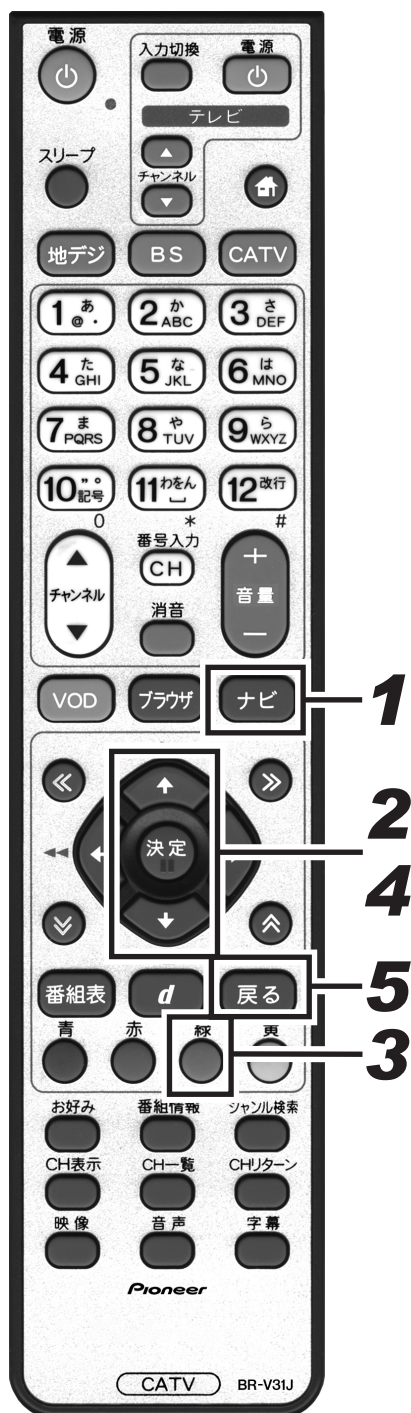
機器の接続が終わったら・・・

- 機器の接続が終わったら、次ページ以降の「接続確認」、「設置設定」、「通信設定」を必ず行ってください。確認や設定を行わないと正常に動作しない場合があります。

接続確認

放送受信状態を表示する

受信レベルや信号品質を表示することができます。



1. [ナビ] ボタンを押す。

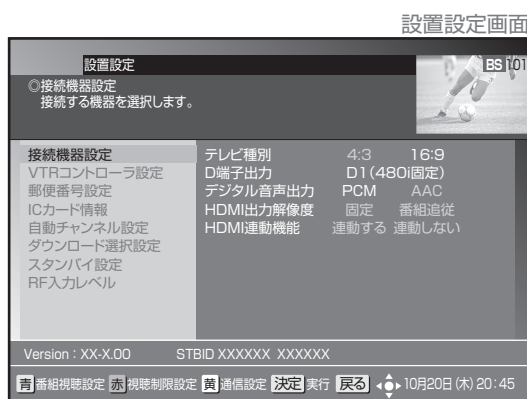
- ナビゲーションメイン画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

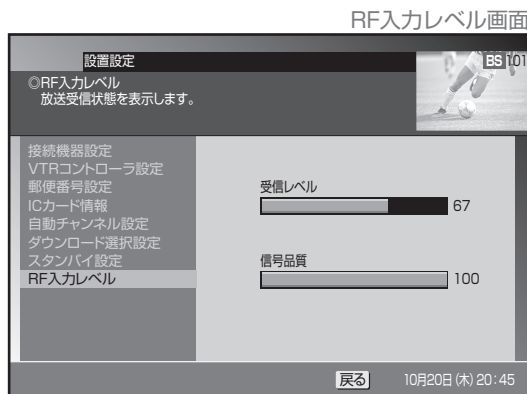
3. [緑] ボタンを押す。

- 設置設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。



4. 上下カーソルボタンで「RF 入力レベル」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- RF 入力レベル画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

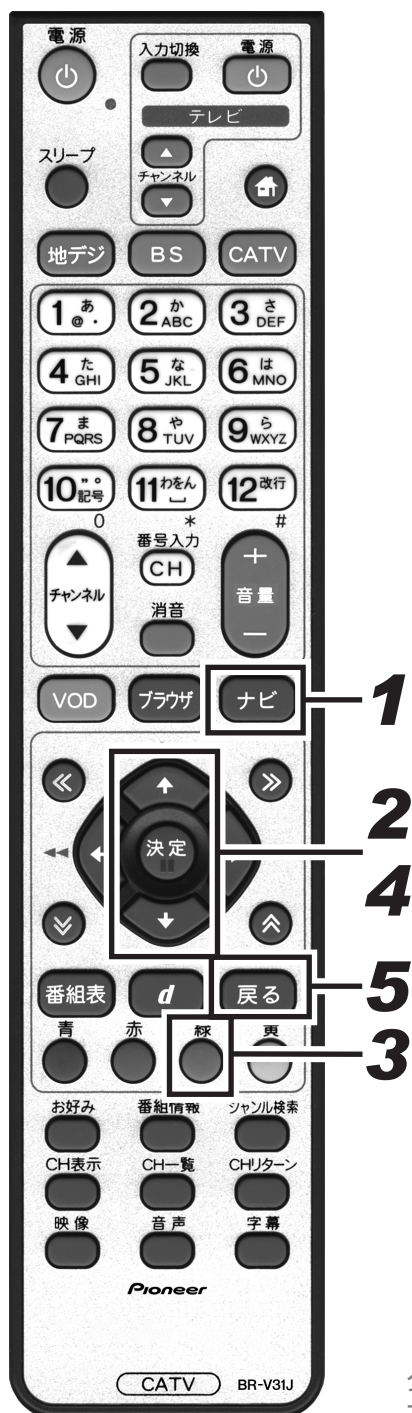


5. [戻る] ボタンを押す。

- 確認が終わったら、[戻る] ボタンで 1 つ前の画面に戻ります。

CAS カード (IC カード) の情報を表示する

本機に挿入されているCASカード (ICカードともいいます) が正しく認識されているか確認することができます。また、カード内の情報も表示します。



1. [ナビ] ボタンを押す。

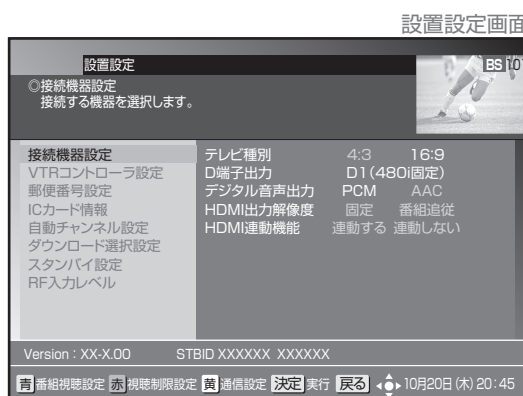
- ナビゲーションメイン画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

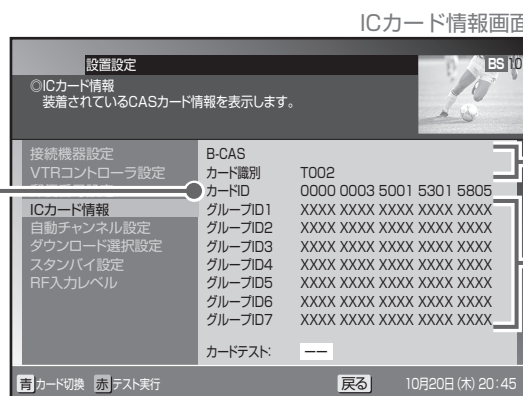
3. [緑] ボタンを押す。

- 設置設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。



4. 上下カーソルボタンで「IC カード情報」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 「IC カード情報」画面を表示します。
- [青] ボタンを押すと CAS カードを切り換えます。
- [赤] ボタンを押すとカードテストを実施します。



グループ ID :
カード固有
の番号

カード識別 :
メーカー識別
用の英数字
グループ ID :
IC カードに
書き込まれた
グループ番号

5. [戻る] ボタンを押す。

- 確認が終わったら、[戻る] ボタンで 1 つ前の画面に戻ります。

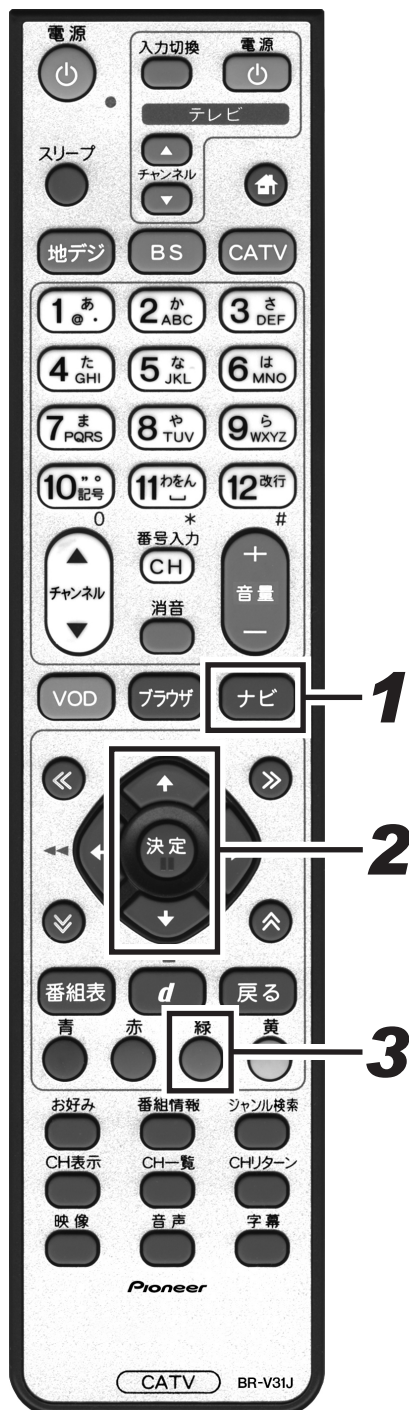
設置設定

接続機器設定

接続するテレビに合わせて、本機の出力信号の形式を設定することができます。なお、録画予約実行中は設定できません。

設定を行う前に

本機とテレビをD端子ケーブルで接続した場合のみ、CATV放送かBSデジタル放送の480i放送方式（たとえば101chなど）を選局しておいてください。他の放送サービスを選局した状態でこの設定を行うと画面が見えなくなることがあります。必ず、画面が正常に表示されている状態で設定してください。



1. [ナビ] ボタンを押す。

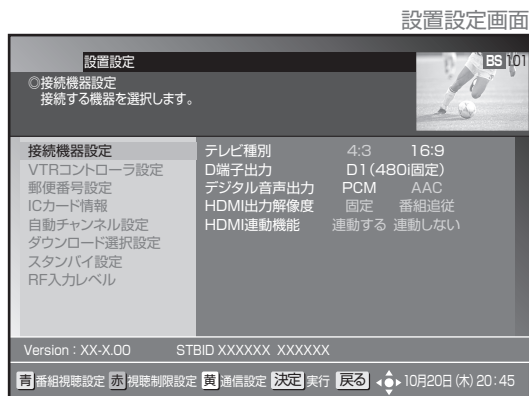
- ナビゲーションメイン画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. [緑] ボタンを押す。

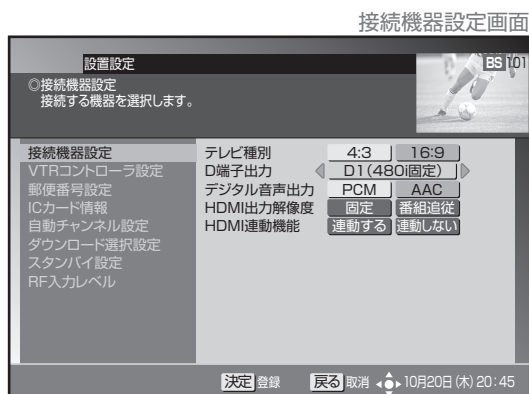
- 設置設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。



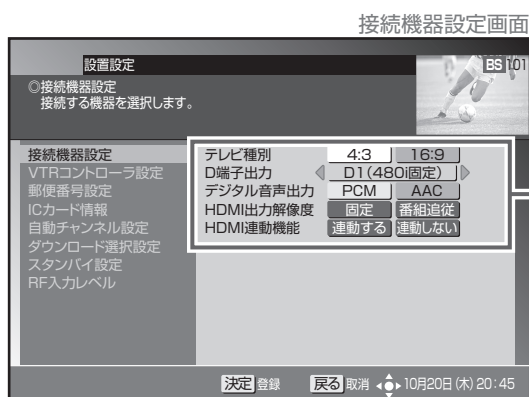


4. 上下カーソルボタンで「接続機器設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 接続機器設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



5. 上下カーソルボタンで移動して、左右カーソルボタンで設定する。



各項目を設定
します。

6. [決定] ボタンを押す。

- 接続機器を設定して、1 つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、接続機器は設定されずに 1 つ前の画面に戻ります。

次ページに続きます ➡

■ 設定項目

【テレビ種別】…………… 本機に接続したテレビの種類を設定します。

4 : 3 縦横比が 4 : 3 のノーマルテレビの場合は、こちらを設定します。

16 : 9 縦横比が 16 : 9 のワイドテレビの場合は、こちらを設定します。

- 本機とテレビを HDMI 出力端子で接続した場合は、「テレビ種別」は自動的に設定されます。（「テレビ種別」は選択できません。）
- 本機とテレビを HDMI 出力端子で接続したあと接続を変えた（D 端子、TV 出力端子などに接続した）場合は、改めて設定し直してください。

【D 端子出力】…………… 本機をテレビの D 入力端子に接続した場合、テレビの D 入力端子の種類を設定します。

D2 テレビの D 入力端子が D2 の場合は、こちらを設定します。

D3 テレビの D 入力端子が D3 の場合は、こちらを設定します。

D4 テレビの D 入力端子が D4 の場合は、こちらを設定します。

D1 (480i 固定) テレビの D 入力端子が D1、または、テレビのコンポーネント入力端子が Y、C_B、C_R の場合に設定します。

1080i 固定 テレビのコンポーネント入力端子が Y、P_B、P_R の場合に設定します。

それぞれの設定の信号出力

放送方式	D2	D3	D4
480i	480i	480i	480i
480p	480p	480p	480p
720p	480p	1080i	720p
1080i	480p	1080i	1080i

- 本機をテレビの HDMI 出力端子に接続した場合は、「D 端子出力」は選択できません。

【デジタル音声出力】 …… 本機をテレビの HDMI 入力端子に接続した場合やデジタルオーディオ機器に接続した場合に設定します。

PCM テレビやデジタルオーディオ機器が MPEG-AAC 方式に対応していない場合は、こちらを設定します。

AAC テレビやデジタルオーディオ機器が MPEG-AAC 方式に対応している場合は、こちらを設定します。

- 「PCM」に設定した場合、音声は常に PCM 形式で出力されます。
- 「AAC」に設定した場合、番組の音声は MPEG-AAC 形式のときは MPEG-AAC 形式で出力されます。この場合 5.1 チャンネルサラウンド放送の番組では、接続したオーディオ機器でサラウンド音声をお楽しみいただけます。また、番組の音声は MPEG-AAC 形式以外のときは PCM 形式で出力されます。
- 「AAC」に設定した場合、データ放送の効果音（データ放送に入ったときのお知らせ音など）は出力されません。効果音もお楽しみいただく場合は「PCM」に設定してください。
- 「AAC」に設定した場合、音声多重放送ではリモコンの「音声」ボタンによる音声の切り換えはできません。音声を切り換える場合は、接続したオーディオ機器側で行ってください。オーディオ機器での切り換えができない場合は「PCM」に設定してください。

【HDMI 出力解像度】 …… 本機をテレビの HDMI 入力端子に接続した場合に設定します。

固定 テレビ側が推奨する映像信号方式（解像度）で番組を見る場合は、こちらを設定します。

番組追従 番組の映像信号方式（解像度）で番組を見る場合は、こちらを設定します。

- 「番組追従」を設定した場合、標準テレビ放送（SD）の番組を視聴するときテレビによっては、より鮮明な映像でご覧いただけます。また、解像度の変更を伴うチャンネル切り換えの時間が、「固定」を設定したときと比べて少し遅くなります。

【HDMI 連動機能】 …… 本機をテレビの HDMI 入力端子に接続した場合に設定します。

連動する HDMI 端子に接続したテレビとの連動機能を使用する場合はこちらを設定します。

連動しない HDMI 端子に接続したテレビとの連動機能を使用しない場合はこちらを設定します。

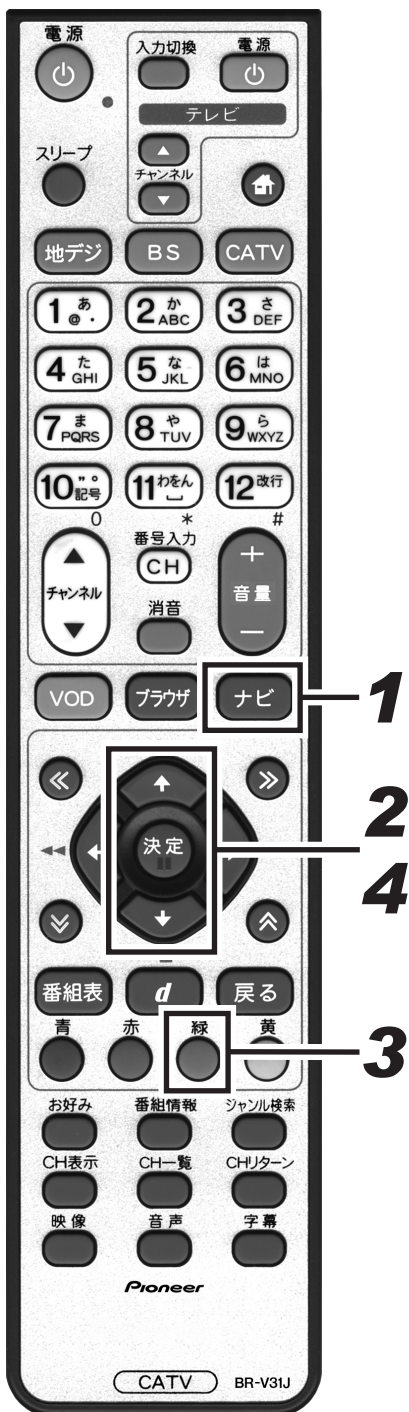
- 本機の電源をオンにすると、テレビの電源もオンになります。
- テレビの電源をオフにすると、本機の電源もオフになります。
- 録画中にテレビの電源をオフにしても、本機の電源はオフになりません。録画が終了してから、本機の電源をオフにしてください。
- 連動させるには、接続したテレビ側の設定も必要です。詳しくは、テレビの取扱説明書をご覧ください。
- HDMI 端子に接続したテレビの製品仕様により、連動機能が動作しない場合もあります。

VTR コントローラ設定

接続する録画機器のメーカーおよび機種を設定して、動作を確認することができます。なお、録画予約実行中は設定できません。

ご注意！

- VTR コントローラを使用して DVD レコーダーに録画する場合は、パイオニア製 DVD レコーダーをご使用ください。パイオニア製以外の DVD レコーダーをご使用された場合、正常に録画できない場合があります。
- この設定を行うときは、録画機器の電源はオフにしておいてください。
- 録画機器の状態、放送内容の変更によっては録画できないことがあります。



1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

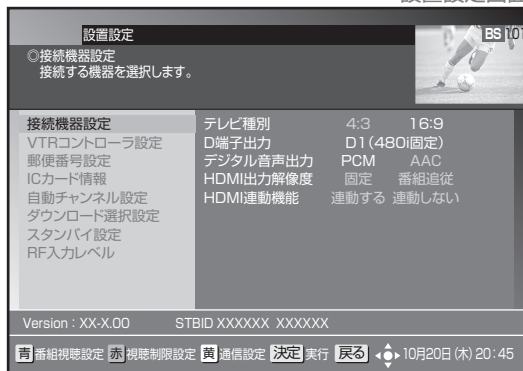
2. 上下カーソルボタンで「設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. [緑] ボタンを押す。

- 設置設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

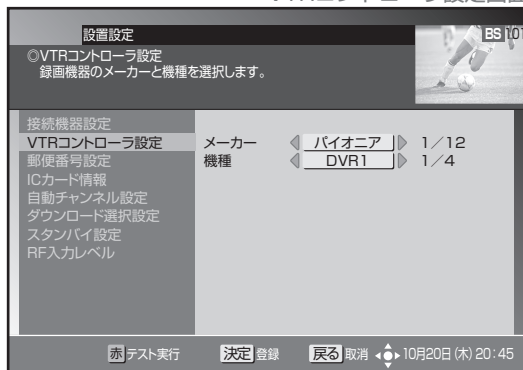
設置設定画面



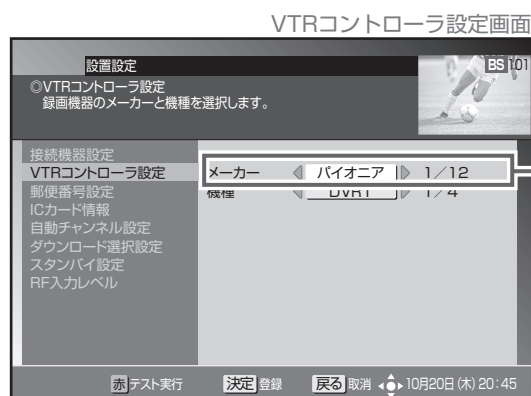
4. 上下カーソルボタンで「VTR コントローラ設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- VTR コントローラ設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

VTRコントローラ設定画面



5. 上下カーソルボタンで「メーカー」に移動して、左右カーソルボタンで設定する。



接続した録画機器のメーカーを指定します。

メーカー	機種	メーカー	機種
パイオニア	DVR1 ~ 4	日本ビクター	DVR1 ~ 4、VTR1 ~ 3
シャープ	DVR1 ~ 2、VTR1 ~ 2	三洋	VTR1 ~ 4
ソニー	DVR1 ~ 3、VTR1 ~ 6	三菱	DVR1 ~ 2、VTR1 ~ 4
パナソニック	DVR1 ~ 3、VTR1 ~ 5	フナイ	VTR1
東芝	DVR1 ~ 3、VTR1 ~ 2	アイワ	VTR1 ~ 3
日立	DVR1、VTR1 ~ 3	NEC	VTR1 ~ 4

6. 上下カーソルボタンで「機種」に移動して、左右カーソルボタンで設定する。



機種を指定します。

7. [赤] ボタンを押す。

- 録画機器の制御テスト（電源オン / オフ）をします。
- 電源が切り換わらない場合は、設定したメーカーが合っているか確認し、機種の設定を変えてもう一度 [赤] ボタンを押してください。

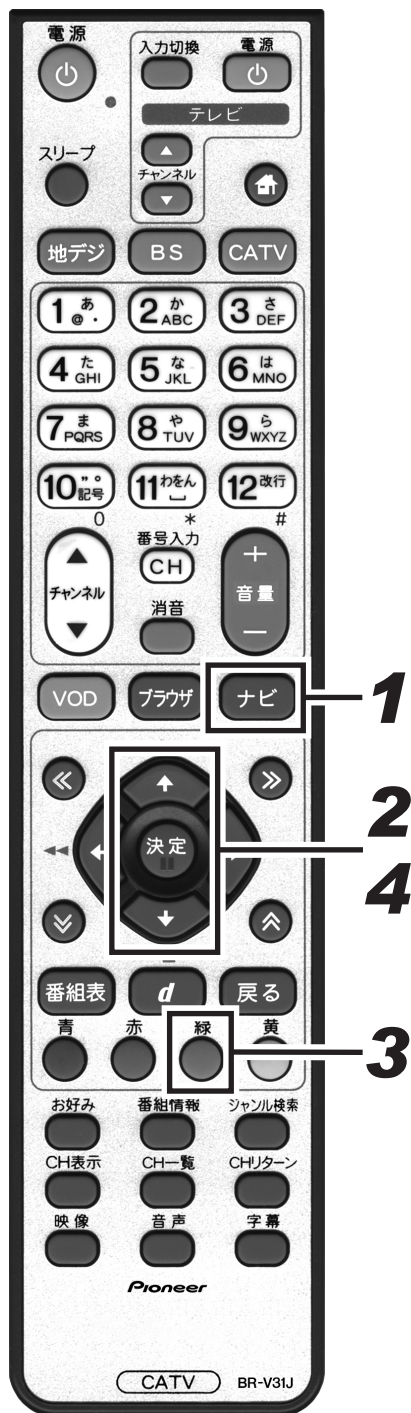
8. [決定] ボタンを押す。

- 録画機器を設定して、1 つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、録画機器は設定されずに 1 つ前の画面に戻ります。

- 各メーカーとも複数のリモコン信号を採用しているため、本機では「機種」の選択で対応するようになっています。
- DVD レコーダー用で設定した場合、録画予約の準備動作は録画 3 分前から始まります。
- 表のメーカーの機種でも VTR コントローラで動作しない録画機器もあります。

郵便番号設定

郵便番号で地域を限定して、BS データ放送、地上デジタルデータ放送の地域に関する情報を受信できるようにすることができます。なお、録画予約実行中は設定できません。



1. [ナビ] ボタンを押す。

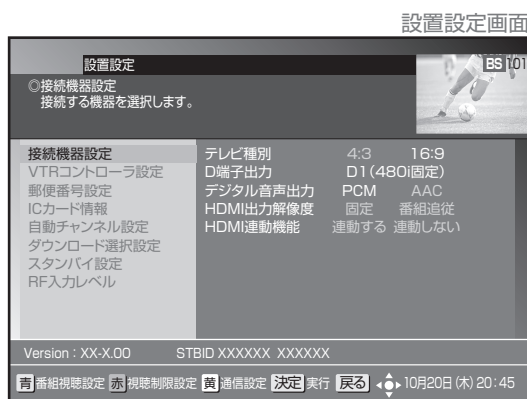
- ナビゲーションメイン画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

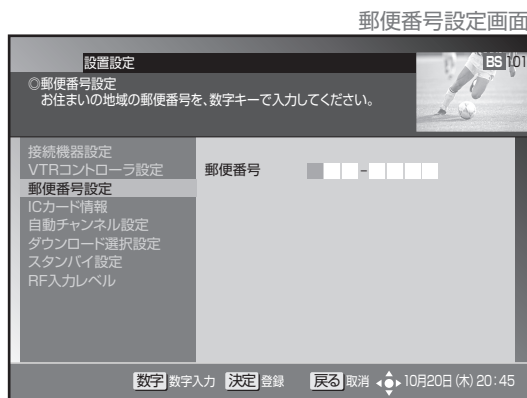
3. [緑] ボタンを押す。

- 設置設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。



4. 上下カーソルボタンで「郵便番号設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 郵便番号設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。





5. 数字ボタンで郵便番号を入力して、[決定] ボタンを押す。

- 郵便番号を設定して、1 つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、郵便番号は設定されずに 1 つ前の画面に戻ります。

自動チャンネル設定

新しい放送サービスが開始されていないかを検索し、自動的にチャンネル設定します。

ご注意！

- ケーブル入力信号レベルが低い状態で検索（スキャン）すると視聴できなくなる場合がありますので、ケーブルテレビ局からの指示がない限りこの設定は行わないでください。



1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

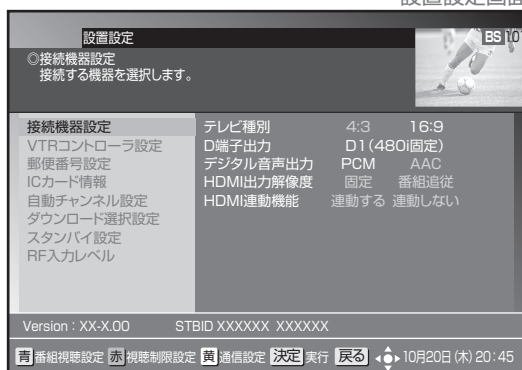
2. 上下カーソルボタンで「設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. [緑] ボタンを押す。

- 設置設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

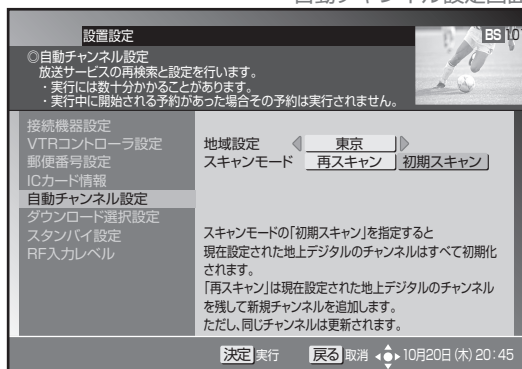
設置設定画面



4. 上下カーソルボタンで「自動チャンネル設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 自動チャンネル設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

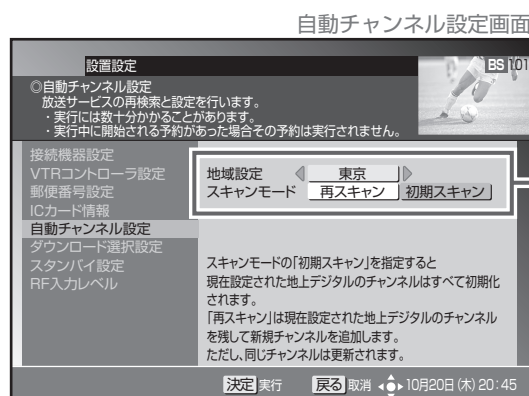
自動チャンネル設定画面





5. 上下カーソルボタンで「地域設定」に移動して、地域を設定する。

6. 上下カーソルボタンで「スキャンモード」に移動して、左右カーソルボタンで「再スキャン」または「初期スキャン」を選択する。



地域を設定し、スキャンモードを選びます。

「再スキャン」

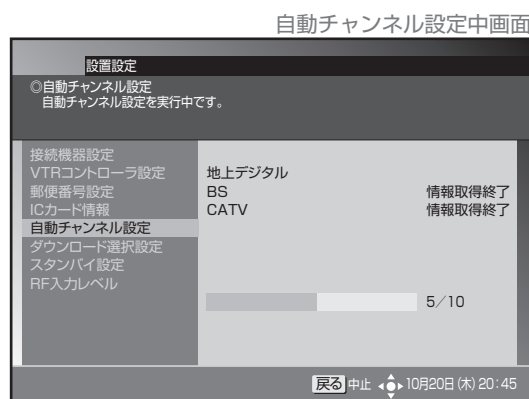
現在設定されている地上デジタルのチャンネルに対して、新規チャンネルは追加し同じチャンネルは更新します。

「初期スキャン」

現在設定されている地上デジタルのチャンネルはすべて初期化し、スキャンによって新たに取得したチャンネルを自動的に設定します。

7. [決定] ボタンを押す。

- スキャンを開始し自動的にチャンネルを設定します。
- 設定が完了したら、1 つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、スキャンせずに 1 つ前の画面に戻ります。

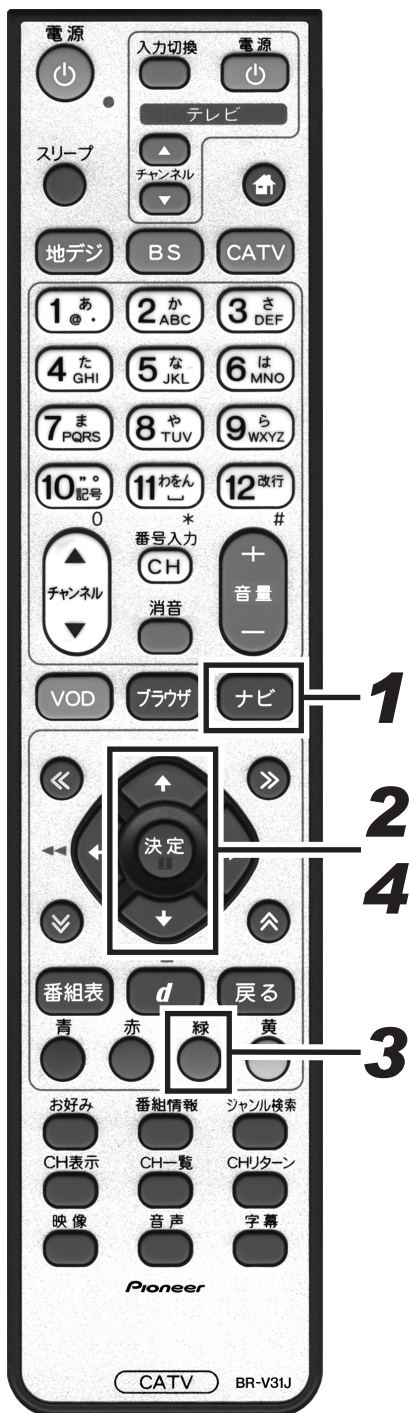


自動チャンネルの設定が完了したら1つ前の画面に戻ります。

- ケーブルテレビ局の運用によっては、本機の電源をオフにしたとき、またはスタンバイ中に自動チャンネル設定を行う場合があります。
- 地域設定を変更した場合は「初期スキャン」のみ選択できます。

ダウンロード選択設定

放送局側からソフトウェアやデータが送信されてきた場合に、自動的にダウンロードを開始する・しないを設定することができます。ソフトウェアがダウンロードされた場合、最新のソフトウェアでご使用いただけます。



1. [ナビ] ボタンを押す。

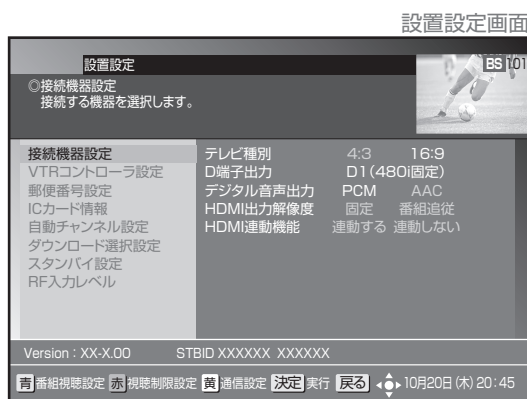
- ナビゲーションメイン画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

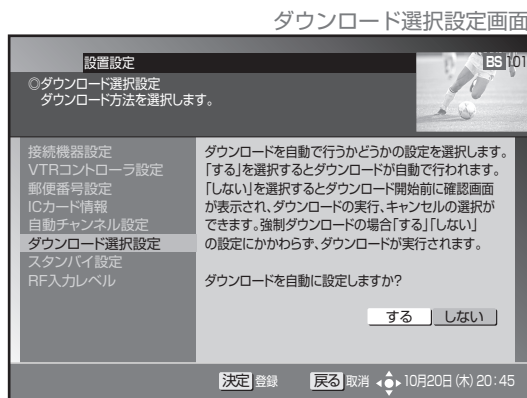
3. [緑] ボタンを押す。

- 設置設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。



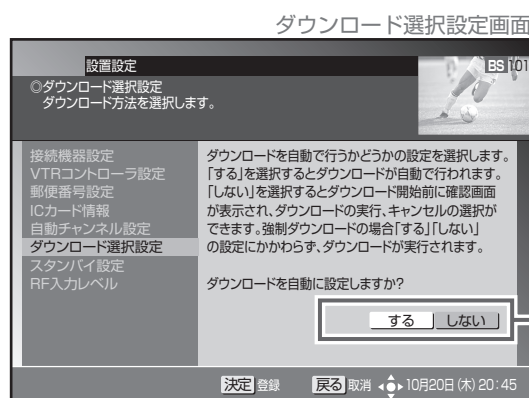
4. 上下カーソルボタンで「ダウンロード選択設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- ダウンロード選択設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。





5. 左右カーソルボタンで「する」または「しない」を選択する。



「する」

ダウンロードの情報が送信されると電源オフ時に、自動的にダウンロードを開始します。「する」に設定しておくことを推奨します。

「しない」

ダウンロードの情報が送信されるごとに電源オフ時に、ダウンロード「する」、「しない」を選択する画面を表示します。そのつど選択してください。

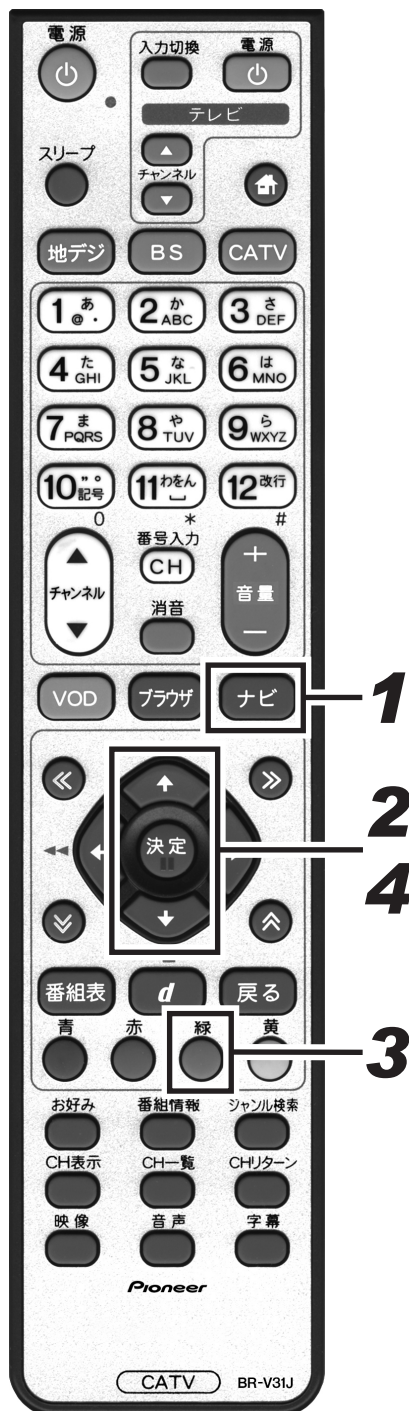
6. [決定] ボタンを押す。

- ダウンロード選択を設定して、1 つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、ダウンロード選択は設定されずに 1 つ前の画面に戻ります。

- ダウンロード中に本機の電源をオンにするとダウンロードを中断し、次回電源オフ時にダウンロードし直します。ソフトウェアをダウンロード中に中断した場合は、これまで使用していたソフトウェアで動作します。
- ケーブルテレビ局の運用によってはダウンロード終了後、自動的にチャンネル設定を行う場合があります。
- ケーブルテレビ局の運用によってはダウンロードの選択を「しない」に設定していても、自動的にダウンロードを行う場合があります。

スタンバイ設定

スタンバイ時の消費電力モードを設定することができます。「省電力モード」に設定すると、スタンバイ時の消費電力が低減します。



1. [ナビ] ボタンを押す。

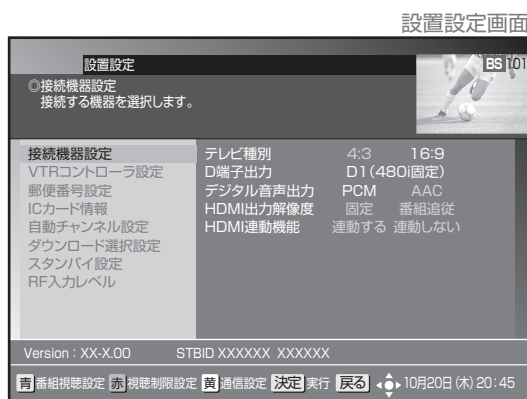
- ナビゲーションメイン画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

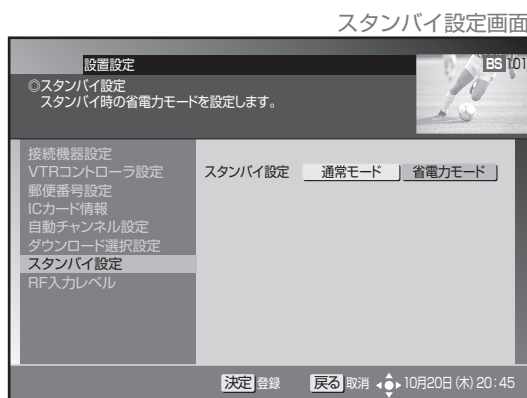
3. [緑] ボタンを押す。

- 設置設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。



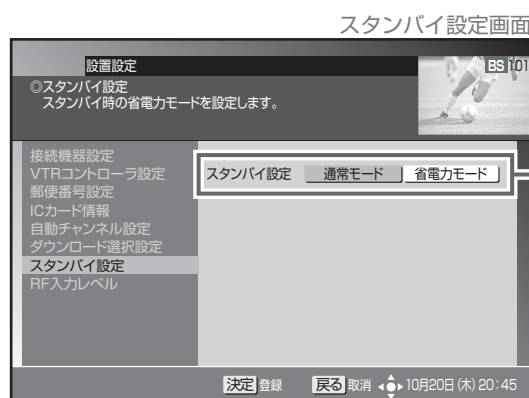
4. 上下カーソルボタンで「スタンバイ設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- スタンバイ設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。





5. 左右カーソルボタンで「通常モード」または「省電力モード」を選択する。



どちらか選びます。

6. [決定] ボタンを押す。

- 消費電力モードを設定して、1 つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに[戻る] ボタンを押すと、消費電力モードは設定されずに、1 つ前の画面に戻ります。

- 「省電力モード」にすると、「通常モード」よりも電源がオンになるまでに時間がかかります。
- 「省電力モード」に設定していても、電源オフ直後は通常モードのスタンバイとなり、本体前部の電源インジケータが橙色に点灯します。しばらくすると（どのくらいの時間はケーブルテレビ局の運用により異なります。）、省電力モードのスタンバイとなり、電源インジケータは赤色に点灯します。
- 省電力モードのスタンバイ中でも機器制御のために必要な情報の送受信を行うことがあり、このときは通常モードとして動作する場合があります。（送受信が完了すると、自動的に省電力モードのスタンバイに戻ります。）
- 工場出荷時は「通常モード」に設定されています。
- 消費電力モードの状態は、本体の電源インジケータの色で確認できます。（P.12 参照）

通信設定

電話回線設定

本機で電話回線を使って、BS デジタル放送の有料番組購入履歴や双方向の視聴を行うための電話回線接続設定をすることができます。

設定を行う前に

本機を電話回線に接続してください。すでに接続済みの場合は、改めて接続を確認してください。



1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

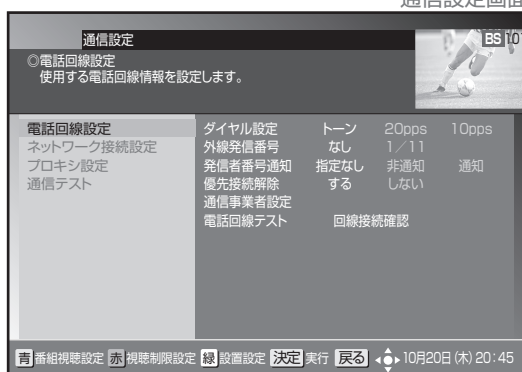
2. 上下カーソルボタンで「設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. [黄] ボタンを押す。

- 通信設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

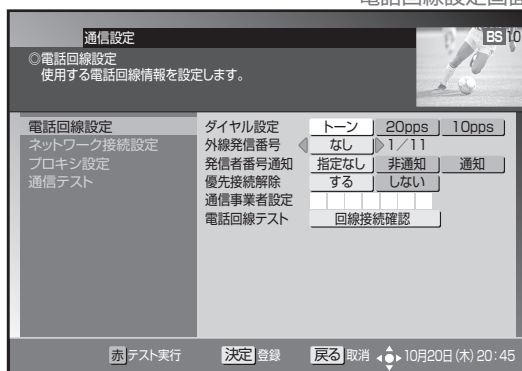
通信設定画面



4. 上下カーソルボタンで「電話回線設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

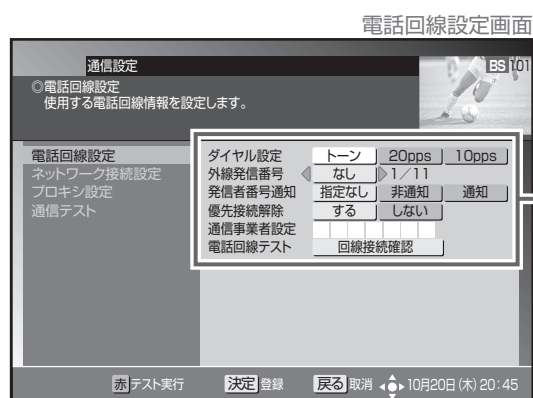
- 電話回線設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

電話回線設定画面





5. 上下カーソルボタンで移動して、左右カーソルボタンで設定する。



6. [赤] ボタンを押す。

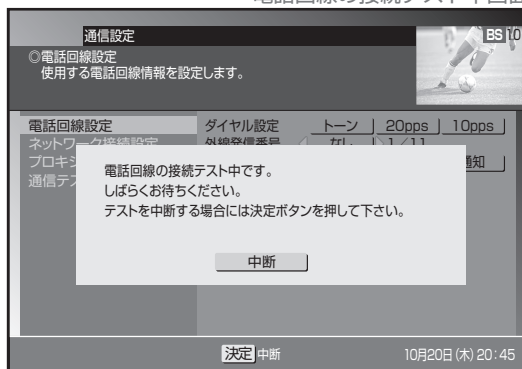
- 電話回線の接続テストを開始します。(テスト中のメッセージを表示します。)
- テスト終了後、接続テスト結果メッセージを表示します。
- テスト結果がエラーとなった場合は、電話回線の接続をもう一度確認してください。

次ページに続きます

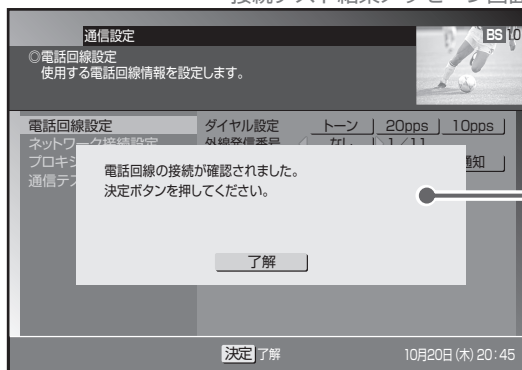


7
8

電話回線の接続テスト中画面



接続テスト結果メッセージ画面

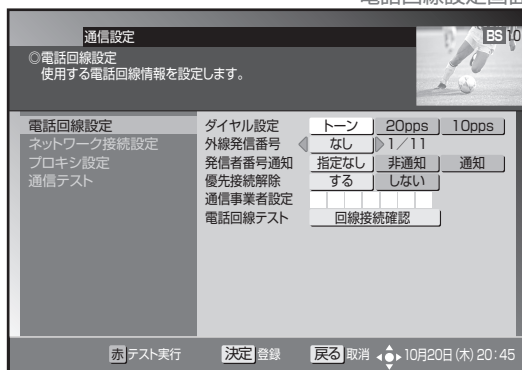


接続テストの結果を表示します。

7. [決定] ボタンを押す。

- 接続テスト結果メッセージを消して、電話回線設定画面に戻ります。

電話回線設定画面



8. もう一度 [決定] ボタンを押す。

- 電話回線を設定して、1 つ前の画面に戻ります。(登録のため、戻るのに時間がかかる場合があります。)
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、電話回線は設定されずに 1 つ前の画面に戻ります。

■ 設定項目

【ダイヤル設定】 …………… 本機が接続している電話回線で使用しているダイヤル回線の種類を設定します。

トーン	プッシュ回線を使用している場合に設定します。
20 pps	20 pps のダイヤル回線を使用している場合に設定します。
10 pps	10 pps のダイヤル回線を使用している場合に設定します。

- ご使用の電話回線の種類がわからないときは、受話器を上げて電話番号を押して発信してみます。受話器から“ピッポッパ”と音が出る場合は、「トーン」に設定してください。それ以外の場合、通常は 20 pps に設定してください。

【外線発信番号】 …………… 電話回線を使用するとき、外線番号（外線発信番号）が必要な場合はその番号を設定します。

外線番号が必要な場合は、その番号「0～9」を設定します。
外線番号が不要な場合は「なし」を設定します。

- データ放送局によっては、外線番号を設定すると回線接続ができない場合があります。接続できない場合には、一般加入回線をご使用ください。

【発信者番号通知】 …………… 発信者番号（本機が接続している回線の電話番号）を相手に通知する・しないを設定します。

指定なし	電話番号のみダイヤルします。
非通知	電話番号の頭に 184 を付けてダイヤルします。(電話番号を通知しません。)
通知	電話番号の頭に 186 を付けてダイヤルします。(電話番号を通知します。)

【優先接続解除】 …………… 電話回線使用時にマイラインプラスを解除する・しないを設定します。

する	マイラインプラスを解除して電話回線を使用します。(「122」を付けてダイヤルします。)
しない	マイラインプラスを解除しないで電話回線を使用します。(「122」を付けずにダイヤルします。)

- 「122」は、マイラインプラスを解除するために電話番号の頭に付ける番号です。

【通信事業者設定】 …………… 電話回線を使用するときの電話会社を設定します。

- 電話会社を指定するために電話番号の頭につける数字を、左詰めで入力します。

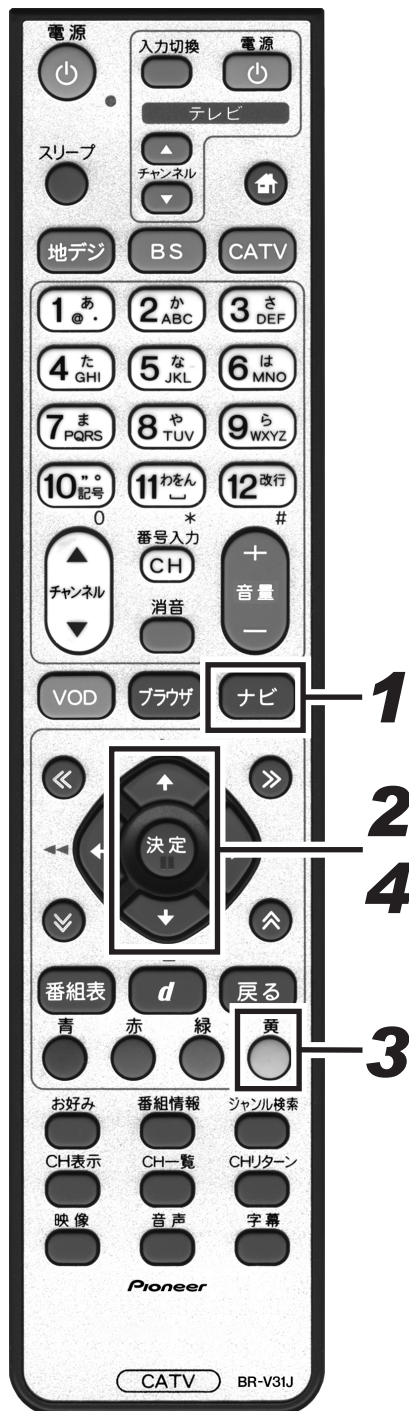
【電話回線テスト】 …………… 電話回線が正常に接続されているかテストを行います。

回線接続確認	電話回線が接続されているかテストを行います。
--------	------------------------

- 回線接続確認の接続テストでは、本機が電話回線に正常に接続されているか確認するだけです。このため誤ったダイヤル設定をしても接続されていればテストは OK となります。

ネットワーク接続設定

本機でインターネットを利用する場合のネットワーク接続方法の設定をすることができます。ご加入のケーブルテレビ局からの指示がない限り、設定を変更する必要はありません。本機をはじめて設置したときの設定のままご使用ください。設定を変更する場合はケーブルテレビ局の指示に従って行ってください。なお、録画予約実行中は設定できません。



1. [ナビ] ボタンを押す。

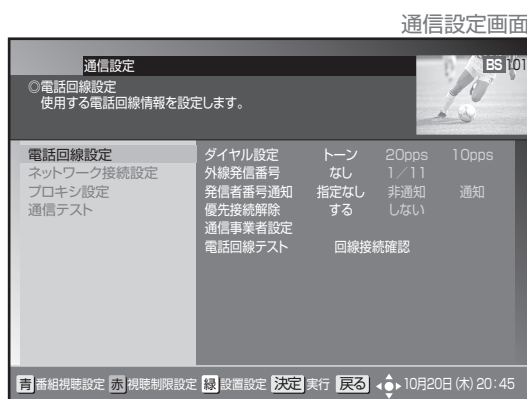
- ナビゲーションメイン画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

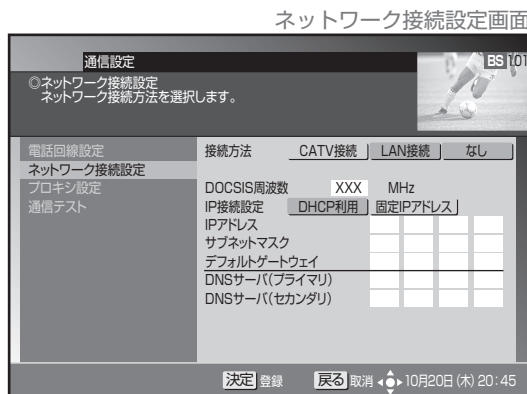
3. [黄] ボタンを押す。

- 通信設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。



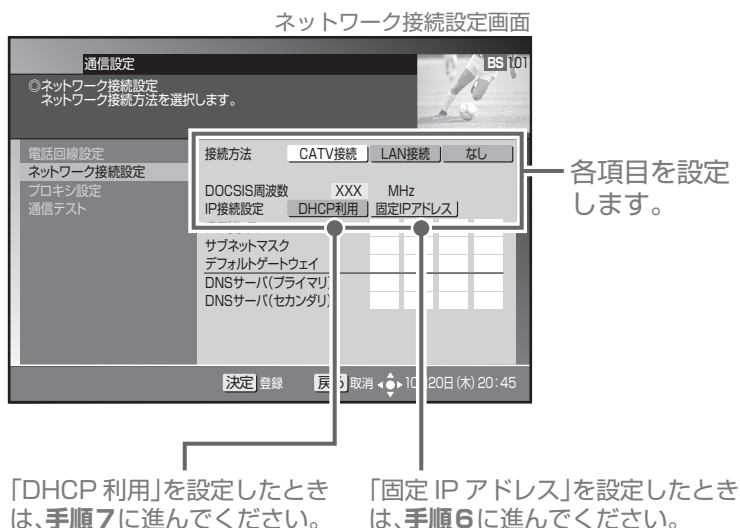
4. 上下カーソルボタンで「ネットワーク接続設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- ネットワーク接続設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。



5. 上下カーソルボタンで移動して、左右カーソルボタンで設定する。

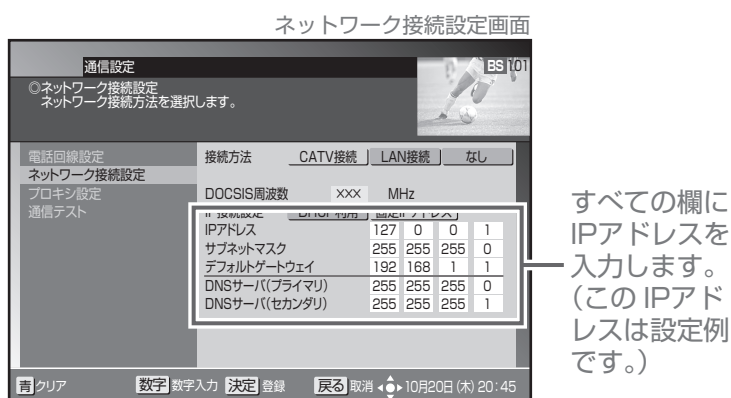
- 「IP 接続設定」を「固定 IP アドレス」と設定した場合は**手順 6**に進んでください。それ以外は**手順 7**に進んでください。



「固定 IP アドレス」と設定した場合

6. 上下カーソルボタンで「IP アドレス」に移動して、数字ボタンで IP アドレスを入力する。

- 右カーソルボタンで入力欄を移動して設定値を入力していき、上下カーソルボタンで次に移動します。
- 数値を入力すると「青」ボタンが有効になります。「青」ボタンを押すと入力した数値は消去（クリア）されます。



ご注意！

- IP アドレスは、ケーブルテレビ局から指定された数値を入力してください。指定されていない場合は設定する必要はありません。

次ページに続きます



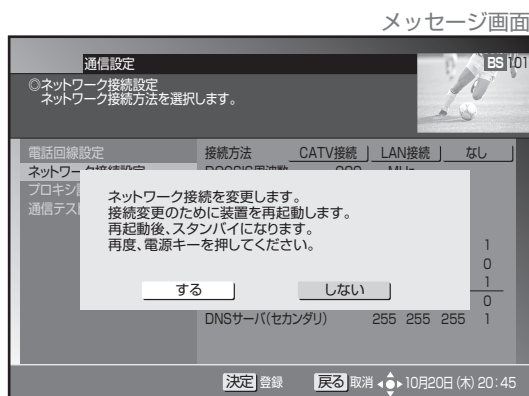
7. [決定] ボタンを押す。

- ネットワーク接続を設定して、1 つ前の画面に戻ります。
- [決定] ボタンを押さずに [戻る] ボタンを押すと、ネットワーク接続は設定されずに 1 つ前の画面に戻ります。
- 「接続方法」を変更した場合は、メッセージを表示します。**手順8**に進んでください。
- IP アドレスの設定内容に未入力・誤入力がある場合は、[決定] ボタンを押すと「エラーメッセージ」を表示します。IP アドレスを入力し直してください。

「接続方法」を変更した場合

8. 左右カーソルボタンで「する」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- ネットワーク接続を設定して自動的に再起動します。再起動には数分かかります。
- 再起動後はスタンバイ状態になります。続けて本機をご使用になる場合は電源をオンにしてください。(再起動には数分かかります。)
- 「しない」を選択した場合は、変更内容がすべてキャンセルされ (変更内容は保持せずに) 前の画面に戻ります。「戻る」ボタンを押した場合は、変更内容を保持したまま前の画面に戻ります。



■ 設定項目

【接続方法】 …………… ネットワーク接続に使用するモデムを設定します。

CATV 接続 本機に内蔵しているケーブルモデムを使用します。

LAN 接続 LAN 端子を使用します。

なし ネットワーク接続を行いません。

- 設置時点で、CATV 接続の設定となっている場合は、ネットワーク接続設定を変更することができない場合があります。
- CATV 接続の場合、前面パネルの WAN インジケータは、内部モデムの通信状態を示します。通信接続が確立するまでの間、点滅します。省電力モードで設定されている場合、電源オンしたときに、内部モデムの通信接続を行います。通信接続が確立されるまでの間、前面パネルの WAN インジケータが点滅し、通信状態を表示します。IP 接続が完了すると点灯します。

【DOCSIS 周波数】 …………… ケーブルモデムの通信で使用する周波数です。【接続方法】で「CATV 接続」を設定した場合のみ設定できます。

DOCSIS 周波数は、ご加入のケーブルテレビ局からの指示で設定します。(指示がない限り設定しないでください。)

【IP 接続設定】 …………… ネットワーク接続に必要な IP アドレスの取得方法を設定します。

DHCP 利用 IP アドレスを自動的に取得します。

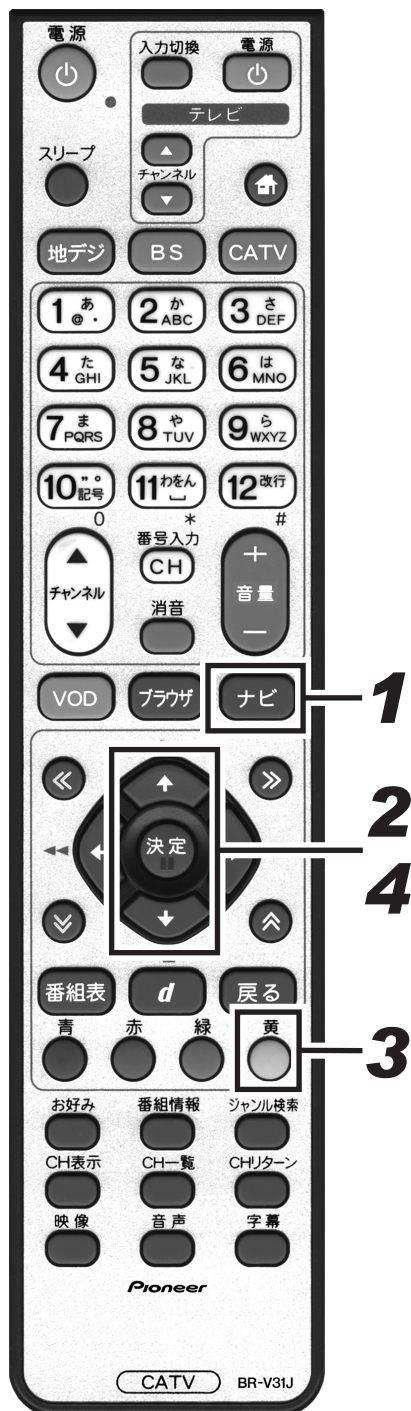
固定 IP アドレス IP アドレスを手動で入力して設定します。

【IP アドレス】 …………… インターネットサービスプロバイダーから指定される 0 ～ 255 までの数値です。【IP 接続設定】で「固定 IP アドレス」を設定した場合に手動で入力します。

IP アドレス	: 指定された IP アドレスを入力します。
サブネットマスク	: 指定されたサブネットマスクを入力します。
デフォルトゲートウェイ	: 指定されたデフォルトゲートウェイを入力します。
DNS サーバ (プライマリ)	: 指定された DNS サーバ (プライマリ) を入力します。
DNS (セカンダリ)	: 指定された DNS サーバ (セカンダリ) を入力します。

プロキシ設定

プロキシサーバのIPアドレスとポート番号を設定することができます。インターネットサービスプロバイダーまたはケーブルテレビ局から指定があった場合のみ設定してください。特に指定がなければ設定する必要はありません。本機をはじめて設置したときの設定のままご使用ください。



1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

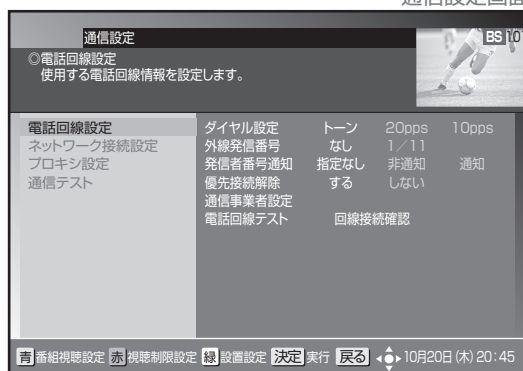
2. 上下カーソルボタンで「設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. [黄] ボタンを押す。

- 通信設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

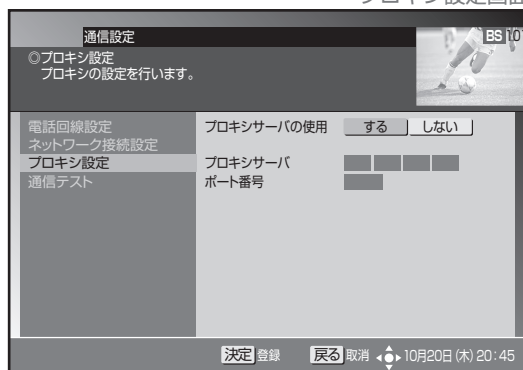
通信設定画面



4. 上下カーソルボタンで「プロキシ設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- プロキシ設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

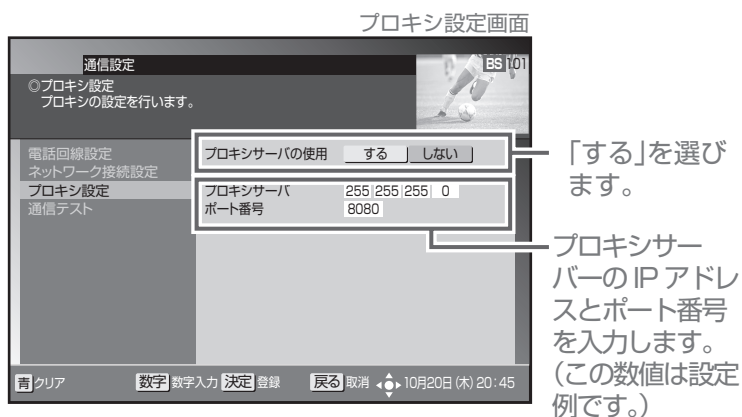
プロキシ設定画面





5. 各項目を設定する。

- プロキシサーバを「しない」にすると、次項目の「プロキシサーバ」「ポート番号」は設定不可となります。
- プロキシサーバとポート番号は、右カーソルボタンで入力欄を移動して設定値を入力していきます。
- 数値を入力すると「青」ボタンが有効になります。「青」ボタンを押すと入力した数値は消去（クリア）されます。



ご注意！

- IPアドレスとポート番号はインターネットサービスプロバイダーまたはケーブルテレビ局から指定された数値を入力します。指定されていない場合は設定の必要はありません。

6. 「決定」ボタンを押す。

- プロキシサーバを設定して、1つ前の画面に戻ります。
- 「決定」を押さないで「戻る」ボタンを押すと、プロキシサーバは設定されずに1つ前の画面に戻ります。

■ 設定項目

【プロキシサーバの使用】… プロキシサーバを使用する・しないを設定します。

する プロキシサーバを使用します。

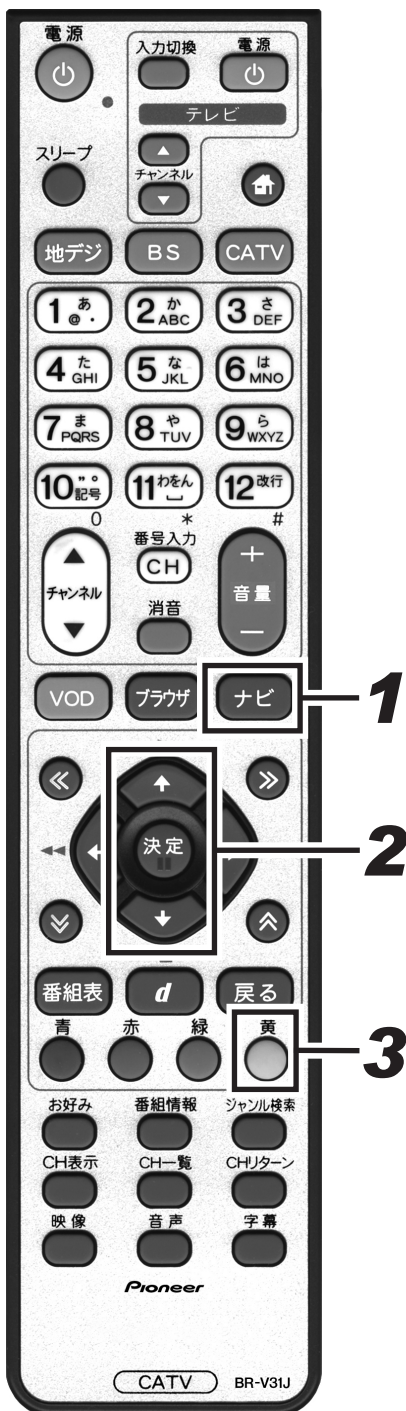
しない プロキシサーバを使用しません。

【プロキシサーバ】 …… プロキシサーバのIPアドレスです。0～255の数値を設定します。インターネットサービスプロバイダーまたはケーブルテレビ局からの指示で設定します。

【ポート番号】 …… プロキシサーバのポート番号です。0～65535の数値を設定します。インターネットサービスプロバイダーまたはケーブルテレビ局からの指示で設定します。

通信テスト

「デフォルトゲートウェイ」、「DNS サーバ（プライマリ）」、「DNS サーバ（セカンダリ）」、「プロキシサーバ」の設定で通信接続を行います。通信設定が正しく行われたかどうか確認することができます。



1. [ナビ] ボタンを押す。

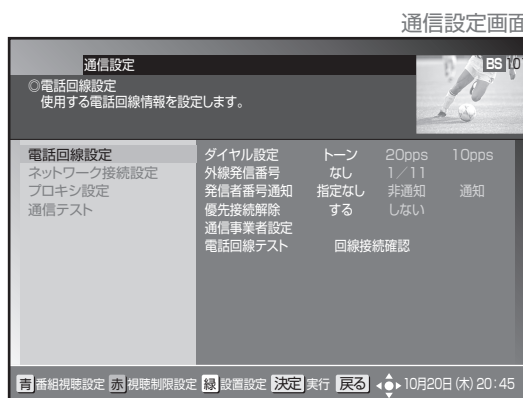
- ナビゲーションメイン画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

2. 上下カーソルボタンで「設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

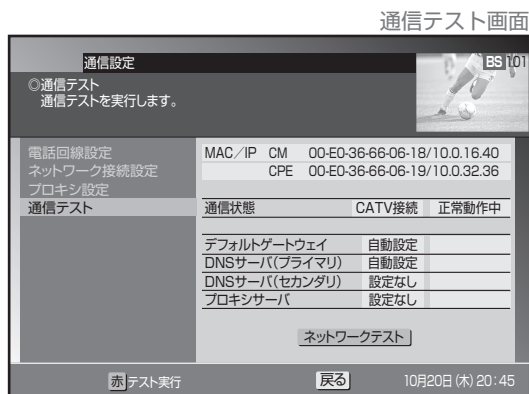
3. [黄] ボタンを押す。

- 通信設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。



4. 上下カーソルボタンで「通信テスト」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 通信テスト画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと、1 つ前の画面に戻ります。

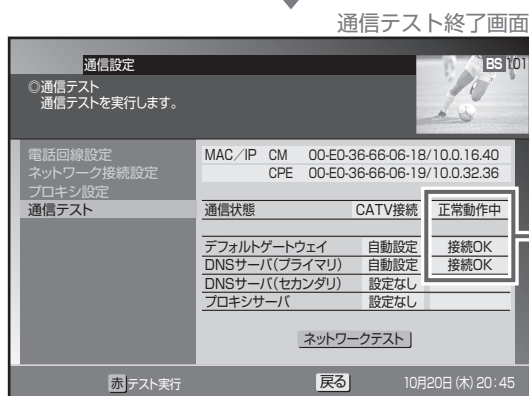


5. [赤] ボタンを押す。

- 通信テストがすぐに実行されます。
- 実行中に [赤] ボタンを押すと通信テストは中断します。



「テスト中」ボタンが点滅します。



テスト結果が表示されます。

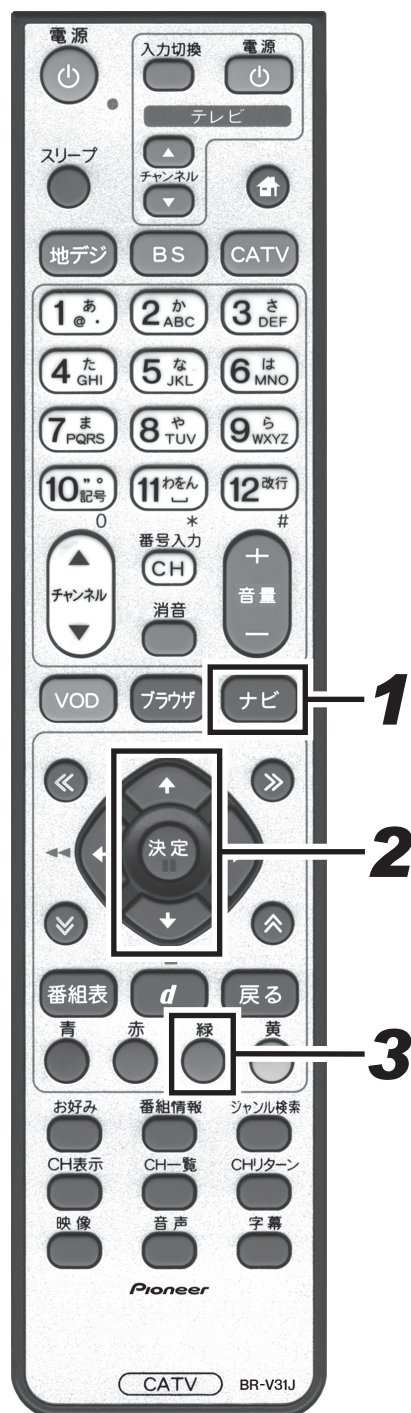
テスト結果が「NG」だった場合は、設定または接続を確認してください。

- 「ネットワーク接続設定」の「IP 接続設定」(P.141) で「DHCP 利用」と設定している場合、このテストで IP アドレスが取得できないと通信テストは実行できません。

本機の確認

本機のバージョンと STB ID の確認

本機のソフトウェアバージョンと STB ID を確認することができます。ソフトウェアバージョンと STB ID は、お客様がケーブルテレビ局に問い合わせをする際に必要な情報です。



1. [ナビ] ボタンを押す。

- ナビゲーションメイン画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

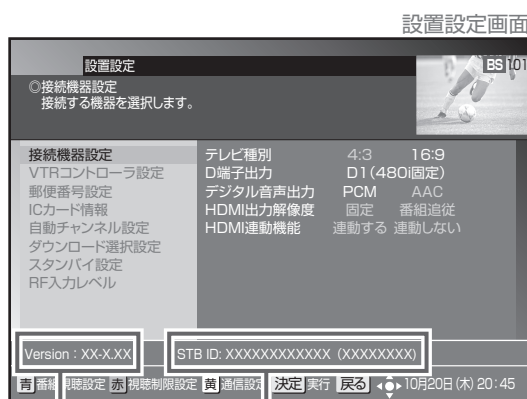


2. 上下カーソルボタンで「設定」を選択して、[決定] ボタンを押す。

- 番組視聴設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。

3. [緑] ボタンを押す。

- 設置設定画面を表示します。
- [戻る] ボタンを押すと番組表示画面に戻ります。



ワイドテレビの縦横比が不自然なときは

放送される映像には、画面比率 4 : 3 のノーマル映像と画面比率 16 : 9 のワイド映像があります。
ご使用のテレビがワイドテレビの場合、本機のテレビ種別の設定を「16 : 9 (ワイド)」に設定してください。
(P.124)

ただし、映像が不自然に感じられるときは、以下の内容を確認して本機およびテレビの設定を行ってください。
ご使用のテレビの設定方法に関しては、テレビの取扱説明書をご確認ください。

< D 端子で接続する場合 >

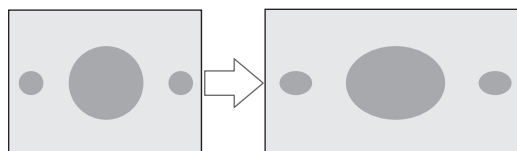
ノーマル映像、ワイド映像をテレビが自動的に検出して、適正な表示を行います。
映像が不自然な場合は、テレビの取扱説明書をご確認ください。

< TV 出力端子、あるいは Y、C_B、C_R 端子で接続する場合 >

- ノーマル映像の番組を視聴したとき、テレビの表示モードが以下の場合、表示される映像は右の図のようになります。テレビ側でお好みのモードを選択してください。

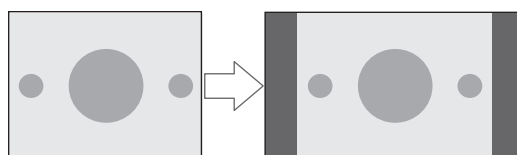
映像を自然にワイドで表示するモード

テレビでの名称：ナチュラルワイドモードなど



サイドパネル（画面の両側に黒をつける）で表示するモード

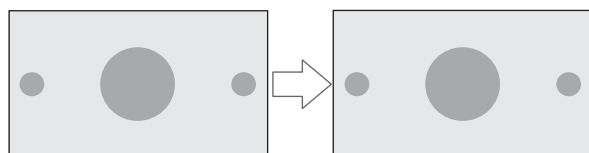
テレビでの名称：ノーマルモードなど



- ワイド映像の番組を視聴したとき、テレビの表示モードが以下の場合、表示される映像は右の図のようになります。

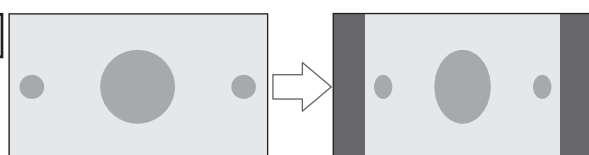
画像を自然にワイドで表示するモード

テレビでの名称：ナチュラルワイドモードなど
(画面中央部がやや縦長の映像となります)



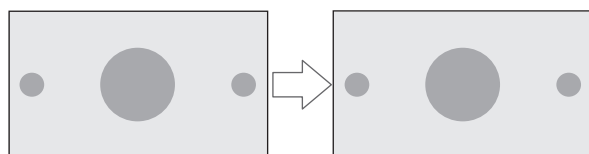
サイドパネル（画面の両側に黒をつける）で表示するモード

テレビでの名称：ノーマルモードなど
(縦長の映像になります)



映像をそのままワイドに表示するモード

テレビでの名称：フルモードなど
(適正に表示されます)



< 本機のテレビ種別の設定を「4 : 3 (ノーマル)」にしてワイドテレビにつなぐ場合 >

ご使用のテレビによっては、上下に黒をつけたワイド画像（レターボックス）が入力された場合、上下の黒を自動的に検出し必要な部分のみを表示（ズーム表示）する機能を持つものもあります。

このようなワイドテレビをご使用の場合は、本機のテレビ種別の設定を「4 : 3 (ノーマル)」に設定していただくと、より自然にお使いいただける場合があります。

< Y、P_B、P_R 端子付きのハイビジョンテレビに接続する場合 (D 端子出力設定は「1080i 固定）」 >

ワイド映像は、そのままワイド (16 : 9) でご覧いただけます。

ノーマル映像はサイドパネル（画面の両側に黒をつける）付きで本機より出力されますので、サイドパネルがついた映像でそのままご覧いただけます。

故障かな？と思ったら

修理を依頼する前にもう一度確認してください。

こんなとき	確認してください	参照ページ
電源が入らない	● 本機の電源プラグはコンセントに正しく差し込まれていますか。	13
テレビの映像・音声が出ない	● テレビの電源プラグはコンセントに正しく差し込まれていますか。 ● テレビの電源は「入」になっていますか。 ● 本機の電源は「入」になっていますか。 ● 本機とテレビ、ビデオは正しく接続されていますか。 D 端子で接続の場合 ● 本機の D 端子出力設定は、テレビに合わせて正しく設定されていますか。 ● テレビの設定は正しいですか。	13、 112 ~ 114、 122 ~ 125
リモコンで動作しない	● リモコンの送信部を本体のリモコン受光部に向けて操作していますか。 ● リモコン操作有効範囲で操作していますか。 ● 本体のリモコン受光部が隠れているか、汚れていませんか。 ● リモコンの電池は正しく入っていますか。 ● リモコンの電池が消耗していませんか。	11、12、14
リモコンでテレビが動作しない	● リモコンのメーカー番号は正しく設定されていますか。	16
本機に入力しているビデオの再生画面が出ない	● 本機とビデオは正しく接続されていますか。	116
録画予約ができない	● 本機の予約設定は正しく行われていますか。 VTR コントローラを使用する場合 ● VTR コントローラの設定は録画機器に合わせて正しく設定されていますか。 ● VTR コントローラは正しく設置されていますか。 ● 録画機器の入力は正しく設定されていますか。 ● 録画予約開始前に、録画機器の電源は正しくオフの状態になっていますか。 VTR コントローラを使用しない場合 (本機の予約と、録画機器の予約を併用する場合) ● 録画機器の設定は正しくできていますか。	53 ~ 62、 116 ~ 117
暗号化された放送、有料放送の視聴ができない	● 有料放送を視聴する契約はされていますか。 ● CAS カード (IC カード) は正しく挿入されていますか。 ● 電話回線は正しく接続されていますか。 ● 電話回線の設定は正しく行われていますか。	7、12、32、 118 ~ 119
映像画面の縦横比が不自然	● 本機の設定は、接続するテレビに合わせて正しく設定していますか。接続テレビ設定を切り換えて確認してみてください。	112 ~ 114、 124、149
字幕や文字スーパーが出ない	● ナビ画面などが表示されていませんか。ナビ画面や操作説明画面を消してご確認ください。 ● 字幕や文字スーパーの設定が「表示しない」になっていませんか。 ● 字幕や文字スーパーのある番組を選択していますか。	42、78
設定画面がテレビ画面に戻ってしまう	● 約 90 秒間、操作しないでそのままにしておくとテレビ画面に戻ります。	24 ~ 25、34、 46、59、64

[ナビ] ボタンを押すと、コミュニティチャンネルが受信される	●ナビシエル設定がオンになっています。[ナビ] ボタンを押して上下カーソルボタンで「ナビシエル設定」を選び、左右カーソルボタンで「オフ」を選んでください。[決定] ボタンを押すと、ナビシエル設定がオフになります。(ナビシエル設定は、ご加入のケーブルテレビ局の運用で設定が変更されることがあります。)	—
---------------------------------------	--	----------

上記確認をしても動作が改善されない場合は、本機前面のリセットボタンを押してください。(P.12) 本機が再起動し、「スタンバイ」の状態となります。電源ボタンまたはリモコンで電源を入れて確認してください。リセットボタンを押しても予約情報や各種設定は保持されます。

エラーメッセージ一覧

本機では、通常操作における画面上のメッセージのほかに、異常状況をお知らせするメッセージ（エラーメッセージ）を表示することがあります。これらのメッセージが表示された場合は、メッセージに従って操作してください。それでも症状が改善しない場合は、ケーブルテレビ局にお問い合わせください。メッセージ内に表示される番号は症状の内容を示すものです。以下に示すコード以外にも数字およびアルファベットのコードが表示されることがあります。ケーブルテレビ局にお問い合わせの際には、症状とあわせてお知らせください。

メッセージ画面	原因	対策
* -CAS カードを正しく挿入してください。 (E100)	本体に CAS カード (IC カード) が装着されていない場合。	CAS カード (IC カード) の装着を確認してください。
* -CAS カードの交換が必要です。ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。 (E101)	● CAS カード (IC カード) にアクセスしたときに、通信が正常にできなかった場合。 ● CAS カード (IC カード) が壊れている。 ● CAS カード (IC カード) と本体の接触部にゴミが付着している。	● CAS カード (IC カード) の装着を確認してください。 ● B-CAS カードが B-CAS カード挿入口に、C-CAS カードが C-CAS カード挿入口に挿入されているか確認してください。
この* -CAS カードは使用できません。ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。 (E102)	専用の CAS カード (IC カード) 以外のカードが挿入されている。	● CAS カード (IC カード) の装着を確認してください。 ● B-CAS カードが B-CAS カード挿入口に、C-CAS カードが C-CAS カード挿入口に挿入されているか確認してください。
このチャンネルは契約されていません。ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。 (E103)	受信契約がされていないなど。	このチャンネルをご覧いただくには、受信契約が必要です。ケーブルテレビ局にお問い合わせください。
この* -CAS カードは使用できません。ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。 (EC01)	本体に、無効な CAS カード (IC カード) が装着されている場合。	● CAS カード (IC カード) の装着を確認してください。 ● B-CAS カードが B-CAS カード挿入口に、C-CAS カードが C-CAS カード挿入口に挿入されているか確認してください。
この* -CAS カードは使用できません。ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。 (EC02)	選局しているチャンネルと本体の装着されている CAS カード (IC カード) の CAS システム情報に不整合が生じている場合。	● CAS カード (IC カード) の装着を確認してください。 ● B-CAS カードが B-CAS カード挿入口に、C-CAS カードが C-CAS カード挿入口に挿入されているか確認してください。
放送サービスでないためこのチャンネルは視聴できません。他のチャンネルを選局してください。 (E200)	放送されていないチャンネルを選んだ場合。 ● 放送時間が終了している。 ● 放送が一時的に休止している。	● 放送が休止されているため、現在このチャンネルの視聴はできません。
気象条件などにより、信号品質が低下しています。 (E201)	放送局側のアンテナの受信レベルが低下している。	天候が回復するまで、他の放送サービスをお楽しみください。
信号が受信できません。ケーブルの接続を確認してください。接続に問題がない場合は、ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。 (E202)	● ケーブルが正しく接続されていない。 ● 放送局からの信号が受信できていない。	● ケーブルの接続を確認してください。 ● ケーブルテレビ局にお問い合わせください。
現在、このチャンネルは放送を休止しています。 (E203)	放送されていないチャンネルを選んだ場合。 ● 放送時間が終了している。 ● 放送が一時的に休止している。	● 放送が休止されているため、現在このチャンネルの視聴はできません。

* -CAS : 「B-CAS」または「C-CAS」を表します。

メッセージ画面	原因	対策
チャンネルがありません。 (E204)	使われていないチャンネルを選んだ場合。	放送サービス、またはチャンネルを切り換えてください。
ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。 (E205)	受信契約がされていないなど。	このチャンネルをご覧いただくには受信契約が必要です。ケーブルテレビ局にお問い合わせください。
購入受付時間を終了していますので購入できません。 (E206)	有料番組（ペイ・パー・ビュー）で購入可能な時間を過ぎている。	この番組は現在購入できません。
このチャンネルは、視聴条件によりご覧いただけません。 (E207)	BS デジタル、地上デジタル放送の視聴不可チャンネルを選局した。	ご加入のサービスで視聴可能なチャンネルを選局しているか確認してください。
ご契約条件により視聴できません。ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。 (E208)	BS デジタル、地上デジタル放送全番組視聴不可状態となった。	ケーブルテレビ局にお問い合わせください。視聴可能な他の放送サービスに切り換えることができます。本エラーメッセージ表示中は、電源・放送サービス切り換え、ナビゲーション機能、Web ブラウザなどの機能に関する操作に制限されますのでご注意ください。
電話回線またはネットワークが正しく接続されてません。電話回線またはネットワークの接続をご確認ください。 (E301)	● 電話回線が正しく接続されていない。 ● 電話回線設定が誤っている。 ● ネットワーク接続設定が誤っている。	● モジュラーケーブルと本機の接続を確認してください。 ● 電話回線設定が正しいか確認してください。 ● ネットワーク接続設定が正しいか確認してください。
センターに接続できませんでした。電話回線設定の内容をご確認ください。 (E301)	● 電話回線設定が誤っている。	● 電話回線設定が正しいか確認してください。
センターに接続できませんでした。ネットワーク接続設定の内容をご確認ください。 (E301)	● ネットワーク接続設定が誤っている。	● ネットワーク接続設定が正しいか確認してください。
データ放送のデータを受信できませんでした。再選局してください。 (E400)	データ取得時にエラーが発生した。	再度、選局してください。
データ放送のデータを表示できません。 (E401)	サポートしていないデータ放送番組を受信した。	このデータ放送はご覧いただけません。
データ放送の表示に失敗しました。再選局してください。 (E402)	データ放送表示中にエラーが発生した。	再度、選局してください。
予約は既に最大件数（16 件）登録されています。予約する場合は、予約一覧から他の予約を削除してください。	すでに 16 番組が予約されているところで、さらに予約をしようとした。	既存の予約のいずれかを削除して、もう一度予約操作を行ってください。

メッセージ画面	原因	対策
電話回線の接続がエラーになりました。 電話回線の接続と電話回線設定の内容をご確認ください。	電話回線が正しく接続されていない。	● モジュラーケーブルと本機の接続を確認してください。 ● モジュラーケーブルとモジュラーコンセント（モジュラー分配器）との接続を確認してください。 ● モジュラーケーブルが破損していないか確認してください。 以上の確認後、もう一度テスト実行を行ってください。
暗証番号を登録できませんでした。 もう一度、暗証番号の設定を行ってください。	入力した 2 つの番号が一致しない。	[決定] ボタンを押してから、正しい暗証番号を二度入力してください。
入力された暗証番号が違います。 もう一度、入力してください。	登録されている暗証番号と入力した番号が一致しない。	[決定] ボタンを押してから、正しい暗証番号を入力してください。
入力項目に誤りがあります。 設定内容を確認し正しい内容を入力してください。	通信設定の設定が不完全な場合。 ● IP アドレスの設定が一部の桁だけ未設定。 ● IP アドレス、ポート番号のどちらかが未設定。	[戻る] ボタンを押してから、設定を正しく行ってください。
購入できません。本機への接続・設定を確認のうえ、ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	CAS カード（IC カード）での購入履歴情報が満杯になり、番組購入ができない場合。	● モジュラーケーブルと本機の接続を確認してください。 ● 電話回線またはネットワークの接続と設定が正しいか確認してください。 ● 有料番組購入履歴画面で、「履歴送信」ボタンが表示されていることを確認してください。「履歴送信」ボタンが表示されている場合は、購入履歴を送信してください。
録画予約実行中のためこの操作はできません。	録画予約実行中に下記の操作を行った場合。 ● 映像・音声・字幕の切り換えを行った。 ● ナビの「視聴モード選択・放送品質」、「接続機器設定」、「VTR コントローラ設定」、「自動チャンネル設定」、「ネットワーク接続設定」、「チャンネル制限」を選択した。 ● 「チャンネル一覧」、「チャンネルブラウズ」、「番組表」から選局操作を行った。 ● 「Web ブラウザ」を起動させた。	録画予約実行が終了する、または録画予約実行を中止することにより、操作が可能となります。
データ番組によりチャンネル又は映像・音声・字幕の切替が発生しました。 録画予約実行中のため切替できません。	録画予約実行中にデータ放送からチャンネルの切り換えがあった。	録画予約実行が終了する、または録画予約実行を中止することにより、切り換えが可能となります。

■ Web アクセス時のエラーメッセージ

メッセージ画面	原因	対策
エラーページを表示できません。	● ケーブルが正しく接続されていない。 ● 通信エラー	● ケーブルと本機の接続を確認してから、もう一度実行してください。

■ ネットワーク接続時のエラーメッセージ

データ放送表示において、ネットワーク接続時に表示されるメッセージは下表のとおりです。

メッセージ	内 容
DNS サーバーに接続できません。	本機から DNS サーバーへ接続要求しましたが、接続できませんでした。 サーバーが混雑して接続できないか、サーバーがサービスを停止している可能性があります。 ネットワーク接続設定で固定 IP アドレスが設定されている場合は、DNS 設定が正しいか確認してください。
DNS サーバーが指定されていません。 DNS の設定を確認してください。	ネットワーク接続設定で DHCP 利用が設定されている場合は、DNS サーバーの IP アドレスはご使用のインターネットプロバイダーから接続時に自動的に指定されます。ご使用のインターネットプロバイダーにお問い合わせください。 ネットワーク接続設定で固定 IP アドレスが設定されている場合は、インターネットプロバイダーから指定された IP アドレスが正しく設定されているか、または外部モデム装置が正しく設定されているか確認してください。
DNS サーバーから応答がありません。 DNS の設定を確認してください。	本機から DNS サーバーへの接続要求に対して応答がありません。 要求した URL の IP アドレスが登録されていないか、または接続したサーバーがサービスを停止しているか、ネットワーク障害により、DNS サーバーが応答していない可能性があります。
通信中にエラーが発生しました。	通信時にエラーが発生しました。 ネットワーク回線の通信品質が低下している可能性があります。 内部モデムまたは外部モデムの接続状態を確認してください。
サーバーからの応答がありません。	サーバーに接続時、サーバーから応答がありません。 サーバーが混雑して接続できないか、サーバーがサービスを停止している可能性があります。
サーバーに接続できません。	接続先サーバーの認証に必要な正しいデータが取得されておられません。 しばらくしてから、再度実行すると接続できる場合があります。
ページを表示できません。	指定した URL にコンテンツが見つかりませんでした。 URL で指定したサーバーがサービスを停止しているか、URL の記述に誤りがある場合があります。
通信エラーが発生しました。	通信時にエラーが発生しました。 ネットワーク回線の通信品質が低下している可能性があります。 内部モデムまたは外部モデムの接続状態を確認してください。
認証できません。	ユーザー名またはパスワードの入力誤りがあり、回線事業者やインターネットプロバイダーでの接続認証に失敗しました。外部モデムをご使用の場合は、回線事業者やプロバイダーから指定された ID やパスワードが正しく設定されているか確認してください。
証明書を認証できません。	現在使用している証明書が無効か、または正しい証明書を受信できていないため認証できません。しばらくしてから再度実行すると、認証できる場合があります。
このサイトは安全でない可能性があります。接続しますか？	この接続先サーバーは安全かどうか確認できません。 安全が確認できるまでは接続しないことをお勧めします。
証明書が期限切れです。接続しますか？	本機が所有している証明書の有効期限が切れています。 正しい証明書を受信できるまでは、接続しないことをお勧めします。

地上デジタル放送チャンネル一覧表

お住まいの地域別地上デジタル放送のチャンネル一覧表です。

ご加入のケーブルテレビ局により、チャンネル数と放送局名が異なる場合があります。

ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

なお、地上デジタル放送が開始されていない地域では、予定されているチャンネル一覧になります。

お住まいの地域	北海道 (札幌)		北海道 (函館)		北海道 (旭川)		北海道 (帯広)		北海道 (釧路)	
放送局名	①	HBC 札幌	①	HBC 函館	①	HBC 旭川	①	HBC 帯広	①	HBC 釧路
	②	NHK 教育・札幌	②	NHK 教育・函館	②	NHK 教育・旭川	②	NHK 教育・帯広	②	NHK 教育・釧路
	③	NHK 総合・札幌	③	NHK 総合・函館	③	NHK 総合・旭川	③	NHK 総合・帯広	③	NHK 総合・釧路
	④	—	④	—	④	—	④	—	④	—
	⑤	STV 札幌	⑤	STV 函館	⑤	STV 旭川	⑤	STV 帯広	⑤	STV 釧路
	⑥	HTB 札幌	⑥	HTB 函館	⑥	HTB 旭川	⑥	HTB 帯広	⑥	HTB 釧路
	⑦	TVH 札幌	⑦	TVH 函館	⑦	TVH 旭川	⑦	TVH 帯広	⑦	TVH 釧路
	⑧	UHB 札幌	⑧	UHB 函館	⑧	UHB 旭川	⑧	UHB 帯広	⑧	UHB 釧路
	⑨	—	⑨	—	⑨	—	⑨	—	⑨	—
	⑩	—	⑩	—	⑩	—	⑩	—	⑩	—
	⑪	—	⑪	—	⑪	—	⑪	—	⑪	—
	⑫	—	⑫	—	⑫	—	⑫	—	⑫	—
お住まいの地域	北海道 (北見)		北海道 (室蘭)		青森		岩手		宮城	
放送局名	①	HBC 北見	①	HBC 室蘭	①	RAB 青森放送	①	NHK 総合・盛岡	①	TBC テレビ
	②	NHK 教育・北見	②	NHK 教育・室蘭	②	NHK 教育・青森	②	NHK 教育・盛岡	②	NHK 教育・仙台
	③	NHK 総合・北見	③	NHK 総合・室蘭	③	NHK 総合・青森	③	—	③	NHK 総合・仙台
	④	—	④	—	④	—	④	テレビ岩手	④	ミヤギテレビ
	⑤	STV 北見	⑤	STV 室蘭	⑤	青森朝日放送	⑤	岩手朝日テレビ	⑤	KHB 東日本放送
	⑥	HTB 北見	⑥	HTB 室蘭	⑥	ATV 青森テレビ	⑥	IBC テレビ	⑥	—
	⑦	TVH 北見	⑦	TVH 室蘭	⑦	—	⑦	—	⑦	—
	⑧	UHB 北見	⑧	UHB 室蘭	⑧	—	⑧	めんこいテレビ	⑧	仙台放送
	⑨	—	⑨	—	⑨	—	⑨	—	⑨	—
	⑩	—	⑩	—	⑩	—	⑩	—	⑩	—
	⑪	—	⑪	—	⑪	—	⑪	—	⑪	—
	⑫	—	⑫	—	⑫	—	⑫	—	⑫	—
お住まいの地域	秋田		山形		福島		茨城		栃木	
放送局名	①	NHK 総合・秋田	①	NHK 総合・山形	①	NHK 総合・福島	①	NHK 総合・水戸	①	NHK 総合・東京
	②	NHK 教育・秋田	②	NHK 教育・山形	②	NHK 教育・福島	②	NHK 教育・東京	②	NHK 教育・東京
	③	—	③	—	③	—	③	—	③	とちぎテレビ
	④	ABS 秋田放送	④	YBC 山形放送	④	福島中央テレビ	④	日本テレビ	④	日本テレビ
	⑤	AAB 秋田朝日放送	⑤	YTS 山形テレビ	⑤	KFB 福島放送	⑤	テレビ朝日	⑤	テレビ朝日
	⑥	—	⑥	テレビユー山形	⑥	テレビユー福島	⑥	TBS	⑥	TBS
	⑦	—	⑦	—	⑦	—	⑦	テレビ東京	⑦	テレビ東京
	⑧	AKT 秋田テレビ	⑧	さくらんぼテレビ	⑧	福島テレビ	⑧	フジテレビジョン	⑧	フジテレビジョン
	⑨	—	⑨	—	⑨	—	⑨	—	⑨	—
	⑩	—	⑩	—	⑩	—	⑩	—	⑩	—
	⑪	—	⑪	—	⑪	—	⑪	—	⑪	—
	⑫	—	⑫	—	⑫	—	⑫	放送大学	⑫	放送大学
お住まいの地域	群馬		埼玉		千葉		東京		神奈川	
放送局名	①	NHK 総合・東京	①	NHK 総合・東京	①	NHK 総合・東京	①	NHK 総合・東京	①	NHK 総合・東京
	②	NHK 教育・東京	②	NHK 教育・東京	②	NHK 教育・東京	②	NHK 教育・東京	②	NHK 教育・東京
	③	群馬テレビ	③	テレビ玉	③	チバテレビ	③	—	③	tvk
	④	日本テレビ	④	日本テレビ	④	日本テレビ	④	日本テレビ	④	日本テレビ
	⑤	テレビ朝日	⑤	テレビ朝日	⑤	テレビ朝日	⑤	テレビ朝日	⑤	テレビ朝日
	⑥	TBS	⑥	TBS	⑥	TBS	⑥	TBS	⑥	TBS
	⑦	テレビ東京	⑦	テレビ東京	⑦	テレビ東京	⑦	テレビ東京	⑦	テレビ東京
	⑧	フジテレビジョン	⑧	フジテレビジョン	⑧	フジテレビジョン	⑧	フジテレビジョン	⑧	フジテレビジョン
	⑨	—	⑨	—	⑨	—	⑨	TOKYO MX	⑨	—
	⑩	—	⑩	—	⑩	—	⑩	—	⑩	—
	⑪	—	⑪	—	⑪	—	⑪	—	⑪	—
	⑫	放送大学	⑫	放送大学	⑫	放送大学	⑫	放送大学	⑫	放送大学
お住まいの地域	新潟		富山		石川		福井		山梨	
放送局名	①	NHK 総合・新潟	①	KNB 北日本放送	①	NHK 総合・金沢	①	NHK 総合・福井	①	NHK 総合・甲府
	②	NHK 教育・新潟	②	NHK 教育・富山	②	NHK 教育・金沢	②	NHK 教育・福井	②	NHK 教育・甲府
	③	—	③	NHK 総合・富山	③	—	③	—	③	—
	④	TeNY テレビ新潟	④	—	④	テレビ金沢	④	—	④	YBS 山梨放送
	⑤	新潟テレビ21	⑤	—	⑤	北陸朝日放送	⑤	—	⑤	—
	⑥	BSN	⑥	チューリップテレビ	⑥	MRO	⑥	—	⑥	UTY
	⑦	—	⑦	—	⑦	—	⑦	FBC テレビ	⑦	—
	⑧	NST	⑧	BBT 富山テレビ	⑧	石川テレビ	⑧	福井テレビ	⑧	—
	⑨	—	⑨	—	⑨	—	⑨	—	⑨	—
	⑩	—	⑩	—	⑩	—	⑩	—	⑩	—
	⑪	—	⑪	—	⑪	—	⑪	—	⑪	—
	⑫	—	⑫	—	⑫	—	⑫	—	⑫	—

お住まいの地域	長野	岐阜	静岡	愛知	三重
放送局名	① NHK 総合・長野	① 東海テレビ	① NHK 総合・静岡	① 東海テレビ	① 東海テレビ
	② NHK 教育・長野	② NHK 教育・名古屋	② NHK 教育・静岡	② NHK 教育・名古屋	② NHK 教育・名古屋
	③ —	③ NHK 総合・岐阜	③ —	③ NHK 総合・名古屋	③ NHK 総合・津
	④ テレビ信州	④ 中京テレビ	④ 静岡第一テレビ	④ 中京テレビ	④ 中京テレビ
	⑤ abn 長野朝日放送	⑤ CBC	⑤ 静岡朝日テレビ	⑤ CBC	⑤ CBC
	⑥ SBC 信越放送	⑥ メーテレ	⑥ SBS	⑥ メーテレ	⑥ メーテレ
	⑦ —	⑦ —	⑦ —	⑦ —	⑦ 三重テレビ
	⑧ NBS 長野放送	⑧ 岐阜テレビ	⑧ テレビ静岡	⑧ —	⑧ —
	⑨ —	⑨ —	⑨ —	⑨ —	⑨ —
	⑩ —	⑩ —	⑩ —	⑩ テレビ愛知	⑩ —
	⑪ —	⑪ —	⑪ —	⑪ —	⑪ —
	⑫ —	⑫ —	⑫ —	⑫ —	⑫ —
お住まいの地域	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良
放送局名	① NHK 総合・大津	① NHK 総合・京都	① NHK 総合・大阪	① NHK 総合・神戸	① NHK 総合・奈良
	② NHK 教育・大阪	② NHK 教育・大阪	② NHK 教育・大阪	② NHK 教育・大阪	② NHK 教育・大阪
	③ BBC びわ湖放送	③ —	③ —	③ サンテレビ	③ —
	④ MBS 毎日放送	④ MBS 毎日放送	④ MBS 毎日放送	④ MBS 毎日放送	④ MBS 毎日放送
	⑤ —	⑤ KBS 京都	⑤ —	⑤ —	⑤ —
	⑥ ABC テレビ	⑥ ABC テレビ	⑥ ABC テレビ	⑥ ABC テレビ	⑥ ABC テレビ
	⑦ —	⑦ —	⑦ テレビ大阪	⑦ —	⑦ —
	⑧ 関西テレビ	⑧ 関西テレビ	⑧ 関西テレビ	⑧ 関西テレビ	⑧ 関西テレビ
	⑨ —	⑨ —	⑨ —	⑨ —	⑨ 奈良テレビ
	⑩ 読売テレビ	⑩ 読売テレビ	⑩ 読売テレビ	⑩ 読売テレビ	⑩ 読売テレビ
	⑪ —	⑪ —	⑪ —	⑪ —	⑪ —
	⑫ —	⑫ —	⑫ —	⑫ —	⑫ —
お住まいの地域	和歌山	鳥取	島根	岡山	広島
放送局名	① NHK 総合・和歌山	① 日本海テレビ	① 日本海テレビ	① NHK 総合・岡山	① NHK 総合・広島
	② NHK 教育・大阪	② NHK 教育・鳥取	② NHK 教育・松江	② NHK 教育・岡山	② NHK 教育・広島
	③ —	③ NHK 総合・鳥取	③ NHK 総合・松江	③ —	③ RCC テレビ
	④ MBS 毎日放送	④ —	④ —	④ RNC 西日本テレビ	④ 広島テレビ
	⑤ テレビ和歌山	⑤ —	⑤ —	⑤ KSB 瀬戸内海放送	⑤ 広島ホームテレビ
	⑥ ABC テレビ	⑥ BSS テレビ	⑥ BSS テレビ	⑥ RSK テレビ	⑥ —
	⑦ —	⑦ —	⑦ —	⑦ テレビせとうち	⑦ —
	⑧ 関西テレビ	⑧ 山陰中央テレビ	⑧ 山陰中央テレビ	⑧ OHK テレビ	⑧ TSS
	⑨ —	⑨ —	⑨ —	⑨ —	⑨ —
	⑩ 読売テレビ	⑩ —	⑩ —	⑩ —	⑩ —
	⑪ —	⑪ —	⑪ —	⑪ —	⑪ —
	⑫ —	⑫ —	⑫ —	⑫ —	⑫ —
お住まいの地域	山口	徳島	香川	愛媛	高知
放送局名	① NHK 総合・山口	① 四国放送	① NHK 総合・高松	① NHK 総合・松山	① NHK 総合・高知
	② NHK 教育・山口	② NHK 教育・徳島	② NHK 教育・高松	② NHK 教育・松山	② NHK 教育・高知
	③ TYS テレビ山口	③ NHK 総合・徳島	③ —	③ —	③ —
	④ KRY 山口放送	④ —	④ RNC 西日本テレビ	④ 南海放送	④ 高知放送
	⑤ YAB 山口朝日	⑤ —	⑤ KSB 瀬戸内海放送	⑤ 愛媛朝日	⑤ —
	⑥ —	⑥ —	⑥ RSK テレビ	⑥ あいテレビ	⑥ テレビ高知
	⑦ —	⑦ —	⑦ テレビせとうち	⑦ —	⑦ —
	⑧ —	⑧ —	⑧ OHK テレビ	⑧ テレビ愛媛	⑧ さんさんテレビ
	⑨ —	⑨ —	⑨ —	⑨ —	⑨ —
	⑩ —	⑩ —	⑩ —	⑩ —	⑩ —
	⑪ —	⑪ —	⑪ —	⑪ —	⑪ —
	⑫ —	⑫ —	⑫ —	⑫ —	⑫ —
お住まいの地域	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分
放送局名	① KBC 九州朝日放送	① NHK 総合・佐賀	① NHK 総合・長崎	① NHK 総合・熊本	① NHK 総合・大分
	② NHK 教育・福岡	② NHK 教育・佐賀	② NHK 教育・長崎	② NHK 教育・熊本	② NHK 教育・大分
	③ NHK 総合・福岡	③ STS サガテレビ	③ NBC 長崎放送	③ RKK 熊本放送	③ OBS 大分放送
	④ RKB 毎日放送	④ —	④ NIB 長崎国際テレビ	④ KKT くまもと県民	④ TOS テレビ大分
	⑤ FBS 福岡放送	⑤ —	⑤ NCC 長崎文化放送	⑤ KAB 熊本朝日放送	⑤ OAB 大分朝日放送
	⑥ —	⑥ —	⑥ —	⑥ —	⑥ —
	⑦ TVQ 九州放送	⑦ —	⑦ —	⑦ —	⑦ —
	⑧ TNC テレビ西日本	⑧ —	⑧ KTN テレビ長崎	⑧ TKU テレビ熊本	⑧ —
	⑨ —	⑨ —	⑨ —	⑨ —	⑨ —
	⑩ —	⑩ —	⑩ —	⑩ —	⑩ —
	⑪ —	⑪ —	⑪ —	⑪ —	⑪ —
	⑫ —	⑫ —	⑫ —	⑫ —	⑫ —
お住まいの地域	宮崎	鹿児島	沖縄		
放送局名	① NHK 総合・宮崎	① MBC 南日本放送	① NHK 総合・那覇		
	② NHK 教育・宮崎	② NHK 教育・鹿児島	② NHK 教育・那覇		
	③ UMK テレビ宮崎	③ NHK 総合・鹿児島	③ RBC テレビ		
	④ —	④ KYT 鹿児島読売 TV	④ —		
	⑤ —	⑤ KKB 鹿児島放送	⑤ QAB 琉球朝日放送		
	⑥ MRT 宮崎放送	⑥ —	⑥ —		
	⑦ —	⑦ —	⑦ —		
	⑧ —	⑧ KTS 鹿児島テレビ	⑧ 沖縄テレビ (OTV)		
	⑨ —	⑨ —	⑨ —		
	⑩ —	⑩ —	⑩ —		
	⑪ —	⑪ —	⑪ —		
	⑫ —	⑫ —	⑫ —		

(2011 年 6 月現在)

主なアイコン一覧表

本機の操作画面上で使用される主なアイコンの内容です。

アイコンって何？

各種の情報を、簡単な図などでシンボルとして表示するものです。

番組表などで表示されるアイコン

番組表、番組情報、チャンネルブラウズ、ジャンル検索結果、チャンネル一覧、チャンネル表示、チャンネルバー表示で表示されるアイコン

アイコンの種類	アイコン	アイコン説明
放送タイプ (メディア)		テレビ放送の番組
		ラジオ放送の番組
		データ放送の番組
アスペクト比		画面の縦横比 (16 : 9)
		画面の縦横比 (4 : 3)
映像信号方式		信号方式 (1080i, 720p, 480p, 480i)
マルチビュー		マルチビュー対応の番組 (MV)
視聴年齢制限		視聴年齢制限が設定されている番組 (4才～20才)
アナログ コピーガード		アナログコピー不可 (アナログ録画機器では録画できない番組)
		デジタルコピー不可 (デジタル録画機器では録画できない番組)
		1回だけコピー可 (デジタル録画機器で1回だけ録画することができる番組)
音声モード		ステレオ放送の番組
		モノラル音声の番組
		二重音声で「主 + 副」音声の番組
字幕		字幕が切り換え可能な番組
データ放送		番組連動データ放送の番組
		独立データ放送の番組
予約情報		視聴予約済みの番組
		録画予約済みの番組
有料番組		有料の番組

番組ジャンルアイコン

アイコンの種類	アイコン	アイコン説明
ジャンル		ニュース / 報道
		スポーツ
		情報 / ワイドショー
		ドラマ
		音楽
		バラエティー
		映画
		アニメ / 特撮
		ドキュメンタリー / 教育
		劇場 / 公演
		趣味 / 教育
		福祉
		その他

その他のアイコン

アイコンの種類	アイコン	アイコン説明
チャンネルロック		視聴制限チャンネルとして登録されている場合に表示 (視聴制限チャンネル設定画面に表示されます。)
チャンネルロック一時解除中		視聴制限チャンネルを一時的に解除している場合に表示 (視聴制限チャンネル設定画面に表示されます。)
選局制限		選局制限として登録されている場合に表示 (選局制限設定画面に表示されます。)
選局制限一時解除中		選局制限を一時的に解除している場合に表示 (選局制限設定画面に表示されます。)
お好み設定		お好みチャンネルとして登録されている場合に表示 (ワンタッチ・お好み選局設定画面に表示されます。)
ワンタッチ選局		登録されている「ワンタッチ選局番号」
予約情報		視聴予約済みの番組 (番組表の「放送番組」部分に表示されます。)
		録画予約済みの番組 (番組表の「放送番組」部分に表示されます。)
現在放送中番組		ジャンル検索結果一覧で現在放送中の番組に表示 (ジャンル検索結果一覧の画面に表示されます。)
お知らせメッセージ		未読の「お知らせメッセージ」がある場合に表示 (チャンネルバー、チャンネル表示に表示されます。)

仕様

■ 本機の仕様

受信仕様

BS デジタル放送受信
地上デジタル放送トランスモジュレーション受信
CATV 放送受信
受信周波数範囲…………… 90 MHz ～ 770 MHz
入力信号レベル…………… 49 dB μ V ～ 81 dB μ V (平均値)

入出力端子

ケーブル入力信号分配数…………… 1
ケーブル出力…………… 0 dB (入力信号に対して)
映像出力端子…………… 2 系統
映像出力レベル…………… 1.0 V[p-p]、75 Ω
音声出力端子…………… 2 系統
音声出力レベル…………… 250 mV[rms]、2.2 k Ω
D1/D2/D3/D4 映像出力端子…………… 1 系統
D 映像出力レベル…………… (Y) 700 mV、75 Ω
…………… (P_B、P_R) 700 mV、75 Ω [p-p]
…………… (Sync) -300 mV、75 Ω [Y に重畳]
デジタル音声出力端子…………… 1 系統
デジタル音声出力レベル…………… 660 nm JEITA CP-1212 に準拠
電話回線端子…………… モジュラー式 V22 bis(2400 bps)
VTR コントローラ端子…………… 1 系統
B-CAS カードスロット…………… 1
C-CAS カードスロット…………… 1
LAN 接続端子…………… 1 系統
(10BASE-T/100 BASE-TX)
HDMI 出力端子…………… 1 系統

■ Web ブラウザの仕様

仕様

— HTML 4.01(XHTML1.1)
— Java Script 1.5 サブセット DOM level 1、
DOM level 2 の一部
— HTTP 1.1
— SSL Ver2/Ver3 TLS v1.0
— かな漢字変換：ASK

RF 送信仕様

送信周波数範囲…………… 10 MHz ～ 55 MHz
出力レベル可変範囲…………… 68 dB μ V ～ 118 dB μ V

電源部

電源電圧…………… AC100 V、50 Hz/60 Hz
消費電力
電源入時…………… 14 W
スタンバイ時 (通常モード)…………… 13 W
スタンバイ時 (省電力モード)…………… 1.2 W

外形寸法

幅×高さ×奥行…………… 270 mm × 60 mm × 281 mm
質量…………… 約 1.8 kg

付属品

リモコン…………… 1
電源コード…………… 1
取扱説明書 (本書)

コンテンツ

— Image: GIF、アニメーション GIF、JPEG、プログレッ
シブ JPEG、PNG
— Text : text、HTML
— Sound : AIFF、MPEG-AAC、WAV
— Single plane Graphics

- * 仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- * ケーブル局の運用により動作する機能が異なる場合がありますので、詳しくはご加入のケーブルテレビ局
にお問い合わせください。
- * 日本ケーブルラボの各仕様に準拠
 - ・ BS デジタル放送トランスモジュレーション運用仕様 (JCL SPEC-001)
 - ・ デジタル放送リマックス運用仕様 (自主放送) (JCL SPEC-003)
 - ・ デジタル放送リマックス運用仕様 (i-HITS) (JCL SPEC-004)
 - ・ 地上デジタルテレビジョン放送トランスモジュレーション運用仕様 (JCL SPEC-007)
 - ・ デジタルケーブルテレビ双方向運用仕様 (JCL SPEC-011)
- * デジタル有線テレビジョン放送受信装置標準規格 (JCTEA STD-007)

■ ライセンス

ここでは、本機に使われているソフトウェアの利用許諾（ライセンス）について記載しています。正確な内容を保持するため、原文（英語）を記載しています。

[JPEG image compression]

If only executable code is distributed, then the accompanying documentation must state that "this software is based in part on the work of the Independent JPEG Group".

[libpng]

COPYRIGHT NOTICE, DISCLAIMER, and LICENSE:

If you modify libpng you may insert additional notices immediately following this sentence. libpng versions 1.2.6, August 15, 2004, through 1.2.25, February 18, 2008, are Copyright © 2004, 2006-2008 Glenn Randers-Pehrson, and are distributed according to the same disclaimer and license as libpng-1.2.5 with the following individual added to the list of Contributing Authors

Cosmin Truta

libpng versions 1.0.7, July 1, 2000, through 1.2.5 - October 3, 2002, are Copyright © 2000-2002 Glenn Randers-Pehrson, and are distributed according to the same disclaimer and license as libpng-1.0.6 with the following individuals added to the list of Contributing Authors

Simon-Pierre Cadieux

Eric S. Raymond

Gilles Vollant

and with the following additions to the disclaimer:

There is no warranty against interference with your enjoyment of the library or against infringement. There is no warranty that our efforts or the library will fulfill any of your particular purposes or needs. This library is provided with all faults, and the entire risk of satisfactory quality, performance, accuracy, and effort is with the user. libpng versions 0.97, January 1998, through 1.0.6, March 20, 2000, are Copyright © 1998, 1999 Glenn Randers-Pehrson, and are distributed according to the same disclaimer and license as libpng-0.96, with the following individuals added to the list of Contributing

Authors:

Tom Lane

Glenn Randers-Pehrson

Willem van Schaik

libpng versions 0.89, June 1996, through 0.96, May 1997, are Copyright © 1996, 1997 Andreas Dilger Distributed according to the same disclaimer and license as libpng-0.88, with the following individuals added to the list of Contributing Authors:

John Bowler

Kevin Bracey

Sam Bushell

Magnus Holmgren

Greg Roelofs

Tom Tanner

libpng versions 0.5, May 1995, through 0.88, January 1996, are Copyright © 1995, 1996 Guy Eric Schalnat, Group 42, Inc.

For the purposes of this copyright and license, "Contributing Authors" is defined as the following set of individuals:

Andreas Dilger

Dave Martindale

Guy Eric Schalnat

Paul Schmidt

Tim Wegner

The PNG Reference Library is supplied "AS IS". The Contributing Authors and Group 42, Inc. disclaim all warranties, expressed or implied, including, without limitation, the warranties of merchantability and of fitness for any purpose. The Contributing Authors and Group 42, Inc. assume no liability for direct, indirect, incidental, special, exemplary, or consequential damages, which may result from the use of the PNG Reference Library, even if advised of the possibility of such damage.

Permission is hereby granted to use, copy, modify, and distribute this source code, or portions hereof, for any purpose, without fee, subject to the following restrictions:

1. The origin of this source code must not be misrepresented.
 2. Altered versions must be plainly marked as such and must not be misrepresented as being the original source.
 3. This Copyright notice may not be removed or altered from any source or altered source distribution.
- The Contributing Authors and Group 42, Inc. specifically permit, without fee, and encourage the use of this source code as a component to

supporting the PNG file format in commercial products. If you use this source code in a product, acknowledgment is not required but would be appreciated.

A "png_get_copyright" function is available, for convenient use in "about" boxes and the like: `printf("%s", png_get_copyright(NULL));` Also, the PNG logo (in PNG format, of course) is supplied in the files "pngbar.png" and "pngbar.jpg" (88x31) and "pngnow.png" (98x31). Libpng is OSI Certified Open Source Software. OSI Certified Open Source is a certification mark of the Open Source Initiative.

Glenn Randers-Pehrson
glennrp at users.sourceforge.net
February 18, 2008

[zlib]

This software is based in part on zlib see <http://www.zlib.net> for information.

This software is provided 'as-is', without any express or implied warranty. In no event will the authors be held liable for any damages arising from the use of this software.

Permission is granted to anyone to use this software for any purpose, including commercial applications, and to alter it and redistribute it freely, subject to the following restrictions:

1. The origin of this software must not be misrepresented; you must not claim that you wrote the original software. If you use this software in a product, an acknowledgment in the product documentation would be appreciated but is not required.

2. Altered source versions must be plainly marked as such, and must not be misrepresented as being the original software.

3. This notice may not be removed or altered from any source distribution.

[Net-SNMP License]

Various copyrights apply to this package, listed in various separate parts
← \$B!! ← (Bbelow. Please make sure that you read all the parts. Up until 2001, the project was based at UC Davis, and the first part covers all code
← \$B!! ← (Bwritten during this time. From 2001 onwards, the project has been based at SourceForge, and Networks Associates Technology, Inc hold the copyright on behalf of the widerNet-SNMP community, covering all derivative work done since then.

An additional copyright section has been added as Part 3 below also under a BSD license for the work contributed by Cambridge Broadband Ltd. to the project since 2001. An additional copyright section has been added as Part 4 below also under a BSD license for the work contributed by Sun Microsystems, Inc. to the project since 2003. Code has been contributed to this project by many people over the years it has been in development, and a full list of contributors can be found in the README file under the THANKS section.----- Part 1: CMU/UCD copyright notice: (BSD like) ----- Copyright 1989, 1991, 1992 by Carnegie Mellon University Derivative Work - 1996, 1998-2000 Copyright 1996, 1998-2000 The Regents of the University of California All Rights Reserved Permission to use, copy, modify and distribute this software and its documentation for any purpose and without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice appears in all copies and that both that copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation, and that the name of CMU and The Regents of the University of California not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific written permission. CMU AND THE REGENTS OF THE UNIVERSITY OF CALIFORNIA DISCLAIM ALL WARRANTIES WITH REGARD TO THIS SOFTWARE, INCLUDING ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS. IN NO EVENT SHALL CMU OR THE REGENTS OF THE UNIVERSITY OF CALIFORNIA BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM THE LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, NEGLIGENCE OR OTHER TORTIOUS ACTION, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.----- Part 2: Networks Associates Technology, Inc copyright notice (BSD) ----- Copyright (c) 2001-2003, Networks Associates Technology, Inc All rights reserved. Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:*

Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.* Neither the name of the Networks Associates Technology, Inc nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission. THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.----- Part 3: Cambridge Broadband Ltd. copyright notice (BSD) -----Portions of this code are copyright (c) 2001-2003, Cambridge Broadband Ltd. All rights reserved. Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.* The name of Cambridge Broadband Ltd. may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission. THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDER "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.----- Part 4: Sun Microsystems, Inc. copyright notice (BSD) -----Copyright (c) 2003 Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, Santa Clara, California 95054, U.S.A. All rights reserved. Use is subject to license terms below. This distribution may include materials developed by third parties. Sun, Sun Microsystems, the Sun logo and Solaris are trademarks or registered trademarks of Sun Microsystems, Inc. in the U.S. and other countries. Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.* Neither the name of the Sun Microsystems, Inc. nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission. THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN

IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.----- Part 5: Sparta, Inc copyright notice (BSD) -----Copyright (c) 2003-2006, Sparta, Inc. All rights reserved. Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.* Neither the name of Sparta, Inc nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission. THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.----- Part 6: Cisco/BUPTNIC copyright notice (BSD) -----Copyright (c) 2004, Cisco, Inc and Information Network Center of Beijing University of Posts and Telecommunications. All rights reserved. Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.* Neither the name of Cisco, Inc, Beijing University of Posts and Telecommunications, nor the names of their contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission. THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.----- Part 7: Fabasoft R&D Software GmbH & Co KG copyright notice (BSD) -----Copyright (c) Fabasoft R&D Software GmbH & Co KG, 2003 oss@fabasoft.com Author: Bernhard Penz Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:* Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.* Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.* The name of Fabasoft R&D Software GmbH & Co KG or any of its subsidiaries, brand or product names may not be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission. THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDER "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE)

ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

[GNU GENERAL PUBLIC LICENSE]

Version 2, June 1991

Copyright © 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software - to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Lesser General Public License instead.) You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it. For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all. The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE

TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is addressed as "you". Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program). Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program. You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it,

thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.

c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.) These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it. Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program. In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:

a) Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or, it linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU Lesser General Public License instead of this License.

c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.) The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable. If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

5. You are not required to accept this License, since you have not signed

it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Program. If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply and the section as a whole is intended to apply in other circumstances. It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice. This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns. Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE

DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Programs

If you develop a new program, and you want it to be of the greatest possible use to the public, the best way to achieve this is to make it free software which everyone can redistribute and change under these terms. To do so, attach the following notices to the program. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the program's name and a brief idea of what it does.>

Copyright © <year> <name of author>

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version.

This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU General Public License along with this program; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110- 1301 USA. Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

If the program is interactive, make it output a short notice like this when it starts in an interactive mode:

Gnomovision version 69, Copyright © year name of author

Gnomovision comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY; for details type 'show w'. This is free software, and

you are welcome to redistribute it under certain conditions; type 'show c' for details.

The hypothetical commands 'show w' and 'show c' should show the appropriate parts of the General Public License. Of course, the commands you use may be called something other than 'show w' and 'show c'; they could even be mouse-clicks or menu items - whatever suits your program.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the program, if necessary. Here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the program 'Gnomovision' (which makes passes at compilers) written by James Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1989

Ty Coon, President of Vice

This General Public License does not permit incorporating your program into proprietary programs. If your program is a subroutine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU Lesser General Public License instead of this License.

[GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE]

Version 2.1, February 1999

Copyright © 1991, 1999 Free Software Foundation, Inc.

51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

[This is the first released version of the Lesser GPL. It also counts as the successor of the GNU Library Public License, version 2, hence the version number 2.1.]

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public Licenses are intended to guarantee your freedom to share and change free software – to make sure the software is free for all its users. This license, the Lesser General Public License, applies to some specially designated software packages – typically libraries – of the Free Software Foundation and other authors who decide to use it. You can use it too, but we suggest you first think carefully about whether this license or the ordinary General Public License is the better strategy to use in any particular case, based on the explanations below.

When we speak of free software, we are referring to freedom of use, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish); that you receive source code or can get it if you want it; that you can change the software and use pieces of it in new free programs; and that you are informed that you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid distributors to deny you these rights or to ask you to surrender these rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the library or if you modify it.

For example, if you distribute copies of the library, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that we gave you. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. If you link other code with the library, you must provide complete object files to the recipients, so that they can relink them with the library after making changes to the library and recompiling it. And you must show them these terms so they know their rights. We protect your rights with a two-step method: (1) we copyright the library, and (2) we offer you this license, which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the library.

To protect each distributor, we want to make it very clear that there is no warranty for the free library. Also, if the library is modified by someone else and passed on, the recipients should know that what they have is not the original version, so that the original author's reputation will not be affected by problems that might be introduced by others.

Finally, software patents pose a constant threat to the existence of any free program. We wish to make sure that a company cannot effectively restrict the users of a free program by obtaining a restrictive license from a patent holder. Therefore, we insist that any patent license obtained for a version of the library must be consistent with the full freedom of use specified in this license.

Most GNU software, including some libraries, is covered by the ordinary GNU General Public License. This license, the GNU Lesser General Public License, applies to certain designated libraries, and is quite different from the ordinary General Public License. We use this license for certain libraries in order to permit linking those libraries into non-free programs.

When a program is linked with a library, whether statically or using a shared library, the combination of the two is legally speaking a combined work, a derivative of the original library. The ordinary General Public License therefore permits such linking only if the entire combination fits its criteria of freedom. The Lesser General Public License permits more lax criteria for linking other code with the library. We call this license the “Lesser” General Public License because it does Less to protect the user's freedom than the ordinary General Public License. It also provides other free software developers Less of an advantage over competing non-free programs. These disadvantages are the reason we use the ordinary General Public License for many libraries. However, the Lesser license provides advantages in certain special circumstances.

For example, on rare occasions, there may be a special need to encourage the widest possible use of a certain library, so that it becomes a de-facto standard. To achieve this, non-free programs must be allowed to use the library. A more frequent case is that a free library does the same job as widely used non-free libraries. In this case, there is little to gain by limiting the free library to free software only, so we use the Lesser General Public License.

In other cases, permission to use a particular library in non-free programs enables a greater number of people to use a large body of free software. For example, permission to use the GNU C Library in non-free programs enables many more people to use the whole GNU operating system, as

well as its variant, the GNU Linux operating system. Although the Lesser General Public License is Less protective of the users' freedom, it does ensure that the user of a program that is linked with the Library has the freedom and the wherewithal to run that program using a modified version of the Library.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow. Pay close attention to the difference between a “work based on the library” and a “work that uses the library”. The former contains code derived from the library, whereas the latter must be combined with the library in order to run.

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE

TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License Agreement applies to any software library or other program which contains a notice placed by the copyright holder or other authorized party saying it may be distributed under the terms of this Lesser General Public License (also called “this License”). Each licensee is addressed as “you”.

A “library” means a collection of software functions and/or data prepared so as to be conveniently linked with application programs (which use some of those functions and data) to form executables.

The “Library”, below, refers to any such software library or work which has been distributed under these terms. A “work based on the Library” means either the Library or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Library or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated straightforwardly into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term “modification”).

“Source code” for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For a library, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the library.

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running a program using the Library is not restricted, and output from such a program is covered only if its contents constitute a work based on the Library (independent of the use of the Library in a tool for writing it). Whether that is true depends on what the Library does and what the program that uses the Library does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Library's complete source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and distribute a copy of this License along with the Library.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Library or any portion of it, thus forming a work based on the Library, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

- a) The modified work must itself be a software library.
- b) You must cause the files modified to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.
- c) You must cause the whole of the work to be licensed at no charge to all third parties under the terms of this License.

d) If a facility in the modified Library refers to a function or a table of data to be supplied by an application program that uses the facility, other than as an argument passed when the facility is invoked, then you must make a good faith effort to ensure that, in the event an application does not supply such function or table, the facility still operates, and performs whatever part of its purpose remains meaningful. (For example, a function in a library to compute square roots has a purpose that is entirely well-defined independent of the application. Therefore, Subsection 2d requires that any application-supplied function or table used by this function must be optional: if the application does not supply it, the square root function must still compute square roots.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Library, and can be reasonably considered independent and separate works in

themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Library, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Library.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Library with the Library (or with a work based on the Library) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may opt to apply the terms of the ordinary GNU General Public License instead of this License to a given copy of the Library. To do this, you must alter all the notices that refer to this License, so that they refer to the ordinary GNU General Public License, version 2, instead of to this License. (If a newer version than version 2 of the ordinary GNU General Public License has appeared, then you can specify that version instead if you wish.) Do not make any other change in these notices.

Once this change is made in a given copy, it is irreversible for that copy, so the ordinary GNU General Public License applies to all subsequent copies and derivative works made from that copy. This option is useful when you wish to copy part of the code of the Library into a program that is not a library.

4. You may copy and distribute the Library (or a portion or derivative of it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange.

If distribution of object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place satisfies the requirement to distribute the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

5. A program that contains no derivative of any portion of the Library, but is designed to work with the Library by being compiled or linked with it, is called a “work that uses the Library”. Such a work, in isolation, is not a derivative work of the Library, and therefore falls outside the scope of this License.

6. However, linking a “work that uses the Library” with the Library creates an executable that is a derivative of the Library (because it contains portions of the Library), rather than a “work that uses the library”. The executable is therefore covered by this License. Section 6 states terms for distribution of such executables.

When a “work that uses the Library” uses material from a header file that is part of the Library, the object code for the work may be a derivative work of the Library even though the source code is not. Whether this is true is especially significant if the work can be linked without the Library, or if the work is itself a library. The threshold for this to be true is not precisely defined by law.

7. If such an object file uses only numerical parameters, data structure layouts and accessors, and small macros and small inline functions (ten lines or less in length), then the use of the object file is unrestricted, regardless of whether it is legally a derivative work. (Executables containing this object code plus portions of the Library will still fall under Section 6.)

Otherwise, if the work is a derivative of the Library, you may distribute the object code for the work under the terms of Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6, whether or not they are linked directly with the Library itself.

8. As an exception to the Sections above, you may also combine or link a “work that uses the Library” with the Library to produce a work containing portions of the Library, and distribute that work under terms of your choice, provided that the terms permit modification of the work for the customer's own use and reverse engineering for debugging such modifications.

You must give prominent notice with each copy of the work that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License. You must supply a copy of this License. If the work during execution displays copyright notices, you must include the copyright

notice for the Library among them, as well as a reference directing the user to the copy of this License. Also, you must do one of these things:

a) Accompany the work with the complete corresponding machine-readable source code for the Library including whatever changes were used in the work (which must be distributed under Sections 1 and 2 above); and, if the work is an executable linked with the Library, with the complete machine-readable “work that uses the Library”, as object code and/or source code, so that the user can modify the Library and then relink to produce a modified executable containing the modified Library. (It is understood that the user who changes the contents of definitions files in the Library will not necessarily be able to recompile the application to use the modified definitions.)

b) Use a suitable shared library mechanism for linking with the Library. A suitable mechanism is one that (1) uses at run time a copy of the library already present on the user's computer system, rather than copying library functions into the executable, and (2) will operate properly with a modified version of the library, if the user installs one, as long as the modified version is interface-compatible with the version that the work was made with.

c) Accompany the work with a written offer, valid for at least three years, to give the same user the materials specified in Subsection 6a, above, for a charge no more than the cost of performing this distribution.

d) If distribution of the work is made by offering access to copy from a designated place, offer equivalent access to copy the above specified materials from the same place.

e) Verify that the user has already received a copy of these materials or that you have already sent this user a copy.

For an executable, the required form of the “work that uses the Library” must include any data and utility programs needed for reproducing the executable from it. However, as a special exception, the materials to be distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

It may happen that this requirement contradicts the license restrictions of other proprietary libraries that do not normally accompany the operating system. Such a contradiction means you cannot use both them and the Library together in an executable that you distribute.

9. You may place library facilities that are a work based on the Library side-by-side in a single library together with other library facilities not covered by this License, and distribute such a combined library, provided that the separate distribution of the work based on the Library and of the other library facilities is otherwise permitted, and provided that you do these two things:

a) Accompany the combined library with a copy of the same work based on the Library, uncombined with any other library facilities. This must be distributed under the terms of the Sections above.

b) Give prominent notice with the combined library of the fact that part of it is a work based on the Library, and explaining where to find the accompanying uncombined form of the same work.

10. You may not copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

11. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Library or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Library (or any work based on the Library), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Library or works based on it.

12. Each time you redistribute the Library (or any work based on the Library), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute, link with or modify the Library subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties with this License.

13. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues),

conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Library at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Library by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Library. If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply, and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

14.If the distribution and/or use of the Library is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Library under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

15.The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the Lesser General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Library specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Library does not specify a license version number, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

16.If you wish to incorporate parts of the Library into other free programs whose distribution conditions are incompatible with these, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

17.BECAUSE THE LIBRARY IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE LIBRARY, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE LIBRARY "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE LIBRARY IS WITH YOU. SHOULD THE LIBRARY PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

18.IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE LIBRARY AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE LIBRARY (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE LIBRARY TO OPERATE WITH ANY OTHER SOFTWARE), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE

POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Libraries

If you develop a new library, and you want it to be of the greatest possible use to the public, we recommend making it free software that everyone can redistribute and change. You can do so by permitting redistribution under these terms (or, alternatively, under the terms of the ordinary General Public License).

To apply these terms, attach the following notices to the library. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

<one line to give the library's name and a brief idea of what it does.>

Copyright © <year> <name of author>

This library is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU Lesser General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2.1 of the License, or (at your option) any later version.

This library is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU Lesser General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU Lesser General Public License along with this library; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA Also add information on how to contact you by electronic and paper mail. You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the library, if necessary. Here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the library 'Frob' (a library for tweaking knobs) written by

James Random Hacker.

<signature of Ty Coon>, 1 April 1990

Ty Coon, President of Vice

That's all there is to it!

[Linux Source Notice]

The software programs used on this product include the Linux operating system. The Linux contains software licensed for use based on the terms of a GNU General Public License. The machine readable copy of the corresponding source code is available for the cost of distribution.

For more information or to obtain a copy, contact Pioneer Customer Support website (cable-gpl-support@db.pioneer.co.jp).

Details of the GNU General Public License can be found at the GNU website (<http://www.gnu.org>).



HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing, LLC の商標または登録商標です。

本製品はファイルシステム機能として株式会社京都ソフトウェアリサーチの「Fugue」を搭載しています。



Fugue © 1999-2008 Kyoto Software Research, Inc. All rights reserved.

本製品は、株式会社 ACCESS の NetFront Browser を搭載しています。

ACCESS、NetFront は、日本国、米国およびその他の国における株式会社 ACCESS の商標または登録商標です。

© 2008 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.



本ソフトウェアには株式会社 OKI ACCESS テクノロジーズの RTSP モジュールが搭載されています。

OKI ACCESS テクノロジーズのロゴは日本およびその他の国における株式会社

OKI ACCESS テクノロジーズの商標または登録商標です。



本製品の一部分に Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。

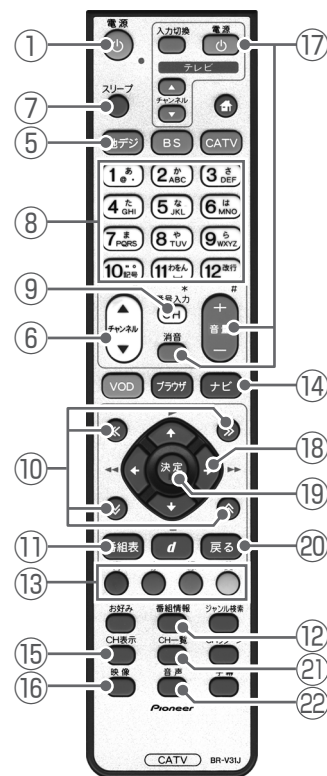
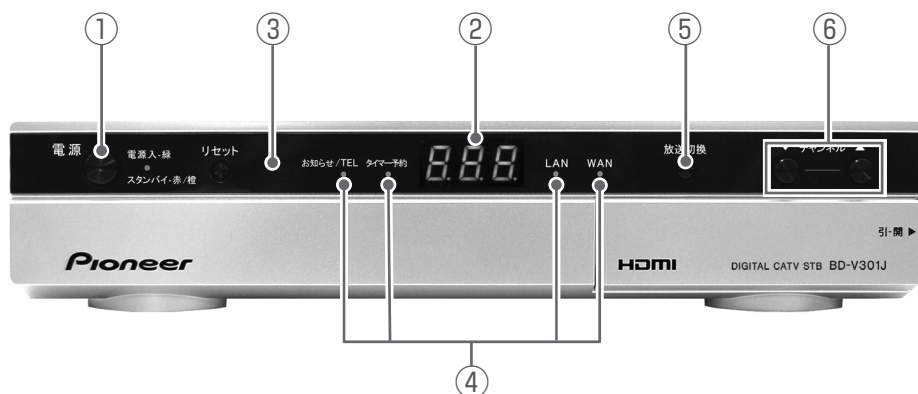
本取扱説明書に記載されている企業名や製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

また、各社の商標および登録商標について、特に注記のない場合でも、これを尊重いたします。

How to Use BD-V301J

Basic Operations for Watching CATV

1. Turn on TV and switch its video input for CATV.
2. Press Power to turn on the power to BD-V301J
3. Select a channel with CH $\wedge$ / $\vee$ or with the numeric buttons.



- | | |
|---|--|
| ① Power button | ⑫ Program information button |
| ② Channel number display | ⑬ Color buttons |
| ③ Remote control sensor | ⑭ Navigation screen button |
| ④ Indicators | ⑮ CH display button |
| ⑤ Broadcast select buttons | ⑯ Video select button |
| ⑥ CH $\wedge$ / $\vee$ buttons | ⑰ TV control buttons |
| ⑦ Sleep button | ⑱ $\uparrow$ / $\downarrow$ / $\leftarrow$ / $\rightarrow$ buttons |
| ⑧ Numeric button | ⑲ Enter button |
| ⑨ CH input mode button | ⑳ Return button |
| ⑩ $\ll$ / $\gg$ / $\wedge$ / $\vee$ buttons | ㉑ CH list button |
| ⑪ EPG (Electronic Program Guide) button | ㉒ Audio select button |

用語の説明

ア行

インターレース

飛び越し走査。テレビの走査方式で現行のテレビ放送方式です。

カ行

コピーガード

著作権保護のため、録画できないようにするための機能です。

コンポーネント映像信号

輝度信号と色信号が分離して（Y：輝度、P_B/C_B：青系、P_R/C_R：赤系）送られる映像信号です。色どろしの干渉が避けられるため、映像を鮮明にご覧いただけます。

サ行

字幕放送

画面上に、セリフなどの字幕を表示する放送です。

ジャンル

洋画、邦画、音楽などのような、番組の分野のことです。

スクロールバー

Web ページがテレビ画面内に収まらず、隠れている部分があることを示すものです。Web ページ全体のうち、現在見ている部分の位置を表します。

タ行

ダウンロード

放送局から送信された機能拡張用のソフトウェアやデータを、本機で受信し、内部のソフトウェアやデータを更新する方法です。

通電制御

本機で放送を受信するために必要な情報を、自動的に受信および送信します。本機の電源オフ操作時およびスタンバイ（省電力）時には、一時的に本機の電源インジケータが橙に点灯し、通電制御状態になることがあります。通電制御状態は数分間続く場合がありますが、終了後は自動的にスタンバイ（省電力）になります。通電制御が正常に行われないと、有料放送番組の視聴および購入ができなくなる場合があります。本機をご使用にならない場合でも、AC コンセントはできるかぎり差し込んでおいてください。

ハ行

フレーム

Web 画面をいくつかの区切って、それぞれに別々の内容を表示させる Web ページの表現技法です。区切られたそれぞれの表示枠のことです。

プレビュー

有料番組（ペイ・パー・ビュー）を購入する前に、しばらくの間視聴できる場合があります、この機能をプレビューといいます。

プログレッシブ

順次走査。テレビの走査方式で、インターレース方式に比べてチラツキがないのが特長で、静止画や文字を表示するときなどに適しています。

ペイ・パー・ビュー

番組単位で購入できる方式です。

ホームページ

Web ブラウザを起動したときに、はじめに表示されるように設定された Web ページのことです。

マ行

マルチビュー放送

標準テレビ放送の多チャンネル放送を利用した放送です。たとえば、生中継の番組などで、3 台のカメラからの映像を同じチャンネルで楽しめます。それぞれの映像を、本機側で切り換えてみるができます。

文字スーパー

画面上に、お知らせした情報を文字表示します。地震情報・選挙速報など、番組とは直接関係のない情報表示に使用されます。

ラ行

臨時放送

通常放送とは別のチャンネルで臨時の放送を行うサービスです。緊急放送、イベントリレーなどで運用されます。

レターボックス

16：9 の映像の上下に黒帯を付け、4：3 の映像とした画像です。

アルファベット、数字順

AAC

MPEG-2 AAC。MPEG-2 オーディオ音声の符号化方式のひとつで、BS デジタル放送に使用されている方式です。高音質、マルチチャンネル設定が可能です。

CAS カード (IC カード)

スクランブル放送・番組、有料放送・番組を契約・視聴したり、データ放送の双方向サービスを利用するために必要なカードです。カードごとに個別番号が付与されており、チャンネルの契約・購入内容などの情報がカードに記憶されます。記憶された情報は、電話回線を通じて放送局に送信されます。

D 端子

コンポーネント映像信号に、信号の種類・アスペクト比をテレビ側で自動切り換えするための識別信号を付加した信号を1本のケーブルにまとめた端子です。D映像入力端子付きのテレビと、1本のケーブルで簡単に映像信号を接続できます。D端子接続はコンポーネント映像で接続するため、より高画質な映像を楽しめます。

DOCSIS [Data Over Cable Service Interface Specifications]

ケーブルテレビのネットワークを利用して、データ通信を行うための技術仕様です。

EPG

電子番組ガイド (Electronic Program Guide)。放送局から送信される電子番組案内 (タイトルや番組説明、放映時間など) をもとにセットトップボックスで番組表を表示します。

HDCP

著作権保護技術のひとつのコンテンツ保護機能です。広帯域デジタルコンテンツプロテクションの略です。

HDMI

HDMI とは、High-Definition Multimedia Interface の略です。次世代テレビ向けのデジタルインターフェイス規格で、非圧縮のデジタル映像とデジタルオーディオの伝送がひとつのコネクタで行えます。このため、映像と音声を別々のケーブルで接続する必要がなく、また著作権保護技術であるデジタル画像信号の暗号化方式である HDCP にも対応しています。

IC カード

本機において IC カードとは CAS カードのことを指します。
CAS カード参照。

PCM

音声のデジタル符号化方式で、音楽用 CD (コンパクトディスク) などに使用されています。

PPV (ペイ・パー・ビュー)

ペイ・パー・ビュー参照。

SSL

現在インターネットで広く使われている、プライバシーにかかわる情報やクレジットカード番号、企業秘密などのデータを安全に送受信することができる暗号化機能です。

URL

Web ページのアドレスです。インターネットにおける情報の「住所」にあたる書式です。

VTR コントローラ

ビデオなどの録画機器で録画予約をする時に使用します。予約時間になると録画機器のリモコン信号を出し、録画機器をコントロールします。

Web ページ

インターネット上で公開されている、文字や画像などから構成された画面です。

16 : 9

ハイビジョンテレビ、ワイドテレビに使用されている縦横の画面比率 (アスペクト比)。従来の 4 : 3 に比べ、視野の広い臨場感のある映像が得られます。

4 : 3

従来テレビ (ノーマルテレビ) の縦横の画面比率 (アスペクト比)。

5.1ch サラウンドステレオ

左フロント、右フロント、センター、左リア、右リアの5本のスピーカーとサブウーファーから、それぞれ独立した音声を出力できるサラウンドステレオ方式です。

索引

あ行

アイコン	158
暗証番号	48、90
イベントリレー	52
枝番号	21
エラーメッセージ一覧	152
お好みチャンネル	24、86
お手入れについて	8

か行

降雨対応放送	7、79
--------	------

さ行

サイドパネル	41
サラウンド・ステレオ	9、170
時刻設定について	7
視聴制限を設定する	94
視聴モード	78
ジャンル検索	30
省電力モード	134
選局制限	96
ソフトウェアバージョン	148

た行

ダイレクト選局	21
ダウンロード	132、168
地上デジタル放送	10、156～157
チャンネル制限	88
チャンネルバナー	18、83
チャンネル番号一覧	23
チャンネル表示	18
チャンネルブラウザ	28
チャンネルロック	94
デジタルハイビジョン	9
データ放送	36
テレビ種別	124

な行

二重音声	42、61、79
ノーマルテレビ	124、149、170

は行

番組情報	44
放送サービス切り換え	19

ま行

マニュアル予約	59
マルチビュー	40、79、169

や行

有料チャンネル	32
有料番組（ペイ・パー・ビュー）	32、169
予約	53、56、59

ら行

リモコン	11、14
レターボックス	41

わ行

ワイドテレビ	124、149、170
ワンタッチ選局	22、84

アルファベット

AAC	125、169
BS デジタル放送	10
CAS カード（IC カード）	8、12、121、169
CH 表示	18
D 端子	113、116、124、170
EPG	170
HDCP	170
HDMI	13、112、170
IC カード情報	121
PCM	125、170
Web ブラウザ	68

愛情点検 	長年ご使用のデジタルセットトップボックスの点検を！ このような症状は ありませんか ・電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。 ・電源コードにさけめやひび割れがある。 ・電源が入ったり切れたりする。 ・本体から異常な音、熱、臭いがする。		ご使用中止 故障や事故防止のため、すぐに 電源を切り、電源プラグをコン セントから抜き、必ずケーブル テレビ局にご相談ください。
--	---	---	--